滿洲日報
七月十九日發行
發行人 鈴木晃
編輯人 高橋本喜代治
印刷人 本村武燦
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿鐵、對支經濟工作の調査機關整備を計畫

經調と東亞經調局合併

【東京特電十九日發】林滿鐵總裁は今回滯京中を機に、かねて抱懷する日滿支を一貫する經濟調査及び東亞經濟ブロック確立促進に資すべき諸計畫立案機關創設の急務なるを認め、拓務省を始め關係方面に意見を具申しこれが具體化を企圖しつゝある、しかるに今日十河理事退任とともに同氏が多年育成した經濟調査會委員長をも當然辭任し、これが後任には十河氏を繼ぐべき適任者も早急に決定し能はざる實狀にある一方、曾て滿鐵より分離した東亞經濟調査局も大川周明博士退任後々任難に惱み未だに缺員のまゝになつてゐるので、年十二萬圓の補助を支給しながら頗る無意味な關係にあるが、同調査局は矢張滿鐵の如き直接活動せる機關と關係を保持せしむるを有利なりとし、右大局的見地に基きこの兩調査機關の合併の如きは最も效果的なりとしてゐる、なほこれが實現により從來經濟調査會に屬した計畫立案事項は悉く計畫部に還元し、純然たる調査機關として主として對支經濟提携の促進に主力を注ぐこと〻なる筈

十河氏滿鐵と絶緣

再任を辭退せる諸事情

【東京特電十九日發】十河前滿鐵理事に對し陸軍では熱心にその重任を要望してゐたが、既に早く滿鐵首腦部で三理事とも退任に決し速かに

補充人選 に移つたので、軍部が積極的に發言せざる間に後任理事も略内定を見るに至り、殊に當の十河氏は絶對に再任の意思なき折柄、入京後正副總裁との會見において過般來正副總裁が就任を要望してゐた顧問として居殘ることに關し懇談を重ねたが、十河氏は

一、滿鐵顧問は從來專門的の人が多く且顧問囑託の人が多過ぎるから整理の必要を感じてゐる際自ら顧問たることは全然欲せざること

二、炭礦會社理事長は滿鐵理事が兼任することを原則とし、理事退任とともに自然退任すべく既に辭表を出してあること、又この原則は變更し得るとしても今日これを動かすことを好まざること

三、對支經濟工作に關しては滿鐵重役として會社を代表することは有意義なるも、顧問や關係會社の支配者としては無意味なること

等を理由として固辭して受けず、右に關し陸軍ではなほ希望を棄てず理事一名を增員するも氏を再任せしむべしとの意見であるけれども既に證文の出し遲れで結局

實現せず に終るだらう、尚十河氏は支那視察の結果を齎し軍部、外務兩大臣以下關係當局と順次會見して狀況報告と共に自己の所見を披瀝し追つて岡田首相とも會見の筈で一通り會談を終れば八月上旬までに一先づ大連に引返し新京その他に挨拶廻りをした上成べく東京に引揚げる豫定である

社員理事實現要望

滿鐵社員會幹事會打電

滿鐵社員會では十八日午後三時半から社員俱樂部に緊急常任幹事會を開き中島幹事長、石原常任幹事以下出席、切迫した

後任理事 問題について協議した結果、同日左のごとき意味の電報を在京中の林、八田正副總裁に發して善處方を要望するところがあつた

滿鐵後任理事について紛糾せる模樣なるも、よろしく清新にして犧牲的精神に富み且つ國策使命に殉ぜんとする意氣を有する社員理事を實現されたく一段の努力を請ふ

即ち、社員會は後任理事問題に關して最初の方針では正副總裁に要望すると同時に政府に對しても電請する筈のところ、上京副總裁との會見において政府筋への運動はとりやめ、一切正副總裁を信頼してこれを要望するにとゞめた、しかるにその後東京における情勢は必ずしも社員會の期待に副はざるものあり、殊に最近傳へられる社外理事候補者には

前途多難 の滿鐵を擔當するに足らざる者や、單に官廳の人事の御都合によつて滿鐵に廻される形跡などありて、社内にも最近とみに不滿の色が見えて來たので社員會幹部も急遽會合して再度正副總裁を激勵したものである、故に今次の理事銓衡が社員全般の輿望に反すれば今後相當論議を見るべく、殊に明年も二理事後任問題があるので、その際は公然社員會が直接政府にぶつつかつて行くこと〻なりはせぬかとも案ぜられてゐる

外務當局推薦の滿鐵理事候補

藤田、矢田部兩公使

【東京特電十九日發】目下銓衡難にある滿鐵理事二名に關し、外務省方面では滿鐵が今後對支投資に重要役割を有する事情に鑑み、外務畑より既報桑島東亞局長の外、支那事情通のルーマニア公使藤田榮介氏或はシヤム公使矢田部保吉氏を候補として推薦し、林總裁並に坪上拓務次官と折衝してゐる

菱刈長官歸旅

星ヶ浦星の家に一泊した菱刈長官は十九日午前九時星の家發大西山水源地に向ひ同所を視察後大連に引き返し、地方法院を巡視し午前十一時半老虎灘千勝館に入り小憩の後旅順に歸還した

新卒業士官一行

けふ扶桑丸で來任

駐滿第〇〇團に配屬された本年六月陸軍士官學校卒業の士官候補生柱鎭雄曹長以下〇〇名の一行は十九日入港扶桑丸にて來連したが一同は元氣頗る旺盛で錦州へ赴き〇〇隊に配屬されると

滿人留學生を藍衣社員に

【新京特電十九日發】北平各大學を卒業する滿洲國留學生は約百五十名であるが、蔣介石はこれら留學生に對し國民黨參加を勸誘し本年七月より十月まで四ケ月間軍事訓練を施し、修了後は佐官級にして藍衣社員となし、河北及び滿洲國各地に派遣し日滿兩國の分離、政治及び經濟狀況の秘密調査に從事せしめる豫定にして七十八名は既に參加し二十八日南京へ向つた

陸軍進級・轉補

確定せる將官級の顏觸

【東京十九日發國通】陸軍定期大異動は閑院參謀總長宮殿下の御決裁を仰ぎ三長官の最後的決定を見たので林陸相は多分二十日葉山御用邸に伺候内奏の上直に内命を發し八月一日發令される事となつたが確定した將官級の進級は次の如くである

進級

東京警備司令官 中將 西義一
參謀次長 中將 植田謙吉

任陸軍大將

野戰砲兵學校長 少將 伊藤政喜
技術本部長 少將 山田卯三男
下志津飛行學校長 少將 大江亮一
參謀本部附 少將 森田宣
旅順要塞司令官 少將 鏡山巖
關東憲兵司令官 少將 田代皖一郎
參謀本部附

任陸軍少將

少將 今井清
支那駐屯軍司令官 少將 梅津美治郎
步兵學校幹事 少將 下元熊彌
陸軍省人事局長 少將 松浦淳六郎
〇〇〇隊司令官 少將 三毛一夫
近衞步兵第二旅團長 少將 松 壽夫

任陸軍中將

經理學校長 主計監 平手勘次郎

任陸軍主計總監

造兵廠大阪工廠火砲製造所長步兵大佐內藤喜三郎▲第十六師團參謀長同子爵大島陸太郎▲砲兵第十三聯隊長步兵大佐鷲津鈆平▲教育總監部第一課長步兵大佐山脇正隆▲步兵第三十三聯隊長同西垣眞一▲第一師團司令部附同栗田小三郎▲第十九師團參謀長同中村音吉▲水戶聯隊區司令官同板坂順治▲技術本部員工兵大佐內田莊一▲航空本部第二課長航空兵大佐春田隆四郎▲哈爾濱特務機關長步兵大佐小松原道太郎▲近衞步兵第四聯隊長同志岐豐▲陸軍省軍務局軍事課長同山下奉文▲下志津飛行學校幹事航空兵大佐後藤廣三▲陸軍省軍砲課長砲兵大佐石井善七▲參謀本部課長同岡部直三郎▲技術本部々員同俁野井上三郎▲野戰重砲兵第五聯隊長同中野太介▲第四師團參謀長同井關隆昌▲野砲兵第六聯隊長同城島榮興▲造兵廠東京工廠砲具製造所長同清水出美▲野戰重砲兵第二聯隊長同藤江惠輔▲野戰砲兵學校教官同木本益雄同前高俊雄▲近衞輜重兵大隊長輜重兵大佐佐田幸彥▲關東軍司令部附騎兵大佐濱田陽兒

任陸軍少將

轉補

臺灣軍司令官 大將 松井石根
朝鮮軍司令官 大將 川島義之
補軍事參議官 參謀次長 中將 植田謙吉
補朝鮮軍司令官 第四師團長 中將 寺內壽一
補臺灣軍司令官 陸軍造兵廠長官 中將 岸本綾夫
補技術本部長 憲兵司令官 中將 秦眞次
陸軍次官 中將 柳川平助
陸軍運輸部長 中將 三宅光治
陸軍砲兵學校長 中將 中岡彌高
補師團長(第四、一、九、三又は第二十) 參謀本部第一部長 中將 古莊幹郎

補參謀次長 參謀本部總務部長 中將 橋本虎之助
補陸軍次官

任軍醫監

第六師團軍醫部長一等軍醫正越川彰▲第十九師團軍醫部長同醫博伊藤哲一▲第十一師團軍醫部長同同鷲津三郎

臨時議會は開くまい

高崎弓彥男談

大連に馴染深い貴族院公正會所屬議員高崎弓彥男は十九日入港扶桑丸で單身來連「遊びだ〳〵」と例の如く打解けたザックバランぶりで岡田内閣出現の感想を切り出して語る

貴族院側の觀測だつて?出來てしまつたものは仕方ないぢやないか、當分は政黨も駄目だ、物言へば唇寒しの類だれ、まあ一九三六年迄はいくらじたばた政黨が騷いでも無駄だ、自分のところに來る迄は臨時議會召集の話は聞かなかつた、多分開かないだらう、まあ齋藤內閣の延長と見る向もあらうし超然內閣と見るものもあらうが、純然たる政黨內閣は當分見られないだらう、今度の來連は昨年十月貴族院の滿洲視察團一行と來たが、その後の滿洲の動きを見に來たのだ、水が恐いから餘り奧にはいかないよ、半ケ月位の豫定だらしいが、滿鐵の理事も大分缺員が出來たらしいが、補充については中央の主張が相當根強く重要視されるやうになるだらう

大藏次官に

公正會矢吹男

【東京十九日發國通】政府は貴族院關係政務官銓衡最後段階の大藏次官で行詰り、渡邊男始め岡部子、深尾男、岩倉男、大藏男、四條男等戶別に交涉したが、何れも拒絶され醜態を繰返したが十九日朝遂に公正會の矢吹省三男と決定した

あめりか丸船客

【門司特電十九日發】二十一日大連入港豫定あめりか丸の主なる船客諸氏

學徒研究團副團長帝大教授橋本傳左衞門氏始め教授十一名、指導將校十二名以下學生を合せ三百二十四名、北平公使館林書記官同家族四名

はるびん丸

二十日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲高崎弓彥氏(貴族院議員) 十九日午前八時入港扶桑丸にて着連▲小柳津正藏氏(慶大教授)同上▲堀瀨潮氏(昭和製鋼所顧問)同上▲武藤義雄氏(北平公使館書記官)同上▲エ・ビイショッフ氏(大連駐在獨逸領事)同上▲小野薫氏(日大工學部教授)同上▲笠原敏郎氏(日大教授)同上▲永長繁治氏(滿洲內燃機社長)同▲內田敬三氏(山下汽船取締役)同▲安井哲子氏(東京女子大學長)同▲野口遵氏(日本窒業肥料會社社長)同上▲溥佳氏(滿洲國皇帝御從弟)同上▲溥鶴雲氏(溥佳氏夫人)同上▲大阪商大視察團山根德太郞教授以下學生二十三名 同上▲神戶商大學生調査團一行七名 同上▲陸士卒業士官候補生柱曹長以下十九名 同上▲中山爲信氏(天理教々師) 十九日十時出帆しあとる丸で內地へ▲堀越儀郎氏(天理教々師) 同上▲麥田平雄氏(滿洲航空會社前常務)十九日入港扶桑丸にて來連

蛇角

◇陸軍の大異動、寸毫の情實を加味せざる適材適所主義の顯現。林陸相の重厚にしてしかも毅然たる方針をそこに見る。

◇高橋翁の政策は蹈襲出來やうが、その德望と迫力の繼承は出來まい。五相會議難は是れ。

◇投げられた「英國製ビスケット」を、衆議院の鯉どもは爭奪し、貴族院の金魚は除け廻る。

◇馬鹿の一つ覺え。南京政府の滿洲攪亂策がそれだ。

◇彼等は廻れ右しなければ遂に救はれない。首を捉へても向き直させることが我國の親切だ。

◇水難、農作減收、滿洲國農民の窮狀想ふべし。王道政治の見せどころはここだ。

◇工事問題行き迷ふ。「天コーセンを空しうするなかれ」か。

興安風景　崩れる雲の峰

興安は何處をカットして來てもそのまゝ繪となる、イルクテから三十五露里、白樺の木肌を通じて颯爽たる高原風景、ふくれ上つた雲の峰、峰が崩れると、トタンに興安の雨に變る、ザーと來る興安夕立だ、綠葉がサラ〳〵渡る凉風に高鳴つてゐる、何處までも廣い視野、白樺に配した雲の峰、奔放自在な高原の圖柄である(寫眞は崩れる雲の峰、三十五露里丁場にて撮影)

七寶の柱 (62)

小島政二郎
岩田專太郎 畫

露見 (二)

かいかなるは、白兎のやうに、手足を縛られてベッドの上へ放り出された。

「私が惡いんです。私が誘惑したんです。坊ちやんに罪はありません。お願ひだから、許して上げて下さい」

かいかなるは、泣きながら、身を踠いた。

「うるさい」

惣兵衞は、ハンケチでかいかなるの口へ猿轡を食ませようとした。

「何をするんだ、俺の女房を」

堪り兼ねて、三枝がうしろから惣兵衞に組み附いた。

「殺されたいのか」

振り返つたと思ふと、三枝の體は絨毯の上へ叩き附けられてゐた。

「信義さん、止して」

「殺すなら殺せ」

立ち上つた三枝は、アッシュのステッキを竹刀のやうに持つて向つて來た。

「止して、止して。あなた、本當に殺されちやふわよ。誰か來て下さい」

かいかなるの言葉などは耳に這入らず、三枝は一足出たと思ふと、ステッキを打ち卸した。

手ごたへがあつたと思つたのは見事に外された揚句に、グイとステッキを奪はれたのだつた。

ボキリ

ステッキは、惣兵衞の兩手の間で二つに折られてゐた。

「誰か來て下さい」

いつの間にか、三枝の手には、ナイフとフォークとが一緒に逆手に握られてゐた。

「あッ」

二つに折られたステッキが、三枝の手の甲に投げ附けられた。ナイフとフォークとがキラリと光つて、別々に部屋の隅へ飛んだ。

「畜生」

最後に、三枝は素手で組み附いて來た。

が、胸を突かれて、糸目の切れた凧のやうに、三枝の體は壁へ賑と云ふ程背中をぶつけた。

「誰か來て來さい」

かいかなるはまた怯えた聲を振り絞つた。

三枝のシャツは破れ、ネクタイはひん曲り、髮は亂れて額に垂れ下つた。

それに引き替へて、惣兵衞は呼吸一つ亂れてゐなかつた。

「信義さん、ここは構はないからお逃げなさい」

かいかなるが叫んだ。

惣兵衞はポケットからピストルを取り出すと、ハンケチで拭き始めた。

「何だ、男の喧嘩に飛道具なんか出しやがつて」

三枝は喘ぐやうに云つたと思ふと、

「さあ、打て」

と、壁を離れて二足三足前へ出た。

「……」

「さあ殺せ」

喘けながら、彼は惣兵衞に體をこすりつけて行つた。

「……」

「打たないのか」

「……」

「フフン、打てないんだらう」

「止せ、止せ、威しに空のピストルなんかひれくるのは」

さたんに、轟然、銃口から火を吐いた。

「キヤツ」

かいかなるが悲鳴を擧げた。

花の興安嶺・探涼・縱走 ㈠

蒼空と綠野とを二つに劃る地平線

隨所に見る床しい日本の風情 ヒタ走るマンチユリー特急

興安嶺は滿洲の屋根である、北緯五十度、東經百廿度あたり北から南へ嶺また嶺、嶺と嶺との連繫である、澄み切つた蒼空、一望千里の大綠野、百花咲き亂れるお花畑、白樺の眞白い木肌、清冽な泉流、興安嶺は忘れられた靜寂な自然の涼境である、なだらかなスロープをもつ興安の嶺を新興滿洲國のエヤーメールが三百米の低空で橫切りソ聯極東政策唯一のたよりどころ西部線より一足お先にスピードアップだ、涯しなく開けた大高原は百鳥の囀りと百花の競妍に、興安はいま花園の扉をパッと開いた、綠を基調に百彩がコンデンスされたパレットである、花粉に塗れたお花畑のランデヴー、ああ此處こそ花束に不自由はさせない、花を踏みしだいて涼魔を充めるすが〳〵しさ、一寸涼みに興安へと興安の涼風は都會の子女に呼び掛ける、此處に興安の淸澄な涼風と共に興安嶺が千古悠久その山肌でじつと抱いてゐる數々の「山のはなし」を贈ると同時に故中村少佐、故荒水大尉等興安に鮮血を染めた英靈に弔意を表したい

マンチユリー特急は北滿のステップを橫切つて銀蛇の二條路をまつしぐらに走る、走る、陽と水と土に惠まれ涯しなくスク〳〵伸びた

草原を なんのこだわりなしに西へお陽さんと騎足だ、東京における買收會議で釣り上げられたり叩かれたりしながら荏苒今日に至つてゐる煩はしきもろ〳〵の問題も車輪の豪快な金屬性トーンは完全に吹き飛ばし、火の粉を夏空に吐きながら、招く興安の涼境に向つて西へ

× ×

「ウフン」ワゴンリーから洩れる惱ましい女の吐息に大陸的で剽しい、エキゾテイックな體臭を感じついで瀟洒な背廣の車掌にのんびりしたヨーロッパへの繋りを感受する「マンチユリー特急」は國際的な

色彩に 各等を塗りつぶしソ聯極東政策の一役をいつぱし買つてゴウ〳〵と走つてゐる、チンパの車輛が長々と牽引され安達、チチハル、札蘭屯、巴林、ジンギスカン、ブハトとうした避暑地を拾ひ上げる樣に縫つて行く、ハルビンを出てジンギスカン邊り迄は十方無限の大廣野、地平線が蒼空と綠野をブッツリ二つに區切つてゐる、視野の限り地球の綠の沃野、輕い流れ雲が忘れられたハンケチの樣に蒼空へ白い斑點を殘してゐる

× ×

表面は 曾ては傲慢なソ聯從業員に白眼視され窮屈な西部線の旅を持つたものだが最近沁々感じるのは日本の力が何處までもヒタヒタ浸潤して行つてゐる事で日の丸の旗風に「スパシーボ」の勢力圏內が漸次日本化して行つた鐵兒にガッチリ身を固めた〇〇隊の警乘が四月から實施された北滿の旅は何處までも〃旅は列車で〃の

安易さ を旅行者の群に投げかける、その氣易さは例へば黑い逞しい獵犬が主人公と同車して一等寢臺車におさまるし、食堂車のメニウが日滿露三ケ國語に書き改められるし小犬と獨言を交す女の一人旅に明るい點描が添へられて、こゝもと西部戰線異狀なし(?)だ、札蘭屯驛には日本文の公告が懷しいひらかな文字で書き流されてゐるかと見れば袴を

穿いた 學生らしい日本人の姿が悠暢な驛風景にポツンと混じつて停車毎に樂しげに土を踏むロシア人男女の間に日本的な風情を添へてゐる

× ×

興安へ興安へ、涼を趁うて興安嶺にマンチユリー特急はいつか夏の夜空に火を吹く、車窓に火の雨が橫なぐりにさんらんと散る、北滿の夜は短い、午後九時頃が日沒だ丁度行く手の紫色に煙つた嶺が涼境興安嶺と聞かされて幾キロ何時間走つたか

山の匂 が夜の空氣にこもつてヒンヤリする、あへぎ〳〵列車はグイ〳〵と勾配を蛇行して、東支從業員家族で夏季の間賑ふブハト驛、既に花賣娘が芍藥の花束、鈴蘭の花籠に高原らしい贈物をする、次の興安にかゝる間約三十分、昭和七年十二月三日敵の突放車に身をもつて打つかり興安嶺の花と散つた荒木大尉の

傷しい 戰蹟、默禱しばし有名な環狀線步哨見張所の高樓に古城めいたものを感じながら夜半目的の涼境イルクテに着く、高く吊られたガス燈に高原の霧が燻銀にぼんやりかゝつてゐる(寫眞は北鐵西部線ジャラントン驛における大陸的な風景)

加藤特派員記 山口特派員撮影

工專の擴張要求から降格問題再燃か

注目される滿鐵の態度

工專の擴張問題は滿鐵地方部の事業費豫算會議にかけられいよ〳〵採否を決定することになつたが、これをきつかけに先年滿洲教育界の大問題となつた工專降格問題が再吟味されんとする

形勢 を生じ、最近の工業學校必要論と相俟つて各方面に論議を起さんとしてゐる、卽ち工專は最初工業學校として設立されたものだが、大正十一年に天下を風靡した昇格運動に捲き込まれて專門學校に昇格した、しかし昇格後間もなく次代の滿鐵當局はこの昇格が誤謬なりしことを認め大正十四年に以前の工業學校に還元せんとし關東廳とも諒解成つたが

事前 に洩れて學校側の反對運動が起り、兒玉長官が滿鐵との約に反して存續の意志を發表したため、遂に滿鐵は

今後は一切中等程度の工業學校は設立せず と聲明して工專を存續したものである、一方工專は昇格當時の校長が滿鐵に對し本校の設備は專門學校としても完備したものだから滿鐵は昇格によつて事業費その他に何ら新支出を要せずと斷言したため、兩々相俟つて爾來工專は滿鐵に對して事業費を要求することを得ず、今日に至つては工專の設備は日本の高等工業學校中最も劣惡なものとなるに至つた、故に工專は何らかの

名目 で設備改善に迫られてゐるので一兩年來入學志願者の增加を好機として新設備を要求せんとするものと見られ、これに對して滿鐵が如何なる態度に出るかは滿鐵の對工專の態度を試驗する結果となるので興味をもつて見られてゐる、しかし滿鐵內部には專門學校程度の工專より工業學校の方がより必要なりとする論者が相當あり、滿鐵自體の人事

政策 よりいふも最も困つてゐるのは工業學校出身者であるから强ひて工專の募集人員を增加する必要なしと稱し、本問題を推し進めて行くと往年の降格問題を再燃せしめるやも知れずと見られてゐる

審議は三十日頃

けふは說明だけ聽取

既報南滿工業專門學校の收容學生增加問題に就いては十九日午前十時より地方部會議室において開かれた地方部來年度事業費豫算會議席上にて小山工專校長より來年度豫算として計上

說明を 行つた、地方部では十九日始めて收容力膨脹に就いての豫算說明を聽取したので當日審議に至らず一先づ學務課において全國高等工業學校の志望者數收容力及び卒業生就職率等の基本調査を行つた上、三十日頃工專要求豫算に就いて審議を行ひ收容學生の增加可否に

就いて 決定することとなつたが別項の如きいきさつもあり工專側の要求實施は本社側において相當難色ある模樣である

"三十萬圓は安いもの" 小山工專校長談

南滿工專校長小山朝佐氏は十九日午前十時書記長春日兼三郎氏を帶同滿鐵に中西地方部長を訪問、增設案につき種々協議するところあつたが、會見前小山校長を工專に訪へば次の如く語る

本校に於ける收容力を現在以上に增加せしめねばならぬといふことは時代の推移に伴ふ種々なる立場より考究されて來たのですがこれを具體的な問題として取上げる機會を今まで摑み得なかつた、然るに最近各方面より當校に對する增設の要望が高まつたので具體案を作成し今日は特に豫算問題について充分說明するつもりである、計上した豫算は三十萬圓ですがこれは第一年度に於ける實驗室、製圖室の增設及び機械、器具費、人件費等一切を含むものでこれだけの金額で收容力を倍加することが出來るとするならば全く安いものである、最近技術方面の求人の聲は非常に高く當校には現在でも求人の申込みが殺到する狀態ですがその都度來年を約して心ならずもお斷りしてゐる、新興滿洲國は今後益々優秀な技術者を要求すべくその爲めには滿人のためにもどん〳〵學校を開放してやらねばならぬ、滿鐵で承知するかつて……それはどうしても承知して貰ふより外道はあるまいと思ふ

滿洲國內全鐵道廿五日迄に全通

但し今後豪雨なければ

十九日滿鐵々道部に入つた水害不通各線の今後の復舊豫想は左の如くで今後豪雨を見ない限り二十五日までには滿洲國內各鐵道共全通を見る豫定である

▲北鐵南部線 二十日第十八列車から水害前の狀態に復する筈
▲拉濱線 十九日試運轉を行ひ二十日から全通の筈
▲平齊線、江橋橋梁の不通箇所は二十三日新鐵橋の完成によつて開通するが洮兒河の橋梁は依然開通見込立たず今後減水が順調に進めば二十五、六日ごろ開通の見込
▲坂後線 二十五日全通の筈
▲奉吉線 二十二日全通の筈
▲洮索線 今後二週間以內に全通の筈

出場拒否選手に陸聯の判定

岡部平太氏は評議員免除

【東京十九日發國通】極東大會に際して統制に反する行動を執つた陸上選手に關する日本陸上競技聯盟の判定委員會は十八日午後一時から開かれその判定を六時からの同聯盟代議委員會にかけた結果左の如き決定を見た

一、南部選手は負傷のため、佐々木選手は公務のため出場不可能なること明瞭なるを以て不問に附す
一、高田、竹中、西田三選手は各自深甚なる遺憾の意を表明せるを以て之を諒とし不問に附す
一、岡部平太は本聯盟役員として內部統制を亂したるを以て評議員を免す

全亞細亞會座談會

霧島町全亞細亞會に於いては神武會高橋喜藏氏の來連を機として十九日午後七時半より定例座談會を開催する事となつた

戰死した勇士の慰靈祭參列を拒む

問題となつた洮安縣城天主教會

【新京特電十九日發】洮安駐屯〇一〇守備隊で去月八日故田中特務曹長の慰靈祭を執行したが同縣々公署では前以て滿洲國側各機關及び各小學校などに祭典參列方を通達した所同縣城內フランス系天主教會及び同附屬小學校生徒並びに信者一名すら參列せず、その後七月六日に

至つて 同地に出張せる縣長はこの意外の事實を聞知して各機關と連絡し同天主教附屬小學校教師陳明外男女三名を縣公署に招致し取調べた所天主教會附託アントニオトナインが縣公署よりの通知に接し陳教師外三名に對し宗旨が異なる故との理由のもとに全生徒の參列を中止せしめたることと判明、これが爲に縣公署では國際關係に紛糾するを恐れ直接の責任者には非ざるも日滿親善上又國際關係上穩當を缺くものとして七月十三日陳教師外三名の教師を馘首した

右事件に關し事件の範圍こそ小なりとも荷も在滿各國人の生命財產を保護せんが爲に國賊の手に斃れたる尊き犧牲者の靈を祀るは何等宗旨に關聯せず信者一千五百を有し學徒三百餘名の教育に當る人間がかゝる不信行爲を執ることは教育上重大視すべく又日滿親善上甚だ憂慮すべきことであるとて同縣住民も今回のこの縣公署の處置に對しては是認の意を表明し俄然該所託アントニオの排斥運動が擡頭して來た

大和尙山で情死

女は助かる

【金州特電十九日發】十八日午後六時頃金州管內八里庄の派出所に一滿人が驅込み鳳凰山麓路傍に日本人の男女が苦悶中であるとの屆出に本署より直に波多野司法主任以下係官現場に急行した所、大和尙山鳳凰山中腹の松林中に毛布二枚を敷きアダリンを多量に嚥下し男は既に絕息し居り、女は死に切れず苦悶中なるを發見、取調べの結果女は岡山縣の岸本と云ふことだけ判明せるも意識不明の爲詳細不明

なほ男は年齡三十四五歲にして橫縞パナマ帽、セルの黑上着、白ズボンに黑靴をうがち、女は三十歲位にして縞の單衣を着用して居り一見玄人らしく直ちに附近の病院にかつぎ込み應急手當を施した末生命は取止める模樣である

全滿小學兒童相撲大會延期

中等校相撲大會滿洲豫選も延期

來る二十二日開催する筈であつた滿鐵運動會相撲部及び本社共同主催になる全滿小學兒童相撲大會並びに八月十八日開催する筈であつた兩者主催、大每支局後援の全國中等學校相撲大會滿洲豫選會は出場校の都合上秋に延期することゝなつた、尙開催期日は出場校と協議の上發表の筈

二中生の修學旅行

大連第二中學校では暑中休暇を利用して四年生を二班に分ち修學旅行を試みるが第一班は坂口少佐引率の下に廿日午後二時出帆長平丸で出發天津、北平、山海關、奉天を見學、歸りは直通列車で奉天を經て、また第二班は大坪教諭引率の下に二十日午前十時大連驛發、新京、吉林、淸津、金剛山京城を經て兩班とも來月三日歸連の豫定

けふ入港した扶桑丸の客

滿洲國皇帝の御從弟溥佳氏

けふ海路來連

滿洲國皇帝陛下の御從弟に當る溥佳氏は鶴護夫人並びに令息衞審君帶同、暑中休暇を利用して皇帝に敬意を表すべく十九日入港扶桑丸にて來連した、船中語る

寫眞なんて餘り物々しくしないで下さいよ、自分は單なる學生です、早大の政治經濟に居りますまだ一年生ですよ、大連に妻の父が居りますので、それに會つて五六日して新京へ行き皇帝に拜謁したいと思ひます、そして再び來連來月一杯大連で暑さをしのぎます

安井哲子女史

講演と視察に

東京女子大學々長安井哲子女史は滿鐵地方部及び在滿卒業生等の招聘により夏期休暇を利用して十九日午前七時二十分入港の扶桑丸にて來滿した、安井女史は二十一日午後三時半から協和會館において東京女子大同窓會滿洲支部主催、滿鐵地方課、滿日後援の下に講演を行ふほか全滿各地を講演行脚を兼ね視察するが女子大、女高師の教へ子等に賑やかに迎へられ福本大連稅關長官舍におちついた、女史は船中にて語る

滿洲は始めてですから未だ何も語る材料を持ちません、內地では智識階級婦人の思想方面も最近漸くおちついて地〻になつたやうに思ひます、高等教育を受けた女性が婚期を逸して獨身生活を續ける者が多くないかとの質問を到る處でよく訊かれますが卒業生に就いてみると不思議な程結婚率が多いやうです高等教育を受けた者こそ健全な家庭生活の主婦としての必要な役目を果し得るのぢやないでせうか

"現在の半額でも採算が採れる"

近く大型の新車デビウ

豆タク永長社長歸連談

滿洲內燃機會社社長永長繁治氏は十九日入港扶桑丸で歸連したが左の如く語る

豆タクの業務の關係上約一ケ月の日程で內地自動車界を視察橫濱のフォード工場其の他京都大阪等の諸工場を見學して來た、約一ケ月留守をしてゐたから大連の自動車問題はよく知らないが大型自動車が値下げ斷行をするさうだが豆タクとしては現在の料金を半額にしても採算はとれるから大型タクシーとは充分對抗出來ると思ふ、もと〳〵豆タクを始めたのは大連の自動車賃が高いのでそれを低廉化するための社會奉仕だ、近く豆タクの新車で從來より大型のもの約四十臺が大連市內にデビユウする筈御期待を乞ふ

學生の視察團

けふ二組來連

二十日大學來滿する產業建設學徒研究團より一足先きに十九日入港の扶桑丸では二組の大學生の滿鮮視察團が來連した、一組は大阪商大學生視察團山根德太郞教授以下學生二十三名で滿鮮の史跡視察研究のため來滿したもの約十五日間の豫定で奉天、新京、ハルビン等を經て內地に歸還、他の一組は神戶商大學生滿洲調査團落合八郞君以下七名、この調査團は各自研究分擔が異り移民問題特產問題等を研究して廻る由であるが先づ北支に赴き奉天、新京、チチハル、ハルビンを經て北鮮經由歸國の豫定北滿の洪水で充分視察が出來ないと殘念がつてゐた

扶桑丸の客 來連された溥佳氏(上)と安井哲子女史(下)

天氣予報

二十日

南の風少し曇るが天氣よくなる

滿潮(午前三時三〇分 午後三時三〇分)
干潮(午前九時五〇分 午後一〇時〇五分)

各地溫度(十九日午前十一時)

大連 二六 奉天 二八
旅順 二三 新京 二八
營口 二八 新義州 二七

今日の小洋相場(十一時半)
金百圓につき百二十圓七十五錢

謹告

本年一月頃より弊社員と稱し領收證及印鑑を僞造し大連市內、沿線朝鮮、內地各方面を訪問し廣告料及購讀料を詐取する者有之候間御注意相成度候
尙現在本社員にして各位を訪問致させ候者は左記の通りに候間左樣御承知置願上候
主幹 石谷芳太郞 支配人 牧野一光 占部三男 沿線各地 以上
昭和九年七月
大連市紀伊町九番地
滿洲公論社
電話二二六三番

丹下左膳 (169)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

街の所作事（二）

藝と言つても、たつた一つの賣り物。

チヨビ安の「辻のお地藏さん」に合はせて、お美夜ちやんが色々と父母を戀ふる所作事をして見せるんです。

振附けは言はずと知れた、藤間チヨビ安。

「向うの辻のお地藏さん」で、お美夜ちやんは首をかしげて、可愛いしなをしながら、左の手で右の袂を抱き、右の人差し指で向うを指さす動作をする。

見物は感に堪へて、見てゐます

「ちよいと聞くから」で、その手を返して、お地藏さんの肩を叩く手つき。「教へてお呉れ」のところは、胸に兩手を合はせて、身を揉むやうに、一心に頼むこゝろを表はす。

「逝くり進上、お饅頭進上」、とお美夜ちやんは逝くりの手眞似やら、お饅頭を握れたり、餡を詰めたり蒸かしたりの仕草、仲なか忙しい

「オウ、姐ちやん、その饅頭をこつちへも一つ」

「二人とも親なし兒なんですつてねえ。マア、何て可哀さうな」

「ちよいと乙な手つきでげすな」

「コレ、およしちやん、この兄ちやんも姉ちやんも、お父さんもお母さんもないんですとさ。それを思つたら、かうして母ちやんに抱つこしてゐるよしちやんなんか、ほんとに有難いと思はなくちやあいけませんよ」

とこれを機會に、親の恩を一くさりお說教する町のおかみさんもある。

唄が佳境に這入つてくると、しみじみ身につまされるチヨビ安、思はず、自分とじぶんの聲に引き入れられて潤ぐみ、一段と聲を張り上げて、

「あたいの父は何處へ行た
あたいのお母……」

「小僧め、唄ひながら泣いてやがら」

「ヤイ〳〵、唄ふのと泣くのと、別々にしれえナ」

「何を言やんで、頓痴氣メ！憐知らず！この兄ちやんの身にもなつてみれえ。好きや道樂で町に立つて、こんなことをしてるんぢやアねえや。親を探し當てようッて一心なんだ」

「さうとも、さうとも！そんな同情の無えことを吐かすやつア、江戸つ子の名折れだ。オ、見りやあ伊勢甚の極道息子ぢやアれえか。手前なんかに、この兄ちやんの心意氣が解つてたまるもんけエ。代地ッ兒の面汚しだ。疊んぢめエ」

危く喧嘩が始まりさう。

「エ、焦れつたいお地藏さん」の唄聲に合はせて、お美夜ちやんは兩の袂を振り廻し、さも焦れつたさうな態度よろしく「石では口が利けないね」で兩手を口に重ねて、身悶へしながら狂亂の態……

これでおしまひです。

チヨンと鉦を打ち上げたチヨビ安。

「オ、、お立ち會ひの衆、この中にも、親の氣も知らずに惡所通ひに身を持ち崩して、かけ替への無え父やお母あに、泣きを見せてゐる碌でなしが、一匹や二匹はゐるやうだが、おいらの唄で、胸に手を置いてとつくり考へて見るがいゝや。なあ、お美夜太夫」

「え、、さうよ、さうだともサ」

とお美夜ちやんは、何でも合槌を打つ役目。

群衆がちよつとしんみりしたところを狙つて、チヨビ安大聲に、

「ヤイ〳〵ッ！何をボカントしてやがるんでエ！おいらもお美夜ちやんも、おまんまを頂かずに踊つたり唄つたりしてるんぢやアねえや。さ、これだけ言つたらわかりさうぢやれえか。サア、たんまりお鳥目を投げたり、投げたり！チヤリンと、音がする小判の一枚や二枚、降つて來さうな天氣だがなア」

と、大きなことを言ふ。

投げ錢の催促です。

隣りの八重ちやん

大都會の屋根の下にころがつてゐる一つの物語り、隣り合つた二つのサラリーマンの家庭が描き出す朗かな映畫で、蒲田本年度に於ける最高級映畫、島津保次郎監督の第六回のオール・トーキーで主演は逢初夢子、大日方傳、助演は岡田、岩田、飯田、水島、阿部、磯野等中央館上映中（寫眞は大日方と逢初）

えいぐわとえんげい●

觀世流宗家より 大槻十三氏來滿

滿鮮謠曲界社招聘で

曩に設立された滿鮮謠曲界社では一周年を迎へてその祝意を兼ね、斯道發展の一助として東都より大家を招聘すべく計畫中のところ、この程觀世流宗家の高弟大槻十三氏が高弟數名と共に來連することゝになり、大連を振出しに全滿各地にて謠曲及び仕舞の演奏會を催すことになつたが、大槻氏は東都謠曲界屈指の大家でその來連は斯界より待望されてゐる、尙は同氏一行の滿洲に於ける日程は次の如くである

▲七月二十八、九兩日大連▲三十一日鞍山▲八月一日奉天▲同二日新京▲同四日安東（寫眞は大槻十三氏）

山口靜乃後援會 關係者で計畫中

日活入社の松平龍子後援會と 果然勢力を爭ふ!!

曩に日活撮影所に〃ミス滿洲〃として松平龍子を送つた大連から又一人の〃ミス滿洲〃山口靜乃を松竹蒲田に

送つた ことは既報した處である、山口靜乃は奉天滿毛デパート勤務中を松竹企畫部今村氏に見出されたのであるが、元來生粹の大連ッ子で大連技藝女學校の出身、その若さと美貌は今後の蒲田に於けるスターを約束されてゐるが、日活に入社した松平龍子は既に主演俳優として「抱かれた愛人」「赤い唇赤い頰」の二本を完成してゐる折柄、山口靜乃の

活躍を 大いに支援する意味に於て大連中央映畫館を中心に山口靜乃後援會の計畫が着々進められてゐる、既に發起人數名に於て種々會則等も決定されてゐるが賛助員その他の承諾を得て近く會員が募集される筈で大連汽船と母校技藝高女をバックに持つた松平龍子と滿蒙毛織と技藝女學校をバックとする山口靜乃との兩後援會が日活と松竹の二大映畫會社の下に果然勢力を爭ふことゝなつた

喜多會月並會

謠曲喜多會滿洲支部では來る二十二日午前十時より市內濱速町「ほてい」にて第二十三回月並會を催すが當日の番組左の如し

▲素謠　加茂、小袖曾我、班女
▲仕舞　巴、船辨慶、田村、富士太鼓、山姥、賴政
▲番囃子　玉葛、融
▲囃子　西王母、敦盛、遊行柳、忠度、花筐

▲筒井きよ子　元東亞會館で相當賣り出してゐた筒井きよ子が長いステツプ生活からバーのマダムに轉向したがバーは信濃町の鶴ビルで酒場「コルト」と命名バーテンダーはベロケホールの酒場で腕を揮つてゐた山本清次君で二十日開店の豫定

私語線

天候不良と暑さに祟られてゐた先週にひきかへ今週の市內各館は何處も大した景氣▲中でも中央館の「隣の八重ちやん」と「めをと大學」のオール・トーキー週間は俄然ヒットして連日滿員札止め▲映樂館の十二時迄と六時までの入場者優待も相當きいて階下はギッシリ滿員▲さてかう景氣よく入ると館の方はホク〳〵だが大連署の取締りの目がキラリ〳〵曰く「若し萬一非常のことが突發したらどうするか」▲お言葉至極もつともだが何時までも鎭海事件を例にひかれてゐては迷惑千萬、規則は規則で結構だが、映畫館として最高の設備を持つてゐる大連と鎭海を一緒にされてはたまらない▲取締責任者もたまには東京、大阪方面の取締りを視察見學して來てほしい

滿洲日報
(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)
朝夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 滿洲日報社

太平洋諸問題解決に日米兩國非公式會談

八月華府で行はれん

【ワシントン十八日發國通】ロンドンに於ける豫備交渉は來る十月迄一旦中斷するに決したが帝國政府の專門委員岩下海軍大佐が特に米國經由ロンドンに乘込むこととなつた結果、米國の朝野には早くもワシントンに於て來る八月日米兩國政府間に非公式會談が遂げられるだらうとの說が有力に傳へられるに至つた、非公式會議の目的と解されるのは要するに海軍縮小會議の地ならし工作だが、會談の內容は日米兩國間の不可侵條約案その他太平洋上の國際政局を支配する重要懸案の全般に亘るものと云はれ特に次の重要項目が擧げられてゐる

一、太平洋上における日米兩國の目的希望につき諒解を遂げる諒解成立後更に英國政府をも右諒解に參加させる
一、英米兩國に對する帝國政府の海軍力比率公開要求
一、日米兩國間の不可侵條約締結案

勿論右報告に關し國務省當局は何も聞いてゐないが日本政府がその肚なら欣然會談に應じやうと相當色氣をみせてゐる

マ首相も米國を訪問ル大統領と重要會談

英當局對日策に腐心

【東京特電十九日發】ロンドン來電によればロンドンで行はれて來た海軍軍縮豫備交渉は今日迄の經過から見て殆ど失敗に歸して居るのと日本の抱懷してゐる新海軍政策が英米の期待と著るしく異つてゐること並に英米の海軍政策不一致等により一九三五年の海軍會議の成功は今や甚だしく疑問視されるに至つた、併し英國政府部內に於ては目下靜養の爲カナダに向け出發せんとしてゐるマクドナルド首相を米國まで赴かしめルーズヴエルト大統領と會談せしめた上英米兩國間の意見の相違點につき懇談せしめて何等かの諒解をなつけておかうとの說が有力である、特に英海軍當局は日本の海軍政策に對應するためには是非とも米國との間に豫め諒解を遂げておく必要ありと主張してゐる、日本の海軍政策はあくまで英米との均等要求であるが其眞意は必ずしも英米の現有勢力と同等量まで新に造艦せんとするものではなく英米兩國の海軍量を現在の日本のレベルにまで引下げることにより均等權の要求を充たさんとするものではないかと見られてゐる

海軍縮小本會議は海軍問題に局限す

英サイモン外相闡明

【ロンドン十八日發國通】外相サイモン氏は十八日午後の下院質問時間に際して海軍縮小會議は事實上海軍問題に限局されることを闡明した、卽ち本週討議委員より海軍縮小會議は第一回ワシントン會議でハーデング大統領が提示した原案に基き大西洋並に極東問題をも合せて討議するかとの質問が出たのに對しサイモン外相は余の關知する限りでは海軍縮小會議において海軍問題以外の問題を討議しようとする提案は全然ないと言明したのである(寫眞はサイモン外相)

卽時海軍力を充實

スワンソン長官語る

【ワシントン十八日發國通】海軍長官スワンソン氏は十八日新聞記者團の定例會見で卽時海軍力充實の方針を闡明し左の如く述べた

米國政府としては出來る限り早くワシントン、ロンドン兩條約の最高限度まで海軍力を充實しなければならぬ、右目的を實現するには兵員の增加を圖り且つ各種軍用飛行機の建造を急がねばならない、先づ來る八月十五日新艦二十三隻建造入札を開始する、更に一九四二年迄に海軍機千百八十四臺を建造する必要があるが、海軍機第一回分の入札期日は未だ決定してゐない

意見完全に一致

齋藤大使大角海相會見

【東京十九日發國通】齋藤大使は十九日午後二時半海軍省で伏見軍令部總長宮殿下に拜謁歸朝の挨拶を申上げた後駐米中の體驗に基き諸般の情勢殊に來年の海軍會議に對するアメリカの政治經濟外交等の一般情勢を報告、來年の軍縮會議に對處すべき帝國政府の態度決定に非常に貴重なる進言をなすところあつた、卽ち齋藤大使は

アメリカ政府は帝國の主張する軍備均等權の要求、現行比率の撤廢等に就いては比較的冷淡な態度を執つてゐるが海軍當局は依然世界第一海軍建設を主張し飽迄現行條約確保を主張してゐる、從つて帝國の要求は前途多難な情勢にある

と具體的事實に基いて說明、併せて海軍會議の見透しについても詳述するところあつた、次いで大角海相より過般の海軍最高首腦部會議において決定を見た我が軍縮案の根本方針

一、軍備平等權確立
一、國防自守權確立
一、比率主義撤廢
一、高度軍備國の合理的縮小

等の說明を受け意見交換の結果兩者の意見完全に一致を見、齋藤大使は右帝國海軍の根本方針に基き今後の日米海軍工作の根幹となすこととなつた、齋藤大使は歸任まで更に數度大角海相と會見の筈である

英伊豫備交渉

【ロンドン十八日發國通】ロンドンに於ける日英米海軍豫備交渉は十月迄中止に決したが一方英伊間の右豫備交渉は右に關係なく來る八月中にロンドンに於て開始される見込みである、但しイタリー政府が代表並にその目的に關し最終決定を行ふ迄に至つてゐないので正確なる日程は未定である

政務官正式決定

きのふ卽時發令さる

【東京十九日發國通】政務官を決定する臨時閣議は午後零時三十分開會、左の如く正式決定卽時發令された

外務政務次官 井坂豐光
同 參與官 松本忠雄(留任)
內務政務次官 大森佳一
同 參與官 橋本實斐(伯)
大藏政務次官 矢吹省三(男)
同 參與官 豐田收
陸軍政務次官 土岐章(子)(留任)
同 參與官 石井三郎(留任)
海軍政務次官 堀田正恒(伯)(留任)
同 參與官 窪井義道
司法政務次官 原夫次郎
同 參與官 舟橋清賢(子)
文部政務次官 添田敬一郎
同 參與官 山桝儀重
農林政務次官 守屋榮夫
同 參與官 森肇
商工政務次官 勝正憲
同 參與官 高橋守平
遞信政務次官 青木精一
同 參與官 平野光雄
鐵道政務次官 樋口典常
同 參與官 兼田秀雄
拓務政務次官 田中武雄
同 參與官 手代木隆吉

同時に留任した政務官を除く前政務官の辭職は聽許された

二十日政綱聲明

內田鐵相"遺憾"の辯

【東京特電十九日發】十九日の閣議散會後各閣僚食堂に集まつた席上內田鐵相から

今回の政務官銓衡は紆餘曲折があり紛糾したゝめ現內閣の鼎の輕重を問はれる嫌ひのあつたことを遺憾とする、よつて政府は二十日の閣議では政綱を決定し卽日天下に聲明するやう是非したい、政綱の決定が遲延するやうなことは絕對に避けたい

と述べ早くも閣內に議論を起したが各閣僚もこれに贊成し政府はいよ〳〵二十日の閣議で政綱を決定しこれを聲明することになつた

閣議申合せ

【東京十九日發國通】十九日の臨時閣議は既報の通り政務官を決定したる後、左の如く申合せ午後一時五十分散會した

茲に岡田內閣の陣容整備を見たから今後は政策の遂行に邁進し國民の期待に副ふやう努力すること

見劣り著し

銓衡決定に至るまで

【東京特電十九日發】揉みに揉んだ政務官の銓衡は政府が大藏政務次官として公正會に交渉せる渡邊汀男に對し藤井藏相が難色を示し反對に上塚參與官の次官昇格を主張したゝめ折衝は一時暗礁に乘上げ、政府對貴族院の空氣は極度に惡化するに至つた、これがため岡田首相は後藤內相を官邸に招き河田書記官長を加へて協議を重ね遂に十九日午前三時に及んだ結果、止むを得ず公正會の矢吹省三男を推す外になく遂に矢吹男に決し十九日午前、同男の內諾を得るや首相は藤井藏相を招き諒解を求め午後零時半から臨時閣議を開き約一時間に亘つて審議した結果、漸く決定したがこれがため上塚氏は留任せず豐田收氏が代り、また鐵道政務次官は[illegible]吉氏が固辭し山崎農相關係の樋口典常氏に代り、また海軍參與官川島正次郎氏は留任せず松岡洋右氏に殉じて代議士を辭職せずと云つてゐた窪井義道氏が引拔かれて任官したが、總體に頗る見劣りすることは夥しい

床次派の新黨樹立

通常議會直前に實現か

【東京十九日發國通】床次氏直系の瀧正雄氏が十八日脫黨屆を提出するに至つたため黨內床次系の動向は頗る注目されてゐるが、床次、山崎、內田三相の意向は目下のところ直に政友會より多數の黨員を拔いて新黨を樹立する意向を有せず、出來得べくば政友會が野黨的傾向を緩和して政策本位の是々非々に立返る事を希望してをり、又政府としても衆議院多數の支持を受ける必要を生ずるのは十年度豫算が決定して通常議會が開かれる時で宜いのであるから今直に政友會を割る如き積極的態度に出ることは考へられない從つて床次派は依然として黨內に留まつて時機を待つ事になり、床次系が新黨樹立等の計畫を進めるとしても恐らく十一月乃至十二月頃ではないかとの觀測が有力である

床次系銓衡評

【東京十九日發國通】床次派では關東青木、東北守屋、兼田、北信山田、東海四田、近畿井阪、中國四國豐田の七氏採用となつて、九州を除く政友會の各團體より選ばれてゐるが、此等は皆純粹の床次系で大物なく、關係が深すぎることて北海道、特に鹿兒島を除外したのは兎かくの批評免れぬと觀らる

政友系除名

【東京十九日發國通】政友會は十九日午後臨時總會を開き今回政務官に決定せる政友系九名の除名處分を決定すると同時に此等の諸氏並びに曩に除名處分に附された床次、山崎、內田の三相は今後絕對に復黨を許さゞることに決定した

青島會商近し

【青島特電十九日發】支那駐佛公使顧維鈞氏並に駐瑞典公使胡世澤氏は近く青島滯在中の宋子文氏を訪問する筈であるが更に駐ソ大使顏惠慶氏もこれに加はり外交方針を協議することゝなり大いに注目されてゐる

岡田內閣の無力暴露

疑はれる非常時克服

【東京特電十九日發】岡田內閣は組閣に當つて民政黨と政友會の一部黨員によつて組閣したに過ぎないものであるから前途に一抹の不安が漂うて居たが、政務官の銓衡に至つて其の不安を如實に示し無爲無能振を極度に暴露し內閣の弱點を遺憾なく曝け出した卽ち比率のみの決定に一週間と云ふ日數を經過し更に各省に割當てるべき人選に當り今日まで組閣以上の難衝に喘いで居た、之は貴族院に對する認識不足による結果である、卽ち從來とり來つた交渉の方法は主として貴族院側の長老格に對して爲されたものであるが、現內閣の方法は全くこれまでの型を破つて常務員級に交渉を進めたのである、長老級は時の內閣に政務官を送ることを以て自己の勢力扶植の一方法と考へてゐたので簡單に人選を了するを得たに反し常務員側では何等現內閣に對する希望も期待もなく、從つて政府に厚意を表示せぬばかりでなく消極的なる不信任さへ抱いて居るので、此の當然の結果として政務官問題に對して常務員側は熱意を缺き斯くも人選難に立至つて居るもので

殊に藤井藏相が一度決定した人選に對して異議を唱へて更に此の問題を紛糾させて居ると云ふ事は內閣の不統一と首相の無權威を物語るもので、新內閣に對して限り無い不安を投げかけたものとされ之が延いては內閣の威信にも關係すべく、組閣後十數日は早くも混沌たる內部の無統制を暴露し餘りにも無力暴力であるとの印象を與へ非常時克服の內閣として存在意義さへ疑はれるに至つた

岡本氏有罪

【東京十九日發國通】小山前法相に對する誣告、僞證事件で取調を受けた元政友會代議士岡本一巳、待合小泉の女將お鯉さん事安藤てる並びに事件の黑幕實川時次郎の三名は誣告、僞證、敎唆罪等に依り何れも有罪と認定され近く公判に附されることゝなつた

點心

自信が強い二つの特技 小川順之助氏

◇…菱刈明郞特軍が此のほど旅大へ息抜きに見えたときこれも明郞さては退けをさらぬ小川大連市長、早速「一夕一局如何」と挑戰に及んだがそこは戰機を見るに敏な特軍「孰れ次の機會に……」と回避したので「先般の復讐をしやうと思つたのに、敵に背を見せるとは……」と明郞市長一方ならずくやしがつたものだ。

◇…小柄な纖悍の體軀をまめに動かして公務に勵精してゐるところは好個の市長振りであるが、その辯舌と碁とを除いたら極めて淋しいものが殘るであらう。それほど此の二つは小川氏の特技?であり武器?でもある。

◇…多くの人がさうであるが如く、しかも特に小川氏はその碁に於いて自信を持つて居り、黑を持たせらるゝ相手や、數目を置く碁などは斷じてやらぬことを信條としてゐる。それであるから、その碁談に上る相手は總て同氏より強い人ばかりで、結局小川氏が最も強いことに歸着する。

◇…先日さる宴會の席上、「市長さん、あなたには艷聞はないでせうね」と一妓が訊ねたところ、市長、俄に色をなして「何だと、バカにするな」と向き直つたといふ話がある。何の意味で訊ね、何の意味で憤つたのか判らぬが、此の邊に小川氏の面目が躍つてゐるやうにも見える。

陸軍恤兵部本月限廢止

【東京十九日發國通】滿洲事變のため昭和七年一月十四日設置された陸軍恤兵部は本月三十一日限り廢止となり、この結果來る八月一日以降滿洲事變における陸軍恤兵に關することは陸軍大臣官房で取扱ふ旨十九日陸軍省告示を以て發表された

人選に惱む

亂脈の滿鐵理事銓衡

【東京特電十九日發】政府は政務官の人選に惱みすこぶる醜態を暴露したが、滿鐵理事の人選に就いても同巧異曲で滿鐵側と政府側との多數の候補者推選が交錯して各方面の候補者が混線狀態を呈し拓務、陸軍、大藏、外務等思ひ思ひに一名若くは二名を擧げ亦軍部の十河前理事重任要望や滿鐵側でも二名も社內から出したい希望(宇佐美寬爾、佐藤應次郎兩氏)等が起り本月上旬以來入り亂れて奔走してゐる模樣で斯の如きは從來の理事選任には曾て無い亂脈狀態である、而して滿鐵側の要望に就いては八田副總裁出發後林總裁自ら折衝に當つてゐるが二十二日午後出發迄に二名とも確定を告げる筈で既に大體の見當は內定してゐるが村上理事の任期滿了後二名同時に發表されるかも知れぬ

理事分掌擔任

【東京特電十九日發】滿鐵理事の分掌擔任中未定の鐵道は後任理事に內定せる宇佐美氏、又山西理事の擔任となれる商事、計畫の一つは他の新理事に割り當てられる筈

滿鐵下半期の所要資金繰

平常化見通しつく

滿鐵の昭和九年度資金計畫は金融緩漫期に乘じて豫定のごとく順調に進み七月に入つても四千萬圓の社債を募集したが、殘りは今年度內にさらに六千萬圓を二回に分けて起債し、十月ごろに徵收する筈の第二回拂込三千六百萬圓と共に約一億圓をもつて下半期の所要資金に充當する筈である

たゞ問題となつて居るのは昨年改組問題騷ぎで低利債に乘替へ損つた五千萬圓の六分利債を何時乘替へるかで、若し上記六千萬圓の新規債の中間もしくはその前に起債すれば自然新規社債を壓迫することになるので、結局新債を十二月までに濟ませ、乘替社債は來年二月の金融緩漫期を狙つて募集する事にならうかく滿鐵の社債は悉く四分五厘見當の低利となり、しかも償還期限が十年を越えてゐるので利拂による滿鐵財政に對する壓迫が減じ著るしく有利となつて來る、しかして滿鐵プロパーの事業豫算は昭和九年度をもつて絕頂とし明年度よりは三千萬圓以內に切詰める方針であるから社內留保金で十分支辨し得べく、十一年度よりは更に事業費豫算は低減する見込みだから社內留保金との差額は漸次社債償還に廻し得るわけで滿鐵財政の平常化も大體見當がつくに至つた

桑港罷業

終了宣言

【サンフランシスコ十八日發國通】埠頭人夫組合長ブリジス氏は十八日午後四時に至り總罷業は終つた旨宣言した

悲痛な聲明

【桑港十九日發國通】埠頭人夫組合の指導者として最後まで強硬論を主張して來たブリゼズ氏も仲裁附託論の大勢に抗し得ず十八日午後四時に至り遂に總罷業終了を宣言するに至つたが同時にブリゼズ氏は悲壯な聲明を發表し總罷業本部の爭議戰術を痛烈にコキ下した聲明次の如し

總同盟罷業は終つた、併し埠頭人夫は敗れたのではない、總罷業失敗の原因は第一に市電從業員の復業、第二に食料品及びガソリンの販賣禁止の解除、第三に總罷業戰術の錯誤である、殊に總罷業執行委員會が十八日に至りガソリンスタンド組合、レストラン、肉屋の開業を許したのは總罷業に懸けられた期待を完全に叩き潰した

第二次論功行賞

【東京十九日發國通】滿洲上海兩事變に參戰した陸海軍の第二次論功行賞は目下賞勳局と陸海軍當局と折衝中であるが海軍側では第三艦隊の大部分は來る九月始め迄に上奏御裁可を仰ぎ發表さるゝことゝなつた、將官の最高は第三艦隊司令長官たりし野村吉三郎大將(當時中將)の功二級、第一遣外艦隊司令長官たりし鹽澤幸一郎大將(當時中將)には功三級を賜り又參戰將官には夫々功四級乃至五級を授けられる模樣である

人事

▲齋藤志鐵氏(新任大連一中教諭)十九日扶桑丸にて着任
▲高部悅三氏(山東煙草會社取締役)十九日午後一時入港奉天丸にて來連
▲山崎元幹氏(滿鐵理事)十九日午後四時廿分發急行にて新京へ
▲安達中佐(關東軍線區司令官)十九日午後四時二十分發急行にて新京へ
▲木村大佐(關東軍司令部附)同
▲八木聞一氏(滿鐵審查役)同上
▲奧田周氏(滿鐵鐵道建設局工事課長)同上
▲由良龜太郎氏(滿鐵囑託)同上
▲謝介石氏(滿洲國外交部大臣)十九日午後七時三十分着はとにて來連

大觀小觀

滿洲生活難の聲が在滿邦人の間に高い、住宅が無く、生活必需品が高價であるといふことだ▲奧地に在勤する官吏、會社員その他の中には住宅難等の關係から單身赴任して家族と分離した生活をする結果、生活が荒み、延いて家庭を顧みる餘裕のなくなつてゐるものがある▲固より內地邊の生活者のそれに比して異常の覺悟を要することは何人も知つてゐる▲又物資の不足に基く經濟的傾向の不可避であることも覺つてゐるのであるが▲施政の方針如何によつて或る程度まで此等の弊害は矯正され得る筈である▲滿洲熱に煽られた漫然たる渡來者の幻滅は已むを得ないとしても、眞劍な第一線生活者を失望せしめることこそ深く虞れなければならぬ▲經濟調査會と東亞經濟調査局を合併する計畫があるといふ▲同じ方向の事業の統一强化は必要であるが、事業の合同でなくて、人事の都合の合同であつたならばソレは無意味だ●

社説

桑港罷業とニラの功罪
統制經濟の慎重注意

去る五月九日起つたサンフランシスコ埠頭人夫の罷業は、太平洋岸各地に波及し、他種勞働者にも續々同情罷業を起した。遂に勢の赴く所燎原の火の如く、遂に去る十六日午前八時より一齊に桑港全勞働團の總同盟罷業を見るに至つた。此時罷業を開始せるもの百四十四組合、六萬五千名。前から罷業を爲してゐる埠頭人夫、自動車運轉手、肉屋洗濯屋從業員、電車從業員四萬一千八百名を加へて、その數十萬に上り、未曾有の大罷業と云はる。警官との衝突も起り、罷業團との鬪爭も起り、罷業の出動をも見んかといはれ、物情の騷然たるを傳へられる。その飛沫を受けて日本船舶の出入にも困難を生じ、在留日本人は食料難を豫想して米と梅干で籠城の覺悟をしたとか、脫線して排日暴行に至らんかとまで心配さるゝに至つた。恐らく豫外の混亂を呈したことゝ思はれる。

◇

先年ロンドンの炭坑夫に對する同情的總罷業で、あらゆる交通機關、食料運搬機關が停止され、はては新聞機械の運轉まで停止された爲めに市民の反感を招き、義勇勞働者が出て電車の運轉、食料の運搬に從ひ、結局罷業團の敗北に歸したことがある。それに鑑みたものらしく、電車從業員や食料運搬人夫などは罷業を解いて、一般市民の反感を招かぬやうに力めた。しかも罷業は各方面各地に飛火する勢ひを見せ、甚だ憂慮すべき事態であつた。併し勞働關係局の調停乘り出しとなり、結局總罷業指導委員會も十七日夜調停案に應諾の意を表し、傭主側は既に仲裁に同意してゐる。條件は取り敢へず全部無條件にて復業し、要求事項は仲裁に附託するのである。これにて一先づ鎭定を見たわけで、何れ勞資双方の讓り合ひによつて相當の解決を見るであらう。

◇

動機は賃金問題と組合組織の問題にあるが、原因は例の國家產業復興法卽ちニラにある。ニラは合法的憲法中止とも見られ、ファッショ主義の憲政化とも見られ、ルーズヴエルト大統領の心血を絞つた不景氣退治政策である。卽ち官業を起したり、金融政策によりて民業を起したり、又は勞働時間に制限を加へ少年工を制限する等によりて失業者を救ひ、更に最低賃金を定めて勞働者の生活を保證する。それによりて購買力を增加し、物價を吊上げ、以て農村の窮を救ひ工業の苦を脫せしめんとする。それには相當の權力を使用し、嚴重な罰則をも適用する。これによりて勞資双方を利し漸次好況に導かんとするのである。誠に巧妙なる經濟統制法といふ可く、當局は此一年間死物狂ひでその遂行に努力した。

◇

その結果は或部分には良好な見せ、大統領も頗る得意な政治を爲してゐるが、その暗黒面も少なしとせぬ。恐らく理想通りにはいつてゐないらしく、大企業は恩惠を受けても小企業は困る。それは物によりて製品の騰貴に先立ちて原料が騰貴するとか、賃金の負擔に堪へないとかである。失業者は減じても前からの從業者の收入が減じたとか、一時間當りの賃金は增しても、總收入が減じて困るとか、勞働者の種類によりては賃金の增加よりも生活費の增加の方が比率を高くしたとか、そこに不滿が起る。此等の難問簇生し、その功罪は既に議論の種となつてゐる。インフレも不徹底、社會政策も不徹底といふので双方からの非難がある。今度の罷業の如きも、ニラの運轉圓滑ならず理想通りにならないことから起つたものである。

◇

これは米國の事で、しかも程なく解決を見ることゝ思はるゝが、此處に吾人の注意すべきは、此種統制經濟に就きて餘程愼重に考へねばならぬといふ事である。規模の大小こそあれ、現代經濟組織は何國も同樣である。我國の不景氣退治にも經濟統制は考へられることで既にその一端の實行をも見てゐるのであるが、下手な人工的政策で手を焼いてゐる事實も少くない。統制は必要であるが、やり方はむづかしいことを飽くまでも忘れてはならぬ。米國のニラの實體、其の運用法、結果の如何等を好個の試驗と見、好個の教訓と見て、當局者のみならず、國民一般がその成行に注意してゐなければならぬ。決して對岸の火災ではないことを注意すべきだ。

全滿主要河川大改修
交通部で工事に着手

【新京十九日發國通】交通部では河川航運の圓滑を期するため元年度豫算に八十萬圓を計上し營口航政局十九萬四千圓、ハルビン航政局四十六萬四千圓、安東航政局六萬六千圓、黑河航政局七萬三千圓に分割し國内重要河川の大改修を行ふことになり既に工事に着手したが右航政局の管理下に在る河川の改修は左の如し

▲營口航政局 國際工程局により從來遼河の改修を行つてゐたが本年二月滿洲國にて接收したので大々的に遼河の河口浚渫し上流二道夾子に於ける閘門を改修し導流堤工事を行ふ

▲ハルビン航政局 ウスリー河の航路標識新設並びに松花江、三姓附近に於ける約二十六粁に亘る淺瀨の碎岩工事を行ふ

▲安東航政局 鴨綠江、安東臨江間の碎岩並びに淺瀨調查

▲黑河航政局 黑龍江に（目下ソ聯側と協定の上議中）航行標識を新設す

右改修工事完了の曉には交通產業方面に多大の便を齎すものと注目さる

市營中央卸賣市場
榮町に移轉か
滿鐵に借地方を交渉

關東廳の大連都市計畫全體委員會において大連市西公園通を幅員三十三間の幹線大道路に改修して、一直線に信濃町公設市場を切抜け滿鐵線路を橫切つて海岸に通ずる案を通過したことは既報の通りであり、關東廳では既報の他の線道路並に電車路線の變更と共に豫算を昭和十年度に計上して明早々着工せんとしてなり、滿鐵においても右道路の鐵路に交る附近に大連驛を新築せんとする議が行はれてゐる、而して右都市計畫案の大連市營中央卸賣市場移轉の早急實現を餘儀なくさせるものであり、市當局においては愼重研究を進めた結果、從來移轉豫定地として滿鐵より借地方の諒解を得て ……

……離れてをり引込線に相當巨費を要するのみならず大小運送の點より見るも必しも便利でないとあり、恐らく諒解を得るものとして成行を注目されてゐるなほ本問題に關聯して馬欄河を埋立て ……

一、中央卸賣市場と大連魚市場の合同は早急實現の見込なし
一、瓦斯タンク裏は貨物驛と相 ……
一、瓦斯タンク裏二萬坪の空地は左の點において必ずしも最好の地でないとの結論に到達した

廿米レール敷設に着手

滿鐵鐵道部では一昨年來研究の結果現在使用してゐるレールを二十米レールに取替ることゝなり昨年社議として今後二十米レール使用のことに正式決定することゝなつた ……

北鮮線カップ率根本方針を協議
近く最後案決定せん

……間連絡貨物連絡運賃制定に關する根本方針を決定し從來の懸案を一氣に解決するものとして注目されてゐるが今回の會議において意見の一致を見たので古山兩氏共十九日離連一應歸鮮今後鮮鐵北鮮兩局において案を樹て兩者協議のうへ最後決定することゝなつた

滿洲國公債申込六倍に達す
豫約申込の盛況振り

滿洲國公債發行條件

滿洲の煙草栽培今後期待出來る
高部取締役談

前約通り特權附與

國務院地鎭祭

駐連獨逸領事着任

武藤書記官赴任の途來滿

滿洲見本市最終日の活況

第四埠頭新築費政府諒解

日滿小爲替交換協定の條款
並にその施行細則（下）

約定施行規則

下に署名する者は昭和九年六月三十日東京に於て及康德元年七月四日新京に於て署名せられたる日本國及滿洲國間小爲替交換に關する約定第十五條に依り左の如く協定したり

第一條 金額の制限
小爲替一口の最高額は日本國貨二十圓とす
小爲替の金額には錢位未滿の數を附することを得ず

第二條 小爲替證書用紙
小爲替證書は附錄第一號雛形に依る用紙を以て之を作成す

第三條 爲替料
小爲替一口の爲替料は左の通り ……

滿洲國野球部日程
對滿俱第一回戰 廿一日午後四時より
對滿俱第二回戰 廿二日後三時より
（臨時會員券五十錢、二十錢）

本日臨報を添ふ

警務局長に
栗金生

◇大連の三警察の名稱を改める必要ありと思ふ、すべて簡明を尙ぶ今日、一々大連小崗子警察、大連沙河口警察と廻りくどく云ふよりも東警察、西警察等の名稱に改めては如何。

◇警官の長靴は行動不敏活となり職務執行上遺憾多く須らく編上靴に改良すべきものと信ず。

◇警官の夏季雨具は二人に一着の割合ひで支給されるが、ソレでは今年の如き雨續きの場合、間に合はぬのみならず頗る非衞生的であるから一人一着とすべきものと思ふ。以上警務局長の考慮を求む。

八相 投書歡迎 五十行以內

感謝
聖德街の女

◇此の欄はいつ見ても不平不滿やお小言が多い樣ですが、日々の出來事の中には誠に喜ばしい、感謝せなければならぬ事も澤山あると思ひます。

◇私は先夜豆タクに乘り聖德街に歸つたのですが、下りる時餘り澤山な買物を持つて居ましたので大切な手提袋を車內へ置き忘れました、其袋の中には色々大切なものやお金もありましたので再び連鎖街方面へ參りましたがタクシーの番號も氣付かず途色もハツキリ覺えず、探し樣がなかつたのでしたが二三の警察官が色々と親切に御教へ下さいまして直に美濃町派出所へ參りました處、親切に電話で方々心當りを聞き合せて下さいました。

◇會社では六十名近くの者が皆歸つた後でなければ分らないといふ事でありますので若しやと思ひ西廣場の駐車場へ參りましたら直感ときの運轉手が居りまして直に私を認めその手提袋を差出してくれました。其人は其手提袋を聖德街の宅まで態々持つて來たが私と行違ひで不在中であつたので再び持歸つたとのことでありました、私は運轉手の親切と警察官の御厚意を深く感謝いたして居ります。

後場市況（十九日）

諸株弱保合

內地後場弱保合を入れ當市の後は一二十錢安、日產十錢高、三十錢安、土木企業のみ七十錢と強調を辿つた

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先
五品 寄	一三一	一三一
引中	一三一	

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大
五品	三元	三元	三元	[illegible]
新豆	三元	三元	三天	[illegible]
錢鈔	三壹	三壹	三壹	[illegible]
日產	三天八	三天八	三天五	[illegible]
東新	一四〇	一四〇	一四〇〇	[illegible]
滿鐵二新	一八〇	一八〇	一八〇	[illegible]

◇實取引
電々乙一四五、郊外八六、動產八五、土木一八三、一八 大連機械四八〇

錢鈔

奧地市況

商品

綿糸保合

市場電報

株式

炭界の好況に乘る　七七五萬トン計畫
撫順炭・來年度の採炭

【撫順】本年度の需要期における炭界は近年にない驚異的な好況を示し、内地の需要方面においては石炭飢饉の聲さへ聞くに至つたがこれは軍需工業の非常時的昂揚に起因するものであつて、果してこの軍需工業的石炭需要が引續き好況のまゝ越年するものか注目されてゐるが、かうした炭界の空氣のうちに撫順炭礦において早くも明年度の出炭計畫を樹立すべく過般來滿鐵商事部鐵道部と數次に亘つて協議を重ねた結果、商事部方面における意向として依然炭況の先高を見越し得たので明年度の撫順炭礦の出炭豫定量は昭和九年度より二十五萬噸增加の七百七十五萬噸を採掘することに決定した

しかして、これは明年度の需要傾向のほか本年度の出炭成績並に鐵道部及び運輸事務所の輸送能力をも考慮して決定されたものでこれによつて撫順炭礦は七百七十五萬トン出炭を目標とする採炭計畫を樹てたが、その增產量の大部分は坑内掘に力を注ぎ過般開坑に着手した龍鳳竪坑よりも幾分採掘される豫定であると

黄金臺の海上に　仕掛煙花の催し
旅順市で實現するか

【旅順】旅順市では毎年夏になると此地特有の靈地、風光の明媚、清淨な海水浴場等を一般來旅者に宣傳紹介する爲めいろ〳〵な催し物を行ひ一面市民一同も樂しき夏の旅順を享樂して來た、昨年の如きは大連に博覽會が開催された關係上黄金臺では煙花大會が擧行され未曾有の人出を現出したので本年も是非今度は海上に於いて仕掛煙花を催して貰ひ度いと云ふ聲がある、未だ一部の人に唱へられてゐるので當事者は昨今一寸氣乘薄の體であるが市民のかけ聲次第では實現するかも知れない

安東勝つ
對立教野球

【安東】全安東軍は立教チームを迎へて十七日午後四時から驛前球場で對戰、安東攻守ともに好く戰ひ四對三で立教を屠つた、メンバー次の如し

(立教)	井	寺田	8
	岩	村	8
	古	田	6
	内	村	7
	宇	田	9
	志	田	3
	綿	貫	2
	成	田	1
	有	村	1
	鹽	田	5
	杉	村	4
(安東)	部	上瀬	1
	島	筒	5
	山	尾	4
	兄	千	2
	弟	野	2
	山	須	7
	和	見	6
	上	井	3
	瀬	戸	9
	服	酒	8

立　000　010　110　3
安　000　001　300　4

鮮人模範部落

【羅津】北九州八幡市に於て大正十一年以來鮮人教化事業に盡力した丸山學院長辛田タマ女史は北鮮に鮮人模範部落を建設する爲武尾少將の經營に係る豆滿農場に優良院生二十家を移住せしめ旁鮮人教化に努むるため羅津本町二丁目に事務所を設けた

鐵嶺署異動

【鐵嶺】鐵嶺署では今回幹部の異動を行ひ司法主任吉岡英文氏は新臺子派出所主任に轉じ後任に新臺子派出所主任豐增警部補が任命された

勇士の激勵慰問に　血塗りの國旗寄贈
部隊長には破邪・關の兼光
名古屋から與吳氏來る

【奉天】名古屋市南區臣道義塾與吳鋼二氏は名古屋若山部隊の將兵渡滿以來幾人かの戰死者を出したのを遺憾に思ひ、自らの血を以つて國旗を作成部隊に寄贈し併せて在滿各部隊慰問のため十八日午後二後着安奉線にて來奉、直に新京に向つたが與吳氏は語る

我が若山部隊の戰ひのつれ〴〵を慰めたいと思つてやつて來ました、この國旗は血を以つて作成し熱田神宮に皇軍の武運長久を祈つたものです、そして關の銘刀を部隊長に邪を拂つて頂くために持參しました、將兵には只一片でもと名古屋の漬物を持つて來ました、約六十日の豫定です、出來れば滿洲里迄行つて來たいと思つてゐます

新京驛御着の醇親王
左より傅任氏、親王、第四皇妹第五皇妹

圖們防空演習
廿四日から開始

【圖們】來る二十九日より二日間第十九師團管下各地一齊に防空大演習を實施されることゝなつたが國境第一線の空を護る圖們の防空演習開催に關して十五日午後一時より驛娛樂室において憲兵隊、警察、鄕軍分會、消防組外各機關代表者集合協議の結果二十四、五の兩日に亘り圖們分會主催となり實施することに決定した

▲二十四日　午後七時より國際劇場において會寧支部より中野少佐外三氏を迎へて防空に關する大講演會を催し、大いに防空思想を普及し

▲二十五日　午前十時より鮮、滿國境をつなぐ圖們江國際鐵橋の煙幕遮蔽演習、午後一時より小學校附近において毒瓦斯に對する消毒作業、火災の場合に於ける消防隊の消火演習、衞生班の救護演習を實施夜間は空襲に對する燈火管制を行ふが

講話と防毒ガスの實演を爲し夜間はサイレンの非常警報を合圖に午

警報はサイレンを以て一般に報らせ市民の非常時に於ける防空觀念を認識せしむることになつた

羅津防空演習

【羅津】羅津防護團の防空演習は七月十五日步兵七十三聯隊鈴木軍曹並に佐々木大尉指導の下に晝間は普通學校において防空に關する

後九時より同三十分まで海陸の警戒管制に、同十時より約五分間非常管制を實施したが軍部の指導と團員の熱誠と相俟つて豫期以上の好成績であつた

義縣々城修理

【錦州】義縣公署では同縣城の北門より西門に至る約五丁の城壁が昭和五年の八月における大凌河の洪水で流失し、以來降雨ごとに氾濫し城内家屋の侵水を氣遣はれるので、滿洲國創立直後眞先きに之れが修復を計畫し先づ豫算四十萬圓を計上し護岸工事を施すべく屢々上京し政府當局と折衝する處あつたが、創立匆々の新國家としては財政も貧弱であり斯く巨額の金額を捻出する事は到底困難な事でもある處から遂に不調に終つた、そこで縣では毎年縣費豫算中に一萬圓づゝ計上し、これを繼續事業として完成するに決し、既に工事に着手したが今年はまた例年になく雨量が多く大凌河も約三倍の增水を見危險刻々迫りつゝあるので目下人夫を激勵し連日不休で水禍の難に對してゐる、なほ今年度の工事豫算は張作相の所有する土地家屋の一部を拂ひ下げ先づ九千圓を捻出する事になつたと

鐵條網撤去に　附近住民の抗議
取敢へず假鐵條網

【鞍山】千山川より昭和製鋼への水道管敷設工事中の福井高梨組現場員は昨今立山警官派出所管内唯一の匪賊防備線たる鐵條網を無斷にて撤去し工事を行つてゐるさいふので附近の住民等は高粱も繁茂しつゝある昨今萬一を憂慮してその暴擧を憎んでゐたが十八日鞍山署でもその由を知り早速同組責任者を召換嚴重警告を發するとゝもに至急工事現場附近に假鐵條網を築かしむることゝした

鞍山夏季競馬

【鞍山】鞍山競馬倶樂部では二十一日から晴天六日間を期し夏季競馬大會を開催するが、今回は一圓及五圓の勝馬投票の外景品付入場券一圓も發賣懸賞がつくことになつてゐるし又馬主側の興味を添へるため各村代表馬の優勝競走も行はるゝことになつてゐるので早くも競馬ファンの人氣を呼んで居り盛況を豫想されてゐる

平心匪逮捕

【錦州】事變以來遼西地區の新民阜新兩縣下に横行し暴威を擅つてゐた平心匪七、八十名はその後數回に亘る日滿軍警の討伐により全く四散し匪首平心は僅かに二、三名の部下と共に各地を轉々移動してゐたが兩三日前新民縣城内に潛入した處を探知され在新民警備隊長峰岸大尉および安藤曹長以下十一名ならびに縣警察隊のため包圍され交戰の後平心は部下四名と共に逮捕された、なほ同匪は拳銃二挺、同彈藥三十發、小銃二挺、同彈藥四十發、洋砲一挺、追擊砲火藥二十八包を携行してゐたが之れも同時に押收された

下位氏講演會

【大石橋】大石橋地方事務所主催の下に七月十九日午後七時半より小學校講堂において下位春吉氏を招聘し「日本精神の顯揚」と題し講演會を開催した

瓜子兒

滿洲國民政部では、北安鎭、佳木斯、牡丹江、洮南、圖們、山海關、葉柏樹等九邑を選定し、人口十萬乃至三十萬の目標の下に、近代的地方模範都市建設の計畫を進めつゝあるといふ王道模範農村建設の聲がまだちッとも聞えない。

◇

四五日前の未明、營口河岸の滿鐵福東倉庫に、鯉の大群が五六百匹群を成し、てんでに魚をくわえて示威運動みたやうな行動をとつたといふので話題を賑はしてゐる。

◇

穢く臭く、そして雨だらけの古映畫と旅廻りの田舍芝居とに縋りきつてゐる新京の滿洲人は、誰も彼れもゝう幾んど神經衰弱。

◇

狂犬病豫防注射から瀋陽警察廳が調べたところに據ると、奉天全市の飼養犬は五千八百六十三頭。

◇

農村の不振と大水の憂慮から、ハルビンに於ける綿糸布の購買力がガラ落ち。

◇

コテをあて、髮をちぢくらかすことは、纏足と同じ害をなすものであるとし、天髮運動の聲が支那婦人の間に叫ばれ出した。

◇

南京中央航空學校副校長毛邦初氏を始め教官五名學生二十餘名の航空事業視察團は、いよ〳〵十三日上海解纜、先づイタリーから漸次歐洲各國を視察。

◇

杭州西湖雷峰寺の律際といふ六十九歳の老和尚にも人知れぬ煩惱はあるものよ、程近き尼寺大悲庵の出家した尼さんに邪戀の胸をこがし、折にふれてはかき口說けど色よき返事とて更になく先月末遂に想ひあまつて尼さんに抱きつき尼さんが聲を限りにわめきたてた刹那に無慚の悟りをひらき、いきなり我が寺の勝手に驅け込みこれあればこそと榮ッ切り庖丁で我れと我がものをぶッつり落した、悟りは痛い。

鐵嶺鮮人民會

【鐵嶺】鐵嶺鮮人民會では延期となつてゐた評議員會を二十日午後一時より同事務所に於て開催し民會規約の改正、賦課金査定及び民會長の改選を行ふが民會長の椅子をめぐつて相當の裏面運動が行はれてゐる模樣である

なほ狹隘告げる　製鋼所の社屋
明年は免れない增築

【鞍山】昭和製鋼所の本社屋は昨年末總延坪一千六百坪餘に及ぶ三階建の堂々たるビルデングの完成とゝもに、重役以下勤務職員一同五百に名こゝに引移つて執務中であるが、何しろ增員一方の同事務所は爾來半歲早くも狹隘を告げて各室とも處狹く机椅子が押並べられ甚だしきは工務部女子製圖工の如きは三階の廊下や製圖倉庫等で執務して居る有樣であるので、當局では事務能率、社員の健康を憂慮してこの程一階の一般大食堂を空けて事務室に使用することゝし、食堂は本社屋裏手に木造建の假食堂を新設して應急措置としたが自家用自動車のガレーヂも最近社員通退勤用のバス數臺が購入されたゝめ忽ち收容不可能となり、この方は目下テント張りで雨露を凌いでゐる有樣であるが舊社屋でさへ尚は一千四百餘坪であつたのだから僅に二百餘坪廣いだけの新事務所が、職員激增の今日間に合ふ筈なくお蔭で常務室も當初は三氏何れも一室を與へられてゐたが昨今は富永神鞭、久保田のお歷々が一室に机を並べて執務してゐる次第であり製鋼操業が始まる明年度はどうしても增築の餘儀なきに至るであらうと

絶壁沿岸に聳立し　涼味萬斛灤河下り
滿鐵承德駐在員　太宰氏旅行談

【奉天特電十八日發】熱河承德から船により灤河を航行し灤州に着き、奉天北平間の直通列車に乘り來奉し再び十七日承德に歸任した滿鐵駐在員太宰勝三郎氏は語る

灤東地區は停戰協定後も地方には匪賊が横行して治安は紊亂してゐたが、その後同地方を旅行したものも少いらしい、今回初めて灤河により灤東に出たが四日間を要した、灤河は恰度滿洲の河川と支那大陸の河が一つになつたやうで滿洲領内は絶壁が沿岸に聳立し航行するに從つて滿々たる寒流で暑中の銷夏旅行には實に相應はしい所である、目下滿洲領内では水車式の蒸氣船を二艘浮べ運運に當つてゐるが溪流の水が淺い爲に後尾が河底に觸れるのでこれは改造研究の要があると思ふ、灤河の水運を如何に利用するかも熱河の經濟的產業と結びつけて最も必要なことゝ思ふ、同地方一帶に匪賊が出沒するやう傳へられてゐたが餘り姿は見なかつた、時々夜間下宿の夢を破つて銃聲が響くので聞くと味方の巡警が發砲するものであることがわかつた、兎に角匪賊が移動するには沿岸が岩壁であるためになか〳〵容易でない從つて數名の強盜に類した匪賊が時々出沒するが寧ろ大集團の匪賊は滿洲國内に合流計畫をしてゐると云はれてゐる、今後地方の治安が確立し夏の灤河下りは滿支兩國を結び付ける遊覽地となるであらう、特に日本人は歡迎してゐる有樣である

秩父宮殿下　酒肴料御下賜
奉天驛員の感激

【奉天】曩に秩父御名代宮を迎へて奉天驛員は鎌田驛長以下全員心から御奉送申上げ、何等事故なく任務を果し優渥なる御言葉を賜つたが、今回重ねて奉天驛に對して特に酒肴料として金一封御下賜あらせられ、驛員一同は重ね〳〵の光榮と殿下の御仁慈に感泣してゐる

吉林市民の食卓に　新鮮な魚菜類
新京から專用車運轉

【新京特電十八日發】吉林市民の消費する鮮魚、野菜類及び日用品の大部分は新京より輸送供給されつゝあるが、新京鐵道局ではこれら生活必需品に對し出來るだけ早く且つ運賃安に輸送し、需要者の便宜をはかるべく研究中であつたが、十八日より右輸送のため新京吉林間には專用車を仕立て運轉を開始した、同專用車に積載するものは小口扱ひ貨物で從來旅客列車にて取扱ひ來つたものであるが、右により毎日相當新京驛において貨物の受付を行ふことになつたので、新京を朝發送の日用食料品は吉林の夕食に供せられることゝなり、この點非常な便宜が得られるわけである

城町溫泉星ヶ淵

【羅津】花崗岩の清流甫老川に沿ひ山紫水明の北鮮鏡城郡城町に羅津居住鈴木庄次郎外數名の資本家は國際的溫泉を工作するため、敷地二十餘萬坪を買收し目下溫泉工作に着手し而も一日の湧出量五十石、溫度五十度といふ靈泉で殊に清津とは自動車と汽車の便に惠まれて居り城町溫泉完成後の將來は一般より囑望されて居る＝寫眞は溫泉星ヶ淵の幽邃＝

執拗な反滿陰謀團
團員二十四名が潛入

【新京特電十八日發】中國南京憲兵隊では曩に滿洲國攪亂の陰謀團を組織し團員を入滿せしめたが、最近日蘇國交の危機の切迫及び一大開戰等の爲滿洲國政府下級官吏及び軍警の動搖甚だしく、抗日義勇團の勢力漸次擴大しつゝあり

この報告があつたので駐滿陰謀團總辦事處を設置して積極的に抗日長期工作に着手することゝなり、六月下旬總辦事處長憲兵曹長鍾東外各幹部二十四名を入滿せしめ、目下新京附近に潛入前記の如く策動中で駐滿總辦事處を新京、奉天ハルビンに設置し各支部を各省に置き熱河省には特別辦事處を置き各支部を統轄指導することゝし、經費は毎月十五萬元を南京より補給し大々的に滿洲國攪亂工作に邁進しその倒壞をはかつてゐる

總社には上下兩部を置き上部は現役憲兵將校下部には憲兵下士を以て組織し中間分子として全滿反日兵士を加入せしめることになつてゐる模樣で、當局では目下嚴戒中である

内地產に劣らぬ　金州の西瓜
更に輸出檢査を實施

【金州】金州民政署殖產係では滿洲西瓜に關し調査研究の結果在來種は瓜子（種子を菜菓に用ふ）を目的として作られたるため香氣風味等全く度外視されたために内地產に比し全く西瓜本來の價値なきに鑑み農會の事業として内地西瓜の本場たる奈良縣より優良種子を購入一般農民に分讓栽培せしめ改善方を獎勵して來たが最近著るしく改良され殆ど内地本場物と優劣なき程度品の產出を見るに至つたのでこれが徹底的改善進步を計る目的で輸出西瓜檢査規程を設け合格品に對しては責任を以て品質の優良なる事を保證するこ

凌源縣の水害

【奉天特電十八日發】凌源縣第四區の水害に關し同縣劉内務局長は現地調査中であつたが、その報告によれば第四區は去る十五日以來東遼河の增水三尺に達し浸水面積も擴大され第四區高家樓は約十分の九、一萬天地浸水し殊に莫手泡子外二ケ村落は水中に沒し連絡全く絶たれ住民の安否が氣づかはれてゐるので、之が救助のため船四隻を馬車に積んで現地に向つたと

泰康號の船員　鴨江に呑まる

【安東】芝罘、三道浪頭（安東下流八哩）間定期線泰康號（六〇〇噸、芝罘泰康汽船公司所有）は十六日正午三道浪頭に入港し同夜船員、乘客十六、七名が舢舨に乘つて上陸し九時頃歸船の途中舢舨が顚覆船員三名、乘客二名（何れも支那人）は激流に呑まれて行方不明となつたが全部溺死したものと觀られてゐる

旅順競馬
廿一日から

【旅順】期待されてゐる旅順競馬は愈々十七日許可となつた、第一次は二十一日より三日間、第二次は二十七日より三日間にて今回の出場馬は例年より優秀なる改良馬多數出場し殊に歐驄擧上優秀馬と認定されたもの約二百五十頭中九十頭が選出されて出場するほか混合レースの興味ある競馬が取り入れられるから今期の競馬は非常な人氣を博すであらう

鉛板を密輸か

【奉天特電十八日發】十八日午前五時頃平安通りの強盜事件に關し領事館警察では管内非常警戒の折柄中央廣場より十間房に向つて疾走する擧動不審の滿人あるを發見し、誰何取調べたところ該滿人は紅梅町の某邦人から依賴されて十間房に行くのだと稱してゐたが同人は純銀、鉛板約一貫目を所持してをつたので本署に引致せんとする際に鉛板を放棄して逃走した右鉛板は約三百圓位のもので上海方面より大量密輸したものではないかと引續き搜査中である

關東廳優勝
旅順軟式野球

【旅順】全旅順軟式野球試合A組優勝戰は十七日午後四時半から旅順球場において關東廳先攻學臺クラブによつて行はれ五對四にて學臺惜敗、優勝旗は再び關東廳ジャイアント軍の手中に歸した

普蘭店に　上水道施設

【旅順】上水道施設を缺き州内最惡質の水に住民が多年苦しめられて來た普蘭店に新に上水道設備をなすべく豫て計畫中であり先頃追加豫算として十二萬餘圓を計上したがいよ〳〵右豫算の通過を見たので近く土木課の手により着工されることゝなつた、完成は今冬までの見込みで普蘭店居住民にとつて福音である

汽車賃割引

【四平街】水銀柱は狂騰する人々は綠蔭に海濱に强い憧れを感じる秋四平街驛では斯うした避暑客のサービスとして既報の如く團體五名以上の二、三等乘客に限り七月一日より四平街驛夏家河子海水浴場間の三割引を斷行する旨呼び掛けてゐたが愈々灼熱的暑氣の襲來と共に驛員は街頭に進出し本格的に團體募集を行ふことになつた、因に第一回出發は來る廿日の豫定

會と催し

◇木谷、吳兩氏模範手合　二十日撫順社員クラブにて

◇安井日本女子大學長講演會　二十一日午後一時から旅順高女で

◇旅順市勢座談會　二十一日午後一時から市役所で

◇鞍山高野山入佛式　今秋本山管長大僧正が來滿することになつてゐるのでこの機を捉へ十月頃入佛式を執行

◇鐵嶺家庭音樂普及會　北陸水害義捐金募集音樂會、講師近藤良太郎氏の指導を得て二十七日頃開く豫定

◇鐵嶺青訓査閱　十九日の豫定のところ二十五日朝に延期

沿線往來

▲宇佐美鐵路總局長　十八日午前八時半歸奉

▲西尾關東軍參謀長　十九日はさて來鐵各隊檢閱一泊、二十日午後四時北行

▲柏原祐義氏（東本願寺特派布教師）二十日來鐵、午後七時より鐵嶺東本願寺に於て特別講演

▲木谷實、吳清源氏　十八日はさにて來奉撫順に向ふ

▲尾股忠助氏（新任鞍山金融組合理事）近く旅順發赴任の害

裏玄關から

覗いてみれば不景氣知らずの物凄い滿蒙狂時代

事變直前と最近の比較 大連驛が語る面白い數字

急速 な奥地の開發につれて、關門にあたつてゐる大連驛からの乘客は最近どんな數字を示してゐるであらうか、奥地の發展振りを知るに充分なものが窺はれます。假りに事變勃發の直前、即ち昭和六年六月一ケ月の大連驛各等乘車客の合計は二萬四千七百八十三名であつたものが今年の六月の同數字は四萬一千二十八名といふ約二倍の増加振り、これだけの増加率でどん／＼奥へ奥へ内地方面から入り込んで行くのだから住宅の拂底するのも寧ろ當然すぎる位當然です。

降車 の方も勿論激増の一途あるのみで昭和六年六月の二萬二千六十四名から四萬一千九百二十九名へと一萬九千八百六十五名の増加、何んと愉快な増加振りではありませんか、この暑さで旅行者は少しは減るだらうと思ひの外ぢり／＼と増す一方で前月に比べて六月が五千百六十七名も増加してゐます。各等の乘車客の割合はどんな具合かといへば今年の六月に現れたところでは一等が百三十九名、二等一千百八十三名、三等三萬九千七百六名といふ内譯で三等客に比すれば一等客は正に二百九十分の一位にしか當つてゐないことが解る、そこで

面白 い一つの現象は一等客、二等客は上旬、中旬、下旬と順次に乘客の數は増加してゐるが三等客になると斷然その反對の現象を示して下旬が一番少い。之を數字で示すと三等客は今年六月上旬一萬六千三十一名、中旬一萬二千九百六十七名、下旬は一千二百三十名、上旬と下旬とを比較するのだと正に四千餘名減少してゐるのだが一等客になると上旬が二十七名に對し下旬は七十一名と約二倍に増加してゐます。これは如何なる原因によるものか面白い對照をなしてゐます。なほ發賣切符についてその行先きをしらべて見ると一番多いのは何んといつても奉天の三千七百五十六枚、新京の三千二百九十四枚が群を拔いてゐるが近いところでは熊岳城の四百五十六枚等が多いものだ、これは同時に熊岳城温泉行のお客數を知るよきしるべにもなるでせう。

最後 に昭和五年より八年への旅客による收入の増加振りは昭和五年が百十五萬七千七百二十四圓から八年に至つて俄然三百十五萬二千二百五十二圓といふ二倍以上といふ愉快な増加振り、かういふ數字ばかり眺めてゐると全く不景氣も暑さも忘れてしまひさうです。

奥さまの手帳

くず餅の作り方 殘りの御飯を擂り、その中へ同量のくず粉を入れてよくまぜ俎の上に取つてめん棒で平らに伸ばし三角形に切つて熱湯の中へ入れて茹ます。温かいうちに豆粉にまぶして頂きます。

暑い日盛の奥さまの身嗜み

斯くありたいです

暑い 日盛りに他家へ訪問した時、迎へらるゝ奥樣がくしやくしやの亂れ髪に細帯一つといふダラシない姿だつたらどんなでせうそして又日盛りを家に過ごす主婦自身にしても締りのないアッパッパや細帯姿よりも髪もキチンとかき上げ、サッパリした着物に輕やかな名古屋でも結んだ方が氣分までシヤンとして却て涼しいものです

先づ お掃除やお洗濯やいろんな雜事はなるべく朝涼しい間に片づけてしまつて、汗ばんだお顔をサラリと石鹸で流した後、レモンクリームの少量をとつて萬遍なく全體に擦り込み下地をとゝのへます、白粉はなるべく皮膚の色に近い色（白い人なら肌色、黒い人ならチヨコレート色など）の粉白粉をパッフに含ませて上から壓へるやうにして叩きつけるとシックリと地肌に落着きます

光線 が明るいから頰紅もなるべく自然に近い色を目立たぬ程度に粧ひ、眉もほんの補ふ程度口紅も極くうすく用ひます、頰をオレンヂ色に濃く彩つたりアイシヤドウを使つたり、唇を眞紅に塗つたりしたのは――假りにモダンな洋裝の場合としても――夏の晝間には甚だグロテスクなものですお召物は黒つぽいものか藍地位のものを肌襦袢無しにゆつたりと召して、帯も心持低目の方が涼しさうです（磯口逸子氏）

奥さまの手帳

いかあんかけ 小粒のじやがいもを湯煮して、そのお湯にて玉葱と、さやいんげんと豚肉とを煮て蟹の身をほぐし入れ鹽胡椒、味の素で調味し、葛粉を溶かし入れ薄燒の玉子を線切りにしたのをちらし前のじやがいもの上にかけて出します。

海水浴と耳の病氣

醫師の診斷を受けて水泳をはじめる事

水が入つた時の注意

例に よつてそろ／＼海水浴で耳の病氣を起す人達が出て來ました、海水浴のために惹き起す耳の病氣で一番多いのは水泳中耳の中に外から水が入つて氣持が惡いために固いものを突つ込んで亂暴に引掻いて傷をつけ、其處からバイ菌が入つておできが出來たり或は炎症を起したりする事で、これも放つて置くと追々内部へひろがつて中耳炎を起したりすることがあります、又鼻の方から水が入つて中耳炎を起すもの、又は慢性の中耳炎があつて殆ど治つてゐたやうなのが海水浴のために再び惡化して膿汁が出るやうになつたりする場合も往々あります

耳孔 に水が入つてそれを掻いた爲めに炎症を起すのはふだんから耳の中に皮膚病があつて始終ひどく痒がつたり時々耳の中から大きなカサブタが出たりする人に多いから、かういふ人は豫め專門醫にかゝつて耳の處置を受けてから水泳をはじめる方が安全です一般に耳に水の入らぬ要心としては耳の入口にワセリンを塗るか脱脂してない普通の綿を耳に詰めるかして水に入ること、脱脂綿やガーゼを詰めては却て水を誘ひ込むやうなものです若し水が入りましたら脱脂綿か生漉きの紙をよくほぐしてカンヂンヨリを作り靜かに耳の中へ挿入すると大抵とれます固いもので擦つたりするのは危險至極です、かうしてもなほ水が出ないで耳が塞がつたやうな重い感じがしたり後になつて耳の中が痒くなつたり痛くなつたりしたらなるべく早く醫師に診せることが大切です、普通健康の人ですと何かの機みに鼻から耳の方へ水が這入つても

大抵 ひとりでに又鼻の方へ拔けて來ますが、鼻カタル、蓄膿症、肥厚性鼻炎など鼻の疾患があつて鼻の詰り勝ちの人やアデノイド（腺性增殖症）のある子供は鼻から耳の方へ水が入るとなか／＼出て來ないで後になつて段々痛くなつて中耳炎を起したりし易いから水泳中は特に注意して亂暴に飛込みをやつたり、濕の高い日に泳いだりするのは止めた方が安全です、又中耳炎で鼓膜に孔の明いてゐるやうな人は遠泳やもぐりなどをやるとよくその穿孔から中耳に水が浸入して急に

眩暈 を起し身體の自由を失つて溺れるやうなことがあります、溺死者中原因不明又は心臟痲痺で溺死したなど云はれるものゝ中にかうした原因で溺死した人も相當あることゝ想像されます、折角健康增進の爲めの海水浴ですから充分注意して思はぬ疾病を招くことのないやう、そして新鮮な大氣と日光浴によつて冬になつて寒さに負けないだけの抵抗力を養ひ度いものです（森本勝之助氏談）

家庭顧問

親の惡齒は遺傳しませんか

【問】數へ年六歳、滿四年八ケ月の女兒です。唯今下齒の奥が出かかつてゐるのですが、兩親とも齒の質が惡く一枚も完全なのがない位ですので、子供にこの惡い齒が遺傳しなければよいがと心配してゐます。何か子供の齒質の良くなるやうな藥はございませんか。（文化臺松次生）

別に藥など用ひる必要はない

【答】一寸早いやうにも思ひますが、今頃奥齒が生えかゝつてゐるとすれば六歳臼齒でせう。これが永久齒のはじまりでいよ／＼乳齒から永久齒に生え替はるのですから今から特別に注意される必要があります。別に藥など用ふるよりも齒の形成に必要な榮養――即ちヴイタミンAやDやカルシウム類を多量に含んだ食物（例へば新鮮な野菜、果物、海草など）を充分に與へること、並に齒の清潔に注意を拂はれたらよい結果が見られることゝ思ひます（日下卓四郎）

タアル語辭典

南阿學界での永年の懸案だつたタアル語大辭典編纂がこの程漸くその緒に就いた當初の豫定では大きさは大體ウエブスター辭典程度、約千頁の一册もの、これに十萬語のタアル語を收錄することになつてゐる。然し特別の活字を使用しなければならぬのが難關で、之を新に鑄造するだけでも大事業だ。最近言語學者乃至印刷技師專門家に數頁分の見本を配布したが組方その他は殆ど例のオクスフオード大辭典の形式を採用してゐる。編纂の方ではタアル語の文獻が少ないため言葉としては相當に廣まつてゐるものでも、その用語例を蒐集するのに非常な困難があるとのことだ。

學藝

知性と女流作家

（上） 森三千代

一八七二年、聖ペテルスブルグ大學教授ビスコフ氏は、女性の腦があまり小さすぎて知識的な仕事にたづさはるに不適當であると發表して、自説を證據立てるために自分の死後腦のめかたを秤ることを依託した。だが、あきれたことには、彼の死後、彼の腦を秤つてみたら、女の腦の平均のめかたよりも五瓦少なかつたといふお笑ひ話がある。

女性のインテレクチユアルな能力に就いての論議は、しぶ／＼解決されたやうであり、その解決のされかたは否定的である。

ジエルマン・スタエル夫人がゐた。ジョージ・サンドがゐた。さうして、最近のフランス文壇にはコレット女史と、先頃物故したノアイユ夫人とが双璧となつて、あまたの女流作家を指揮してゐる。

青新聞をみよ。女性新聞をみよ。新文學新聞をみよ。週刊毎に紹介される女流作家の肖像と新刊の批評をみよ。さうだ。一寸した雜誌の紹介に目を通しただけでも、シユザンヌ・マルテイノン夫人、ミリアム・ハーリ夫人をはじめ、十を數へる女流の新著を數へあげる。だがそれは嚴密にいつて、男性の仕事の模倣であつて、男性よりすぐれた仕事をしてゐるといふわけではないといふ。女性の智的缺陷は、異常な天禀をもつてゐるにも拘らずコレット夫人が、長いあひだ純客觀的な小説を書くことに失敗してゐた所以でもあるし、ほとんどすべての女流作家がコッピイ以外に、自分の型をつくり出すことができないのでもわかる。されば女はもつと實際的に型をつくる熱情の方へスポイルされてしまふからです。と皮肉な批評家はいふ。

歐洲大戰以後、男の文壇は轉換するために無數の新しい路を探究した。そこには、めざましい新航路が無數に發見された。新時代は戰前の舊時代とはつきりした時代を劃つた。それだのに女の文壇は、どうであつたらう。彼女達は舊道から一歩だつて踏み出さうとはしなかつた。あひ變らず、コレット夫人とノアイユ夫人が、それ／＼部下の女流小説家の群と、女流詩人の團體を抱へて、姫婦のやうに歩行困難でゐた。それが現在に至るまでの状態である。新しい文壇の上に道を拓く女流の天才の出現が望まれるだらうかそれは豫測されない。

見わたしたところ、フランスの文壇は、ジード、プルースト、ヴァレリー三大家の時代である。この三人の影響が、女流作家にどんな影響をあたへ、どんな轉向をもたらすことができるだらう。前の二者の作品には、目にみえないほどな釣合で知慧と感能とが入りまじりその底にプラトニックな精神がしみこんでゐる。ヴァレリーの場合は純粹な主知主義で、最も意識的な、最も纖細な思索の抽象的遊戯に類する。ジード、プルースト、ヴァレリーの代表するかうした傾向が、いかに女流作家にとつて不向きであるかは、彼女等の作品がそれ自ら證明する。

たゞ、散文におけるジベール・モージユ夫人、詩に於けるセリン・アルノールド女史の二人が數少い作家である。前者は、「人生」「死の饗宴」の作者で、巴幸生れ、今年三十八歳の新進女流作家であり、後者は、詩集「幻燈」の作者である。しかし、かういふ傾向は正しく女性の領域であらうか。女性の藝術の領域は、主知的に對する主情的な傾向をとつて、すゝむ筈ではなかつたか。抒情的な詩や、感情によつて書かれた文字だけが、女性の眞實の體温をもつてゐるのではなかつたか。

テレヴイジヨン

△江内豐論伯 去る十七日來連、同夜再び新京に歸り愈々近く蒙古方面の繪行脚に向ふ筈

△久保田萬太郎氏 東京市芝區三田四國町二六に假住居

△邦枝完二氏 東京市麹町區平河町二丁目二七に移轉

△故平福百穗氏 鄕里田澤湖畔に歌碑を建設、九月竣工の筈

新刊紹介

●幼年倶樂部（八月號）夏休み號の本誌はおもしろい讀物滿載、そのほか附録として飛行機、漫畫博覽會、出世カードなどがある（發行所東京本鄕駒込大日本雄辯會講談社、價四十錢）

●少女倶樂部（八月號）全國日本少女たちの何よりのマスコットとなつてゐる本誌は一年一回の夏休みを愉快に暮せるようにとの心組みから面白いためになるものをギツシリとつめこみ、おまけに吉屋信子の花物語「釣鐘草」といふゆかしいお話の附録がついてゐる（發行所、東京本鄕駒込大日本雄辯會講談社、價五十錢）

●少年倶樂部（八月號）東鄕元帥を偲ぶ八月特大號は「仰ぎみる東鄕元帥」として特別大讀物や珍しい畫報があり、そのほか特別附録としては「日光東照宮大模型」が添へられてゐる（發行所東京本鄕駒込大日本雄辯會講談社、價五十錢）

●復興（七月號）發行所大阪市北區梅ケ枝町一五三其社、價二十五錢）

●肺病の豫防法とその養生法（天舊民博博士著）發行所東京神田區三崎町二丁目二十ノ二醫藥新報社 價五十錢）

●ダイヤモンド（七月號）發行所東京麹町區内幸町二ノ三其社、價四十錢

●米作原理の話（工藤齊著）農學知識の淺いものにも分り易く説いた米作研究（發行所東京京橋區京橋三丁目六有誠堂書店、價五十錢）

●大日本皇道大要（高橋雄治著）發行所東京神田區神保町二ノ四ノ三長門屋書房、價五十錢

●東西思想二千五百年の清算（高橋順次郎著）大雄叢書第十七輯である（發行所東京本鄕區西片町一〇大雄閣、價二十錢）

●保健パンフレット（第一輯）「弱い學齡兒童を持つ親御さんのために」と題する白十字會理事醫博村尾圭介氏の著（發行所東京神田區小川町二丁目一白十字會、價六錢）

●婦選（七月號）發行所東京麹町區麹町二ノ三ノ三婦選獲得同盟、價十錢

彼を語る =G=

温泉宿異聞 直木氏との邂逅

去年の七月、變つた温泉を求めていろ／＼歩いた揚句、遂に信州の法師温泉にたどりつきました。こゝは信越本線の後閑驛から所謂幹線をはなれて約十里、山の中の温泉宿でした。玄關と云つても煤で眞黒になつた、うす暗い室に爐が切つてありました。不氣味な室に只一つぼんやりランプがついてゐます。と、みると其の爐の前にまるで骨と皮ばかりの、この世のものとも思へない男が宿のうすよごれた浴衣を着て坐つてゐました。ハツとした私は其一瞬、どこかで見た男だと思ひました。それは今を時めく大衆文壇の大家直木三十五氏に餘りに良く似てゐたからでした。そして其の夜は、この化物屋敷のやうな温泉に一夜を明かしましたが昨夜の人の部屋は私の部屋と向ひ合つてゐました。翌朝其の人は私の部屋をじろりと見て痩せた長軀を湯槽に運んで行きました。二日目にそれがやはり直木三十五氏である事をたしかめました。三日、四日、五日、六日、毎朝私をじろりと見てお湯にひたり、又のそり爐のそばで半日暮す彼氏でした。一週間目の夜、この宿に一臺の自動車が着きました。ヘッドライトがいかに明るいかと云ふ事をつく／＼知つたくらゐ、この山は暗かつたのでした。ドアーを開いてひらりと下りた人、それは銀座にも一寸見られないスマートな洋裝面長の美人でした。其の夜彼氏は彼女と共に山を下りました。其の時私の顔を見て初めて微笑して頭を下げました。非常になつかしい表情でした。

「さよなら、直木さん、御からだ御大切に」私も是丈けの言葉を無言の内に返しました自動車の光が木の間に明滅するのをいつ迄も見送りました山の中の只一軒の淋しい湯宿に一週間、二人で暮し一言も交さず是丈けの親みを持たす直木さん、あの目、あの光、今考へるとホントのお別れでした。

武田一路 繪並文

スポーツ

柔道改革論【中】

岡部平太

二、柔道とは何か

我々はもつと端的に直截に柔道を見たいのである。一體柔道とは何か。柔道とは今日（即ち十六日の柔道觀をいふ）中央公園で見たあれが柔道だと思ふ。即ち投げたり、投げられたり、絞たり、押へたりすること、あれが柔道の事實であり實體である。若し柔道の理論を説くならば、あれを少しも離れてはいけない。あれを無暗に離れるからつい觀念の遊い遊戯に陷つて行く。

僕の柔道改革論は飽く迄今日のあれを中心とした問題に即して行く。

方法論に入る前にも少し精神的の問題に這入つて置かう。

講道館は、その出發點において講道館柔道は、柔道であつて決して柔術ではないと宣言した。即ち今日のあればかりをやる者を柔術として、今日のあれ以上に精神をふることを柔道だといふのである。彼等は決して柔術とは呼ばない。

これは嘉納師範が教育家的な資質の方であつた爲、嘉納師範によつて創始された柔道が自然その方の軌道を歩む樣になつたことは極めて自然で、その點柔道は非常に惠まれて來た。世界の何れの闘技（ボクシング、レッスリング、相撲）が果して講道館柔道の如く精神の問題を問題として來たであらうか。この爲柔道は日本の學校教育の正科にさへ加へられて居る。

この點筆者は柔道の修行者の一人として何時も嘉納師範の事績の不朽を想ふ一人である。

たゞ、今日のあれの修行から達せらる、悟道の境地が常に「心身の力を最も有効に使用する道」といつた樣な何方かといへば實證主義（プラグマティズム）的な哲學に到達するものとはどうしても思へぬ。そうしたものとしたら寧ろ惜なく感ずるもの果して筆者一人のみだらうか。

今日のあれの中には實に複雜な心理過程を含んで居る。尤も他の闘技でもスポーツでも複雜性に於て之におらぬのみか或は之に優るものさへある。然し柔道には柔道獨特のものがある。それこそ柔道が眞に切磋琢磨して行く可き本格的な精神的の重點ではないだらうか。

三、柔道の特質

柔道には果して他と異つたどんな特質がある?。

柔道の技術は極めて複雜である決して單調でない。その攻防たるや實に八方に手がある。單なる體だけの、戰ひでなく、また肉體だけの戰ひでもない。その肉體及び精神の鍛錬には、實に複雜なる過程を要する。從つて柔道修業家の内面生活なり、内面的苦闘は恐らく想像以上で柔道の修業者は極めて複雜な精神内容を有するのが常である。

柔道の攻防は常に自分一人の赤裸々な一騎打である。攻防の全責任を負ふものは自己たゞ一人である。團體試合、紅白試合になると團體といふ意識もあるが、柔道の本格的試合はどうしても一騎打にある。

西洋の競技は多く團體的であるが、之にも團體生活を學ぶといふ極めてよい點があるが、柔道の一騎打には闘爭競技には見られぬ眞劍さがある。ラグビーだと自己が追ひ込められた時他の味方に球をパッスする事がある。然し柔道試合になるとこの境地が全然異なる譬へば山岡鐵舟が悟道の詩にある樣に「兩刃鋒尖を交ゆれば避く可からず、宛然火中に蓮を生ず」といふ。即ち生死を想定される熱戰の勝敗毀譽褒貶、全責任はすべて自己一人に來る、此處に已み難い自己精神の鍛錬が必要になつて來る、柔道のこの自己に向ふ鍛錬は、他に對する以上深刻なものがある。

第三の點は、柔道が日本に生れたものかも知れぬが今日柔道は日本に創始されたといつても故障ない（或は起原は支那から傳へられたといふ者はあるまい）日本に發達したものであること、從つてオソリテイを日本自らもつて居ること。これは柔道の極めて大きい誇りの一つで他の外國の輸入品と異り、外國にオソリテイを求める必要が寸毫もない、若し求めるなら二千五百年の傳統の日本精神が物をいふ。こゝに柔道の侵し得ざる特質を見ることが出來るのである。

以上の三點は我々が他の多くの武道、闘技、スポーツをやつて見て、特に柔道の持つ、極めて特別のものであるといふ結果に行く資材である。この修業が即ち柔道が悟道への大道である。

四、勝敗に對する信念

議論は次第に形而下に降りて行く。柔道修業の道程における最大鍛錬の道場は何といつても試合である。今日の中央公園におけるあれである。

元來世の勝敗を論ずる者の態度はあいまいで不鮮明である。勝敗が目的でないとか勝敗に拘泥するなとか色々に云ふ。然し僕は斷じて云ふ。勝敗は徹底的に爭へ。それこそが試合場裡に立つ者の全精神でなければならぬ。たゞ勝敗そのものと、之を爭ふ人の人格の評價とは別物である。勝つて賞められるものもあれば敗れて賞めらるるものもある、或は勝つて罵られるものもあれば敗れて罵られるものもある。之は勝敗でなく、その人格に對する優劣評價の問題である。こんな場合全人格は勿論勝敗以上である。

人格は勝敗以上と觀ずるからこそ敗れて尚悔いずと云ふ自信も出て來るだらうが、試合そのものは勝敗であつて直に之と人格とを混同してはならぬ。自己の全人格、全精神を傾倒して徹底的に勝敗を爭ふ處に柔道試合の眞骨頂もあれば「本來の面目」もあるのである

日本棋院春季大手合戰譜

互先　初段　塚越常康
先番　初段　松浦勝治

（第九局）　制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【3】—

●四一ぬノ十五（1分）　○四二をノ十六（2分）
●四三ろノ十四（4分）　○四四ぬノ十三（20分）
●四五りノ十五（2分）　○四六ちノ十六
●四七ちノ十五　○四八とノ十六
●四九ちノ十三（1分）　○五〇とノ三（4分）
●五一ほノ三（5分）　○五二かノ二（39分）
●五三わノ二（5分）　○五四りノ四（2分）
●五五ぬノ四（7分）　○五六りノ五（9分）
●五七るノ六（19分）　○五八ちノ十一（4分）
●五九りノ七（8分）　○六〇へノ二（37分）

所要時間累計（白 三時五十九分）（黒 二時三十三分）

對局者の言葉

（白）四十二は黒四十三、白四十四の調子を求めたのですが、善惡不明です（白）四十四は（り十三）の一間トビが本形で、その方だと黒四十九でもう一本（と十五）に押させる事が出來たので、これは譜とは大變の相違だつた（黒）四十九とトブ事になつては手厚い形勢と思ひましたが—

（黒）五十一て（ち四）とカケ、白（に三）とノゾイて活きさせる通型は、此際外を塗りつけても存外かと思つたので—但し此の手で（よ二）の走りは一考しましたが白に構はず前述（に三）と來られるのが何としても辛い、それに左上隅は手を抜かれても黒（れ三）と行く位で、白にそれから悠々と凌がれるのでどうかと思つた—然し白五十二を利かされたのは苦痛だつた

（黒）五十五は（り三）と押し、白（ち四）黒（る五）のケイマが本形だつた

（白）五十八は五十九にトンで徐々に打進むのでなくてはいけなかつた

（黒）五十九と頭を押へてはうまいやうに思ひましたが—

（白）六十は急がぬのでせうが、（ぬ七）のツケコシの狙ひで上邊に眼がないと威張れぬやうに思つたので—然し打つて了つて黒が果して受けて呉れるか否かを懸念しました

戰の跡

◇黒四十一のケイマがしつくりしない、然し此處へ來ては仕方がないらしい◇白四十四て（り十三）にトビ、黒（と十五）の押しを餘儀なからしめたならば、此處までの形勢は寧ろ白有望ではなかつたか◇黒四十五、四十七の押しも辛いが、四十九とトブには此の道を辿るより外はない◇黒五十一は白を中央に驅り立て中の石との擧みで打つ作戰である◇黒五十七て（か三）と出て一目切取つて居るのも、重厚な態度であらうが、黒はそれ以上に此隅に大きな野心を懷いてゐたらしい◇白五十八て五十九とトンでも黒（ぬ八）と隔てゝ戰ふ

中堅選手 新棋戰【其六】

平手　先 四段　志澤春吉
　　　四段　中村熊治

【圖は七七歩迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂		v金		v玉		v桂	v香
二		v飛					v金		
三	v歩			v歩		v歩		v歩	v歩
四					歩	v銀	v歩		
五		歩					歩		
六		v銀				銀		飛	
七	歩		v歩	歩		歩			歩
八			金		金				
九	香	桂	銀	玉				桂	香

☗中村氏持駒　角歩歩
☖志澤氏持駒　角歩歩

☖八八金　☗五二金
☖三四歩　☗八七歩
☖七七金　☗同銀
☖同桂　☗七六歩
☖六五桂　☗八八歩成
☖同銀　累計六十五手

土居八段講評　志澤君は一旦八七歩と打たせ、敵飛車の頭を重くする心算の下に八八金と突いたのは味はふべき手段である、中村君の八七歩打以下の攻めは面白い手段だが、手順に敵桂に跳られ自玉に當り後手をひくだけに不利、一旦三一玉と自重し、八七歩打は後の含みに殘し置く方が賢明である。

萩原七段解説　志澤氏は七七桂と敵歩を取ると七六歩、六五桂、五二歩と打たれ又七七金では同銀、同桂、七六歩、六五桂、五二歩で七七歩成を殘されて惡いので八八金と避けたのである、中村氏の五二金は五筋の防禦と八五飛の進出を圖るもので（五二金と上らずして八五飛は七四角と打たれて惡い）あるが五二歩の受けを消すことになるから直に八七歩と打つて七七金、同銀、同桂、七六歩、六五桂、五二歩と防戰して七七歩成又は八八歩成、同銀、八五飛の先を狙ふ方が優つてゐたのである、志澤氏の七七金は九八金では萎縮して決戰にならないのと敵が五二金で五二歩の受けの利かないのを見て七七金と取り六五桂の順に出たのである、中村氏の八八歩成は次に八五飛の進出を含むものである。

ラヂオ　二十日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部
〇・〇〇　經濟市況、ニュース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニュース
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇（東京より）講演「國防航空の急務」航空本部長陸軍中將杉山元
七・〇〇（東京より）漫談二題、（一）身の上ばなし（二）一人トーキー、三升家小勝、古川緑波、伴奏指揮宇賀神味津男
七・五〇（大阪より）少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）第一場エルネストとエンリコのアトリエ、第二場祭日の海岸、第三場サンミケーレの海岸（配役）畫家エンリコ（春日野八千代）その友達マリアンナ（難波章子）同カルロ（嵯峨あきら）畫家エルネスト（泉川美香子）家主サロモーネ（園川惠子）その娘マツダレーナ（桃園ゆみか）歌手一（昇道子）同二（須磨磯子）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ音樂指揮高木和夫
八・三一　ニュース、氣象通報
八・五〇　講演「日本女子高等教育の現狀」東京女子大學校長安井哲子

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
八・〇五（東京より）經濟市況
一〇・三〇　ニュース
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九　時報、レコード（滿語）
一一・三〇　ニュース（滿語）
一一・四〇（東京より）ニュース、經濟市況

午後の部
〇・〇五（奉天より）經濟市況
〇・三〇　演藝、レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）「東群仙」玉芳
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース
三・二〇　ニュース（日滿語）
三・三〇（奉天より）經濟市況
四・三〇　ニュース（滿語）
四・四〇　ニュース（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇（奉天より）子供の時間
五・三〇　講演（滿語）
五・五五　氣象豫報、プロ豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇　滿語講座—高宮盛逸
六・四〇　日語講座—植松金枝
七・〇〇（東京より）漫談二題—古川緑波
七・五〇（大阪より）少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）第一場エルネストとエンリコのアトリエ、第二場祭日の海岸、第三場サンミケーレの海岸（配役）畫家エンリコ（春日野八千代）その友達マリアンナ（難波章子）同カルロ（嵯峨あきら）畫家エルネスト（泉川美香子）家主サロモーネ（園川惠子）その娘マツゲレーナ（桃園ゆみか）歌手一（昇道子）同二（須磨磯子）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ、音樂指揮高木和夫
八・三〇（東京より）時報、ニュース
八・四五　ニュース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝、ニュース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇（東京より）ラヂオ體操
六・三〇（東京より）基礎英語講座（四十五）岡倉由三郎
一〇・〇〇　氣象通報
一一・〇五　料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場—京城府廳水產市場發表

午後の部
〇・〇五　義太夫「双蝶々曲輪日記」（引窓の段）淨瑠璃梅津名三、三味線豐澤猿太郎
〇・四〇　ニュース
二・〇〇　修養講座「人間生活の四大綱領」（二）曹溪寺井上道雄
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇（東京より）管絃樂—東京ラヂオ・オーケストラ
六・二〇（東京より）コドモの新聞—關屋五十二
六・二五（東京より）基礎佛語講座（二十）丸山順太郎
七・〇〇　ニュース、天氣豫報
七・三〇（東京より）講演「軍需動員について」陸軍教育本部長陸軍中將林桂
八・〇〇（東京より）漫談—古川緑波
八・五〇（大阪より）少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ音樂指揮高木和夫
九・三〇（東京より）時報、ニュース、氣象通報、ニュース再放送、翌日のプログラム發表

ラヂオの相談欄小規

一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名 大連市東公園町滿洲日報社内「ラヂオ相談係」

昭和九年七月　滿洲日報社

硬度が高くて細菌が滅法多い情ない滿洲の水

衛研兒玉衛生科長らの手で完成された水質調査

いふ聲は屢々耳にするところであり、それは恰も隆々たる滿洲國發展途上に置かれた陥穽であるかとさへ思はしめるものがあり、新産業の開拓、移民、新都市建設等の企てが幾度かこの水の

〃奥で一仕事したいのだが水が惡くて困る〃と

問題 によつて蹉跌した事であらう、滿洲全般に亘つての水質の科學的調査は急務中の急務として要望されてゐたが、從來は滿鐵沿線以外殆どその調査は進められてゐなかつた、滿鐵衛生研究所衛生科長醫學博士兒玉得三氏は夙に此の問題解決に着眼、研究を續けて來たが、昨年九月初旬滿鐵地方部衛生課及び同衛生研究所、鐵道建設局、同各地方建設事務所等の援助の下に博士以下鈴木農學士、竹吉農學士、三宅藥學士よりなる研究調査班を

組織 し圖們線、天圖線、拉濱線、熱河線、北黑線を始めとし總局線については京圖線、奉吉線、四齊、齊北、濱北、四鄭、大鄭、奉山の各線の順序によつて昨年九月八日より今日まで實に十一ケ月間の日子を費して調査進行中であつたが漸く兒玉博士の手によつて研究物が再整理を完了するに至つた、その研究對象となつた井戸の數は三百餘件に上り、此の研究の全般的成果が一度び發表される曉は各方面に異常なセンセイシヨンを捲き起すと同時に滿洲國發展の

前途 に一大炬火を點ずるものとして大いに期待されてゐる今その研究の一斑を窺ふに、滿洲の水の特色の第一として擧げらるべきものは鐵及びマンガンを多量に含むものが最も多いことで、拉濱線の北部より濱北線、鄭家屯より北四齊線、齊北線等の沿線は殆ど鐵によつて惱まされてゐる狀態であり、其の他にも奉吉線の山城鎭、磐石、要安等京圖線の威虎嶺、哈爾巴嶺、北黑線、龍鎭等は何れも鐵を多量に含む地方であるが、此等鐵の多い地方中でも寧年、泰安鎭の如く或は奉吉線清原の如きは全く鐵を含有せざる奇現象を呈してゐる。奉山線、熱河線、京圖線方面は鐵分のない地方であるがただ京圖線に於ける威虎嶺、哈爾巴嶺の如きは例外であるとされてゐる

多い 事を證するものでその次に特筆さるべきは滿洲全般に亘つて硬度が高い事であるが、硬度の高いことは卽ち含有物質の著るしいものは、拉濱線北部、鄭家屯、吉林、熱河、凌源、間島線等で、二十度、三十度、四十度を超えるものがある、これは大連の水道水の硬度が二度である點より考へればその程度がわかるであらう、次に最も寒心すべきは一立方センチ中に含有されてゐる細菌聚落の數であるが(井戸水にある細菌は無數に集結して多くの聚落を作つてをり、その聚落の數によつて細菌數を測定するのである)が大連、新京、奉天等は

漸く 五つに過ぎないが新站驛の某井戸の如きは實に七〇八〇個を檢し更に北安鎭の城内某井戸は五一六四個を數へ、その他龍鎭、牛家、孫家船口某井、龍鎭中央廣場等何れも二〇〇〇より三〇〇〇以上に及び、その他全般に亘つて大連、奉天、新京の如き聚落數の少い水は何處にも求めることが出來なかつた由であり、滿洲獨特の惡疫流行、風土病の蔓延等が如何にこれら

細菌 を多量に含む水によつて媒介されてゐるかを考へると眞に寒心に堪へないものがある、尚ほ博士等は引き續きこれらの水についての科學的處置法の研究を續行することになつてゐる

兒玉博士の談

多年の間考へてゐたことが、滿鐵地方部衛生課、當研究所、鐵道建設局、同水道調査所等の絶大なる援助のもとに敢行出來、遂にその彼岸に達し得た事を非常に嬉しく感謝して居ります、しかしこれで決して研究が終つた譯ではありません、今後に殘された問題は如何にしてこれらの飲料水に相應しからざる水を科學的に飲料水に適せしむるかといふ點に存しこれが解決こそ最も重大性を持つてゐると考へます、今度も強く感じたのですが一寸した注意で充分改善の出來る點はアムモニア、亞硝酸等を除き得ることです、殆んど總ての井が右兩物質を含有してゐることがわかりましたがそれは同時に小便、大便等が井の中に遠慮なく浸みこんでゐることを證明するものでこれだけでも早く除きたいと考へます(寫眞は兒玉得三博士)

インチキ療法に大連署がお灸

毒牙にかゝつた婦人も多數

療法取締規則を發布

インチキ療法で患家を釣る怪しげな療術行爲の放任は、神佛の加護により難病を治癒させるといふ祈禱行爲と同樣幾多社會に禍毒を流す虞あり、人道上これが取締を嚴にする必要ありとの意見から關東廳では既報の如く氣合術、電氣療法、血淸療法、精神治療等に對し規則を以て拘束し自然にこれを撲滅せんとする方針に出で、近く嚴格なる療術行爲取締規則が發布されることゝなつた

これを機會に 多年この社會に醸され闇から闇へと葬り去られてゐた積弊の摘發により斯界淨化を行はんとする意圖の下に、大連署では極秘裡に療術業者の身邊に就き内偵の歩を進めてゐる、同署では擧てから療術業者間に怪しからぬ噂が流布され、或は奇怪な投書、密告等により業者の生活裏面の腐敗に對し公安上睨平廓淸すべく機會を窺つてゐたが、今回二、三業者に絡まる不良事實の確證を摑むに至り、いよ〳〵規則發令を前にしてこれが摘發に乘り出した

事件の内容は 實に奇怪にして或る○○療法の看板を掲げた市内某所の療術者の如きは、多くの婦人患者を專門に取扱ひ片ッ端しから怪しげな療治をなし、これが毒牙にかゝつた上流婦人だけでも十指に餘り、全滿を通じ被害者は多數に上る模樣であるが、何れも世間態を恥ぢて表沙汰さする者なく今日まで發覺しなかつたものである

幾多の悲慘事 が生れる之が當局のメスによつて、抉り出された場合は人道上戰慄すべき事であらうと云はれてゐる、其他醫師行爲により人命を奪つた無謀な療術の實例などは枚擧に遑なき模樣であるが、何れも彼等の甘言に乘ぜられ泣き寢入りとなつてゐるらしく、これを法律的に問ふ場合は一大不祥事件が續々發覺するに至るものと見られ當局の取調べの進展に多大の注目が拂はれてゐる

にして奉天印刷局に於てはこれが配給に對し販賣圖書同好組合を組織して配給することに決定した

彌生女學校の校内水泳大會

大連彌生高等女學校では十九日午前九時より校内プールにおいて校内班別水泳大會を開催、昨年大會に優る好記錄續出したが、結局二百七十六點を以て雪組優勝し小川市長盃を獲得午後三時盛會裡に閉會した總得點順位左の如し

第一位　雪組　二七六點　
第二位　月組　二四〇點　
第三位　星組　二〇五點　
第四位　花組　一九九點　
(寫眞は水泳會の光景)

新京商業選手 滿洲柔道代表として全國大會へ

京都武德殿における武德會主催の全國中等學校柔道大會は來る二十五日より三日間開催されるが滿洲柔道有段者會では過般奉天に於いて開催された全滿中等學校柔道大會に優勝した新京商業を滿洲代表として派遣することに決定した、一行は來る二十一日出帆の扶桑丸で藤原豐三郞五段附添の下に遠征の途に就く由選手氏名左の如し

◇引率者　五段藤原豐三郞
◇選手　初段藤本裕次、一級森田勇、一級藤井侃、一級石田實福、一級松並弘、一級坂根毅、二級齋藤保久

大型タクシー値下總會できまる

許可あれば一日から

大連自動車營業組合では既報の如く十九日午後一時から敷島町五品ビル組合事務所で臨時總會を開催大型タクシー料金改正問題に就き協議した、その結果協定料金値下率は過般の役員會で決定した通り一區の料金五十錢は据置き(共通乘車券利用の場合は一割引の四十五錢となる)二區及び三區の料金は大體二割見當の値下げを滿場異議なく可決、次いで問題視されてゐる歸り車の

半額料金制度 及び組合で一割引の直通乘車券發賣に關する件に就いては、豆タク側も出席してゐることゝて相當議論あるものと豫想されてゐたが、兩問題とも滿場異論なく可決した卽ち歸り車は普通料金の半額を以つて走ることゝなり、豆タク同樣の料金となつたので、豆タクに取つては大痛棒たるを免れぬが多數決を以つて押し切られる總會席上獨り豆タクのみの反對あるべき筈なく、また共通乘車券發賣にしても同樣の意味で何等波瀾を見ず同四時散會した

而して組合では右の決定事項を二十日附大連署を通じ關東廳に

認可申請手續 を執り、許可の指令あり次第實施する筈で多分その時期は八月一日となろう

ハルビン浸水

必死の防止漸く成功

【ハルビン特電十九日發】ハルビン附近に於ける十九日の松花江水位は百三十二米三八で十八日に比し十四糎を增し傅家甸堤防は一米半を殘すのみとなつたので警戒中のところ、十九日正午頃七道街堤防の一部決潰し濁流は猛烈な勢ひで市中に浸入したので大騷ぎとなり早くも家族を引連れ避難するなど混亂を呈したが、警察廳、憲兵隊、消防隊等協力して交通を遮斷し苦力五百を招集して應急處置を執つたので午後一時完全にくひ止めた

夏の歡びを蒐めた本社傅家庄水泳場

海の幸を漁るにも至極便利

廿二日、いよ〳〵開場

炎熱にあへぐ都人士は海へ、海へと流れ出る、大連の近郊には星ケ浦、老虎灘、小平島等々河童の躍る相當な海水浴場はあるが保健衛生、海上の設備、或はまた陸上の設備等に於いて市民に充分「夏の海」を滿喫させるものが少ない、星ケ浦は芋を洗ふ樣な人出で納涼の目的にはならないし夏家河子、小平島は遠きに過ぎる、さてどこかに最適の海水浴場は?此の久しい市民の要求の聲を幾分なりとも滿足さすため本社では旅順要港司令部、關東廳土木課、大連民政署、大連警察署の諒解の下に傅家庄西海岸一帶に一大海水浴場を設置してこれを市民に開放すべく着々準備を進めて居たが、略準備が完成したので愈々來る二十二日より開場することゝなつた

▽…桃源臺停留所よりバスで凉風を滿身に浴びつゝ田園の道を縫うて約七分、視野俄に展開すれば眞夏の海はいと涼しく我等を招く

玉砂利の渚にかへす海水の淸淨さ、飛臺、浮臺、筏等海上設備また豐富、東海岸は干潮時には沖合三、四丁までも遠淺となりあわび、あさり、うにの採集地として、將また子供の遊び場所として絶好のところとなる、而して一度舟を漕ぐ前方の島影に漕ぎ寄せんかそこには州内著名の釣魚場を見つけるであらう更に陸上は休憩場、脱衣所、洗體所、天幕等が立ち並び、この間衞生的な賣店を設けて來場者の便宜を計り又各種催し物を行ふことゝなつた

▽…夏の行樂地　終日を海岸で樂しもうと言ふ人々にとつて「最適の海水浴場」と言つても過言ではあるまい、尙バス賃は桃源臺、傅家庄間往復二十錢で三十分每に往復する=寫眞は滿日傅家庄海水浴場行のアーチ

夏期大學講師きまる

恒例の滿洲夏期大學は本年は滿鐵だけの主催で八月九日から十五日まで一週間大連協和會館において開催されるが、諸師顏觸は次の如くなほ一行は大連の講演が終つてから新京、奉天、安東、撫順、鞍山を講演行脚を行ふ

▲外交問題　東京帝大教授法學博士神川彦松氏
▲思想問題　早大教授杉森孝次郎氏
▲經濟問題　高橋龜吉氏

八月一日から新教科書使用

【新京特電十九日發】政府の特命を受け奉天省公署印刷局に於いて印刷中であつた文教部編纂の滿洲國小學校用教科書はいよ〳〵來る八月一日より全滿各小學校にこれを一齊に配給することになつた、右教科書は初級小學校修身教科書、外國文、算術、自然、日本語の各教科書、高級小學校用孝經(節本)論語(同上)國史教科書、地理等

チチハル神社に名刀を奉納

滿蒙第一線の守護神齊々哈爾神社は今秋九月鎭座祭を執行する豫定であるが、滿洲刀劍會員細野長松氏は、これが御寶刀として傳來の名刀長さ三尺の豪壯なる相州小田原住花園龍子、原久幸の作一口を奉納することになり近く大連兵站部の手により發送、內田チチハル領事より奉納の手續きをさせる段取りとなつてゐる

因に細野氏は滿洲事變直後より齊々哈爾建設事務所にあつて活躍した人で、目下甘井子硫安工場に勤務してゐる(寫眞は奉納する太刀)

熱河の惡疫猖獗

主要都市に續々發生

杉原部隊感染に惱む

【錦州特電十九日發】約一ケ月に亘る豪雨のため熱河省一帶は各河川の增水氾濫で人畜の溺死、家屋及び農作物の浸水流失、鐵道線路の破損崩壞等その被害約百萬圓と見られてゐるが、昨今の不順な天候續きのため到る處に惡疫流行し主なる都市のみでも

▲承德赤痢十五、天然痘三十三
▲豐寧赤痢一、天然痘四十六
▲隆化赤痢十六、天然痘五十六
▲凌源赤痢十
▲圍場天然痘七十六
▲平泉赤痢…天然痘四十…

擬疑似コレラ一、天然痘廿七…合計赤痢四十三、疑似コレラ一、天然痘二百七十八と云ふ狀態である、殊に天然痘の如きは衛生思想の乏しき滿人間に相當猛烈に流行し、罹病者は相次いで續出し更に調査未到の村落地方を加へる時は恐らく驚異的の數字を示すであらう、同地警備の杉原部隊にも亦現在赤痢三十三、疑似赤痢二名の發生患者あり、而もなほ蔓延の兆さへあるので當局では極力營内の消毒生水の使用を禁止し嚴重なる防疫陣を張り警戒に努めてゐる

病弱の母養ふ孝行な藝者

病身な母親を引取りか弱い女の身で滿四年間每月五十圓づゝの金を貢ぎ世間からは孝行藝者と呼ばれてゐる姐さん、福岡縣田川郡後藤寺町大字奈良一七九七、市內京町三番地料理店滿砂抱藝妓太郞本名は荻原テル(二)さん=がそれで幼くして父に別れ、母親の手一つで育てられて來たが、病弱な母親の勞苦を見るのが堪へられず昭和五年四月以來藝妓となり老先の短い母親を樂にしたいと、近くの仲町三十番地の借家に引取り、爾來四年間孝養至れりつくせりであるが女の細腕で每月五十圓の金の都合も苦しからうと沙河口では孝行藝者の評判をとつてゐる

婦人團見學

滿日婦人團では十九日午前十時常盤町の製氷會社を見學した

慶大相撲部一行の顏觸れ 來る廿三日來連

日本學生相撲界の雄慶應義塾體育會相撲部一行は小林武次郎、神崎淸一兩先輩に引率され來る二十三日入港の香港丸で着連、二十五日電氣下假設土俵で本社後援の下に全大連軍と對戰することゝなつたが一行は關東學生相撲大會個人決勝戰において第二位を獲得した梅澤選手以下左記の如く十五名と決定した

◇監督小林武次郎、神崎淸一
◇選手名倉厚、岡田平三、入江大次郞、梅澤正治、丸山好太郎、柴田尙武、伊丹正治、山內恒夫、齋藤博、矢澤豐作、今村常次郎、武田信近、矢野秀一、五百木憲之、飯野淸雄

尙一行は對全大連戰終了後ハルビンに直行し二十九日對新京戰、三十日對奉天戰を行ひ陸路朝鮮經由で歸校の筈である

米國の大學生教授團來滿

【新京十九日發國通】東京に開かれた日米教授學生會議出席のアメリカ各大學教授學生團八十名(內十名は日本教授學生)は滿洲國の實情視察見學のため近く來滿に決定新京着は二十五日の豫定である

軟式野球成績

本社後援體育堂主催大連軟式野球大會第十一日の成績左の如し

滿鐵工場7A—0滿洲銀行

なほ二十日の組合せは次の如く決定した

▲第一中學校球場(午後四時半開始)國際運輸對滿洲クラブ
▲伏見臺小學校球場(午後四時半開始)準決勝、販友クラブ對常盤座

大連簡閱點呼

關東軍の大連に於ける簡閱點呼は來る八月一日から十九日まで大連第一中學校に於て施行されるが、無届轉居した者はこの際至急轉居先を屆けて貰ひたいと

けふのメモ

▲日滿交驩會　午後二時より扶桑仙館に於いて開催
▲德婦女會例會　午後一時から彌生高女に於いて開催
▲佐治氏雪寃會　午後六時よりヤマトホテルに於いて開催

遞信局では昨十八日午後、菱刈明郞將軍の視察があつた際、辭令係の美人八名を選りすぐつて算盤競技會を催した。

◇

明郞將軍は相好をくづして傳票算、メクラ算(目がくして算盤をいれる)などを感に堪へた面持で見入つてゐたが特に黑板に書かれた八桁の數字十口を二十秒間に暗算する八桁讀上げ暗算には驚きの目をみはつてゐた。

◇

これだけでは話題にならぬが締る時、右美人連が玄關に送出てゐるのを見るや、將軍が「手を見せて下さい」といふので恐る〳〵差出すと、將軍はしきりにひれくり廻してゐたが「案外柔かいれ」と破顏一笑した。

東京女子大學長安井女史講演會

「國民教育と家庭生活」

廿一日三時半、協和會館にて

主催　同窓會支部

後援　滿鐵地方部　滿洲日報社

南蠻彩船 (194)

鈴木氏亨作　布施長春畫

迷妄の峠（一〇）

（遠里小野三郎も觀念した。かうなつた以上は、どうなつたつてかまはん。坤齋は殺さうと生かさうと、臨機の措置だ。五右衞門は逃がしたが、一人だけでも仕止めなけりや、殿にも申しわけがない）

「それつ！」

三郎は、隙だらけの坤齋目がけて、ヤツ！と打下ろした。

電光石火！

パヅミを喰つて坤齋、ザンブとばかり水中に翻筋斗打つた。

でも、いくらか手應へあつたかと、引いた刀を見たが、血らしいものはちつともついてゐない。

「しまつた！」

殘念、無念と、すぐ後から追つかけるやうにして三郎も水中に飛び込む。

「坤齋が飛び込んだ！」

と云ふので、看視船は、棹を出して掻き廻す。

水中目がけて飛び込んだ三郎、勢ひと重みでずう――と下る。

何しろ夜――水中は漆のやうだ。癡と息を怺へて水底近く進みながら、眼を開いて周圍を見たが人間らしいものも何も見えない。

ぷく〳〵と泡立てながら浮ぶ。

ほつと息を入れる。どうやら二つの籠は手に入れたらしい氣配！

一度、船へ戻つてと、坤齋の船を目標に抜手を切る。やつと辿りついて船縁にすがる。誰もゐない。

どつと擧がる凱歌！

氣が一時にゆるんだ。

（誰かを捕へたに相違ない）

油斷すると同時に、眩ひがして胴の間にばつたり斃れた。

これを誰も知らない。

一方、二つの籠を追ふた船は、やつと追ひついて、水上に浮んでゐる籠を苦もなく拾ひ上げる。

天地を震撼する歡聲！。

「これさへありや大丈夫だ！」

船は、ぐん〳〵天滿橋の下へつける。つゞいて一隻、二隻！

水面は、いまの騒ぎを何處かへすつとばして了つて、暗が氷の如く固く鎖してゐる――。

「遠里小野殿は、いかゞいたしましたでせう」

堺の濱へ飛脚が飛んで、勇んで驅けつけて來た五郎三郎、歡びながらも氣づかはしげに問うた。

「さうに凱旋されたことゝ思ふが？」

だが、いくら調べても、三郎を見たと云ふものがない。呑氣な話だ！

「坤齋の船はどうした？」

と云ふので、それからそれと騒ぎ出したが、誰一人三郎を知つたものがない。

急に、船を出して捜索する。騒ぎはまた大きくなつた。

だが、いくら捜してもわからない。

五郎三郎は、折角、青目の壺、赤目の壺が手に入つたのだから、これで萬事解決！一刻も早く助左衞門のところへ歸つて喜びたい。

だが、遠里小野三郎をそのまゝにしては歸れない。

いやしくも身をもつて殉じた戰友を捨てゝは歸れない。水子を督勵して水中を捜させるが、どうしてもわからない。

遠里小野三郎は名譽の戰死を遂げたか？それに、南蠻堂坤齋の死骸も石川五右衞門の死骸も見えない――

夜は、しん〳〵と更けて行く。

五郎三郎、壺を入れた二つの籠を携へて、一先づ堺へ歸つた。

滿日案內

◎三行一回　金壹圓貳拾錢
◎被履歷　金九拾錢
◎五行一回　金貳圓
◎十行一回　金四圓
◎十五行一回　金六圓
◎二十行一回　金八圓
◎姓名在社　金五拾錢增

電話は　三六九五番　四四九一番

人事

書生　に雇はれたし　日新街一六　寺崎方　伊藤

外交　員雇入たし二十一歲より二十五歲まで要保證人　飛驒町　大進洋行

外勤　社員招聘經驗有無不問年三〇以上固定給有履歷書持參　大連山縣通　安田生命

寫眞　技師數名採用履歷書自像修整見本送れ要保證人　四平街　ライト寫眞館

生徒　募集諸大廣告に迷さるな當校學費高く不親切其に入學者多い星ケ浦運轉手養成所へ

店員　入用十七八歲より二十二三歲迄要保證人　常盤橋　ミノルヤ

少年　十六七より廿一二迄の男子バーテンダー見習として數名募集　連鎖街　銀座　雀

女事　務員二名採用高等小學卒業、履歷書携帶本人來談　奉天平安通一四　光瀨醫院

小女　數名至急入用　大連市浪速町扇芳ビル內　元不二屋跡　ハルミ食堂

少女　計算係として二十歲前後の少女募集本人來談　連鎖街　銀座　雀

女中　さん至急入用但し五十歲迄住み込みのこと本人來談連鎖街常盤通宮本商店大連支店

女給　募集、一流カフエーに自信ある方來談　連鎖街　ワカナ

女給　ハルビン行數名募集希望者は西公園町トキワホテルへ本人來談　在ハルビン不二

女給　數名募集　連鎖街ミスダイレン　電話六〇二九番

看護　婦及附添婦募集派遣多忙　神明町三二愛國看護婦會　宿舍完備　電話八六四二番

看護　婦入用　吉野町　桐原醫院

教授

英語　教授、暑休中女學生御相手に個人教授致度當方女專英文科生　姓名在社

タイ　ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書　近江町快樂館橫電四三〇八英學會

下宿

下宿　を求む、素人の方家族的お世話を望む　滿鐵工作課　岩永

旅館

一圓　トマリ、ベットの設備あり、大勉强は名古屋旅館　大連市吉野町六電六三一一番

圓宿　食付ボラヌ宿として極く御經濟に願つて居ります　惠比須町一六〇西檢通り　大進館

簡易　御宿泊所、大連市監部通六番地敷島廣場電車停留場西四軒目　末廣館

賣買

讓店　常盤橋附近目拔の場所文具印刷店電話共居拔の儘讓る　電二二三〇〇番

讓店　の御用命は近江町十一映樂館左側上る半丁左側　電二二六七二番　讓店案內社

蓙布　團の專門は　三陽蓙店　電二二七三

ミシ　ン高價買ます　常盤橋河島ミシン電話六六八四

ミシ　ン買金屬ダイヤ買入及擔保融通　天神町二八　女子商業前太洋社電二二三六一

ピア　ノ、オルガン中古賣買修理調律荷造外一般　電話九七五三聖德街五丁目二三細井

刀劍　研白鞘鑑定賣買自家製鎬止打粉有り　大連市盤城町五八　南海堂研磨所

古着　其他御不用品は他店より特別高價買受ます　日隆町ヱビス屋電話二二五九五

古着　古道具高價買入御一報參上　日隆町　たじまや電六六〇一番

フヨ　品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五

不用　品高價買入御報次第參上電話三九一四番　美濃町七九番　大谷商店

電話と金融

合同　出資者を求む、收益多き有利なる製造業なり　電二九四二〇

商人　に限り日掛金融但一口百圓以上千圓迄若狹町三〇　多田商會　澄友ビル電二二九一八

簡單　に低利內密に御貸しします　伊勢町一〇九雲水ホテル前　佐藤（電八五九六）

金融　一般商人簡易に御相談に應ず　丸大商會　電二九四二〇

金融　信用貸動人方極秘會社員保證人要ス久方町六青木ビル內富來舍電二二五八四番呼出

醫院・治療・名藥

病者　の福音是非一度試られよ枇杷藥液溫濕布療法　大黑町廣島ホテル電二二五二六

鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番

水蛭　有ります　大連劇場隣根本藥局電七八六二

淋病　藥、大學ミツテルの出現不思議に良く効御試あれ　大連沙河口大正通八五　三共商會

食料品

牛乳　バター、クリーム　大連牛乳株式會社電四五三七番

牛乳　バタ、クリーム　アイスクリーム　滿洲牧場　電話六一三四番

雜件

質　大々的貸出勉强名實共に紀の國屋質店　西公園町六九番地　電二一六〇四

印書　邦文タイプライター印書應需　大連市大山通　小林又七支店

印書　邦文タイプライターの印書いたします　山縣通日本タイプライター會社

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

貸衣　裳　婚禮用葬儀用　日隆町　さかひや電五四三七番

貸衣　裳　日隆町　三浦屋　電話二二六四五番

家政婦

家政婦　臺所一炊事家事一切病人附添即刻派遣　一日泊込一圓より　西公園町五七　共濟寮電三六六三番

看護婦附添婦派遣　寄宿完備　大連多忙會員至急募集　大連西部看護婦會主　產婆　上崎フク子　大連市下萩町十五番地（衛研隣）電話〇二六三番

家政婦　會員募集　寄宿完備　奉仕第一の精神にもえて新らしく生れました　朝日紹介所　朝日會々主　井芹馨子　大黑町一四八電話二九四七〇番

看護婦　家政婦　派遣　家事一切病人附添通勤住込何れも致します　派遣多忙會員至急募集　誠心盤看護婦會主　產婆　三浦芳子　聖德街一丁目三四　電話九二六六番

醫院・治療・名藥

性病　皮膚　坂本醫院　佐渡町二〇西廣場幼稚園裏　電話四三三五番

評判の小松家の「まむし」　天賦の滋養强壮劑です。病弱の人虛弱な子供、劇務の方にお奬め致します。　まむし酒　まむし黑燒　萬黑燒　小松家本店　大連市信濃町（帝國館前）振替大連六二九一番

家傳　お灸

淋病　婦人病　睾丸。關節。痔疾。内膜。喇叭管。卵巢炎。神經痛。胃腸。脚氣。健康は國家興隆の基本なり　家傳專門　ハリ灸療院　大連市浪速町五丁目二百一番地　信濃町電停大連機番向前小路入る

醫學士福原正義先生創設　强力治淋新藥　得利格諾賓　トリゴノピン　Torigonopin　藥價　三十球　一圓五十錢　六十球　三圓　大連市信濃町四四　發賣元　日本橋藥局　電話八三六二番　振替大連四四九七

雜件

前田整骨　專門　本院　大連西通九三　電話八五七五番　分院　大連沙河口大正通一　電話九九六二番

寶　ドライクリーニング商會　大連彌生高女前　電八三一六

仕立衣裳卸　京吳服　さかい本店　大連日隆町　電五四三七

地金銀白金　專門賣買　大連市山縣通五五　合名會社　三清洋行　電話二二六五〇（御電話次第店員參上）

卸部　ニチロパン　大連市浪速町　電六六〇番　小賣部　日露洋行　連鎖街銀座通　電話二二一三三番　兩所共パンホールの設備あり

質　寫眞機　レンズ　小型活動寫眞機　交流ラヂオ　ミシン機蓄音機　時計類、洋服類　右絕對的多額貸致します其他一般質物何んでも極く御手輕に勉强して御融通申上げ升　大山通五七　宅の店裏小路　幾久屋裏通り　高木質店　電話八四九八番

犬　ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診察　近江町　石井家畜病院　電停前電二一〇四七番

映畫案內

日活館　十六日より廿二日まで　三家庭　市川春代・山路ふみ子　吉野朝子・夏川大二郎　中田弘二共演　獨逸ウーフア超特作　日本版　少年偵探　シユナイテッド　リー・フオニー　發聲漫畫　料金階下六十錢階上八十錢　四本

映樂館　十八日より四十錢　晝十二時迄に御入場に限り廿錢　夜六時　山に住む女　チャレス・ファレル主演　右門卅八番手柄　寬壽郎の十八番もの　男の掟　高田稔　高津慶子

常盤座　十五日より二十日まで　廿錢　サウンド大作　沈丁花　林長二郎主演　判官　パ社超特作日本版　密室　海の二日間　好評日延べ！

中央館　十六日封切　滿鐵弘報係謹寫トーキー　鄭特使　訪日ニユース　オール・トーキー　めをと大學　オール・トーキー　隣の八重ちゃん

帝國館　◆十九日より　現代喜劇・小泉嘉輔主演　金澤田清主演　第一篇落花吹雪の卷　第二篇狂花の卷　第三篇劍光の卷　劍光錄　料金廿錢

寶館　羅門光三郎・原駒子主演　神風八幡隊　みどり稚子・水原洋一主演　涙の天使　阿部九州男・原駒子主演　血戰　大利根の曉　十九日より　公開　廿錢

第三松竹館　●十八日より五日間●　二大トーキー併映　島津保次郎監督　隣の八重ちゃん　逢初夢子・大日方傳　岡田嘉子　井上金太郎監督　めをと大學　飯塚敏子・坂東好太郎・大江清子・小笠原章二郎

滿洲日報

七月十九日發行

發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛

大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

滿鐵、對支經濟工作の調査機關整備を計畫
經調と東亞經調局合併

【東京特電十九日發】林滿鐵總裁は今回滯京中を機に、かねて抱懷する日滿支を一貫する經濟調査及び東亞經濟ブロック確立促進に資すべき諸計畫立案機關創設の急務なるを認め、拓務省を始め關係方面に意見を具申しこれが具體化を企圖しつゝある、しかるに今日十河理事退任とともに同氏が多年育成した經濟調査會委員長をも當然辭任し、これが後任には十河氏を繼ぐべき適任者も早急に決定し能はざる實狀にある一方、曾て滿鐵より分離した東亞經濟調査局も大川周明博士退任後々任難に惱み未だに缺員のまゝになつてゐるので、年十二萬圓の補助を支給しながら頗る無意味な關係にあるが、同調査局は矢張滿鐵の如き直接活動せる機關と關係を保持せしむるを有利なりとし、右大局的見地に基きこの兩調査機關の合併の如きは最も効果的なりとしてゐる、なほこれが實現により從來經濟調査會に屬した計畫立案事項は悉く計畫部に還元し、純然たる調査機關として主として對支經濟提携の促進に主力を注ぐことゝなる筈

十河氏滿鐵と絶緣
再任を辭退せる諸事情

【東京特電十九日發】十河前滿鐵理事に對し陸軍では熱心にその重任を要望してゐたが、既に早く滿鐵首腦部で三理事とも退任に決し速かに

補充人選 に移つたので、軍部が積極的に發言せざる間に後任理事も略内定を見るに至り、殊に當の十河氏は絶對に再任の意思なき折柄、入京後正副總裁との會見において過般來正副總裁が就任を要望してゐた顧問として居殘ることに關し懇談を重ねたが、十河氏は

一、滿鐵顧問は從來專門的の人が多く且顧問囑託の人が多過ぎるから整理の必要を感じてゐる際自ら顧問たることは全然欲せざること

二、炭礦會社理事長は滿鐵理事が兼任することを原則とし、理事退任とともに自然退任すべく既に辭表を出してあること、又この原則は變更し得るとしても今日これを動かすことを好まざること

三、對支經濟工作に關しては滿鐵重役として會社を代表することは有意義なるも、顧問や關係會社の支配者としては無意味なること

等を理由として固辭して受けず、斷然滿鐵と絶緣することになつた

右に關し陸軍ではなほ希望を棄てず理事一名を増員するも氏を再任せしむべしとの意見であるけれども既に證文の出し遲れで結局

實現せず に終るだらう、尚十河氏は支那視察の結果を齎し軍部、外務兩大臣以下關係當局と順次會見して狀況報告と共に自己の所見を披瀝し追つて岡田首相とも會見の筈で一通り會談を終れば八月上旬までに一先づ大連に引返し新京その他に挨拶廻りをした上成べく東京に引揚げる豫定である

社員理事實現要望
滿鐵社員會幹事會打電

滿鐵社員會では十八日午後三時半から中島幹事長、石原常任幹事以下出席、切迫した

後任理事 問題について協議した結果、同日左のごとき意味の電報を在京中の林、八田正副總裁に發して善處方を要望するところがあつた

滿鐵後任理事について紛糾せる模樣なるも、よろしく清新にして犠牲的精神に富み且つ國策使命に殉ぜんとする意氣を有する社員理事を實現されたく一段の努力を請ふ

卽ち、社員會は後任理事問題に關して最初の方針では正副總裁に要望すると同時に政府に對しても電請する筈のところ、上京副總裁との會見において政府筋への運動はとりやめ、一切正副總裁を信頼してこれを要望するにとゞめた、しかるにその後東京における情勢は必ずしも社員會の期待に副はざるものあり、殊に最近傳へられる社外理事候補者には

前途多難 の滿鐵を擔當するに足らざる者や、單に官廳の人事の御都合によつて滿鐵に廻される形跡などありて、社内にも最近とみに不滿の色が見えて來たので社員會幹部も急遽會合して再度正副總裁を激勵したものである、故に今次の理事銓衡が社員全般の輿望に反すれば今後相當論議を見るべく、殊に明年も二理事後任問題があるので、その際は公然社員會が直接政府にぶつつかつて行くこととなりはせぬかとも案ぜられてゐる

外務當局推薦の滿鐵理事候補
藤田、矢田部兩公使

【東京特電十九日發】目下銓衡難にある滿鐵理事二名に關し、外務省方面では滿鐵が今後對支投資に重要役割を有する事情に鑑み、外務畑より既報桑島東亞局長の外、支那事情通のルーマニア公使藤田榮介氏或はシャム公使矢田部保吉氏を候補として推薦し、林總裁並に坪上拓務次官と折衝してゐる

滿人留學生を藍衣社員に

【新京特電十九日發】北平各大學を卒業する滿洲國留學生は約百五十名であるが、蔣介石はこれら留學生に對し國民黨參加を勸誘し本年七月より十月まで四ヶ月間軍事訓練を施し、修了後は佐官級にして藍衣社員となし、河北及び滿洲國各地に派遣し日滿兩國の分離、政治及び經濟狀況の秘密調査に從事せしめる豫定にして七十八名は既に參加し二十八日南京へ向つた

興安風景　崩れる雲の峰

興安は何處をカットして來てもそのまゝ繪となる、イルクテから三十五露里、白樺の木肌を通じて颯爽たる高原風景、ふくれ上つた雲の峰、峰が崩れると、トタンに興安の雨に襲はる、ザーと來る興安夕立だ、綠葉がサラ〳〵渡る涼風に高鳴つてゐる、何處までも廣い視野、白樺に配した雲の峰、奔放自在な高原の點綴である（寫眞は崩れる雲の峰、三十五露里丁場にて撮影）

菱刈長官歸旅

星ヶ浦の某家に一泊した菱刈長官は十九日午前九時星の家發大西山水源地に向ひ同所を視察後大連に引き返し、地方法院を巡視し午前十一時半老虎灘千勝館に入り小憩の後旅順に歸還した

新卒業士官一行
けふ扶桑丸て來任

駐滿第〇〇團に配屬された本年六月陸軍士官學校卒業の士官候補生桂鎭雄曹長以下〇〇名の一行は十九日入港扶桑丸にて來連したが一同は元氣頗る旺盛で錦州へ赴き〇〇隊に配屬されると

陸軍進級・轉補
確定せる將官級の顏觸

【東京十九日發國通】陸軍定期大異動は閑院參謀總長宮殿下の御決裁を仰ぎ三長官の最後的決定を見たので林陸相は多分二十日葉山御用邸に伺候内奏の上直に内命を發し八月一日發令される事となつたが確定した將官級の進級は次の如くである

進級

東京警備司令官 中將 西義一
參謀次長 中將 植田謙吉
任陸軍大將

野戰砲兵學校長 少將 伊藤政喜
技術本部長 少將 山田卯三男
下志津飛行學校長 少將 大江亮一
參謀本部附 少將 森田宣
旅順要塞司令官 少將 鏡山巖
關東憲兵司令官 少將 田代皖一郎
參謀本部附 少將 今井清
支那駐屯軍司令官 少將 梅津美治郎
步兵學校幹事 少將 下元熊彌
陸軍省人事局長 少將 松浦淳六郎
〇〇〇隊司令官 少將 三毛一夫
近衞步兵第二旅團長 少將 谷壽夫
任陸軍中將

經理學校長 主計監 平手勘次郎
任陸軍主計總監

造兵廠大阪工廠火砲製造所長步兵大佐內藤喜三郎▲第十六師團參謀長同子爵大島陸太郎▲砲兵第十三聯隊長步兵大佐驚津鉛平▲教育總監部第一課長步兵大佐山脇正隆▲步兵第三十三聯隊長同西垣眞一▲第一師團司令部附同栗田小三郎▲第十九師團參謀長同中村音吉▲水戸聯隊區司令官同板坂順治▲技術本部員工兵大佐內田莊一▲航空本部第二課長航空兵大佐春田隆四郎▲哈爾濱特務機關長步兵大佐小松原道太郎▲近衞步兵第四聯隊長同志岐豐▲陸軍省軍務局軍事課長同山下奉文▲下志津飛行學校幹事航空兵大佐後藤廣三▲陸軍省重砲課長砲兵大佐石井善七▲參謀本部課長同岡部直三郎▲技術本部々員同篠井上三郎▲野戰重砲兵第五聯隊長同中野太介▲第四師團參謀長同井關隆昌▲野砲兵第六聯隊長同城島榮興▲造兵廠東京工廠砲具製造所長同清水出美▲野戰重砲兵第二聯隊長同藤江惠輔▲野戰砲兵學校教官同木本善雄同高橋蓮▲近衞輜重兵大隊長輜重兵大佐佐田幸彦▲關東軍司令部附騎兵大佐濱田陽兒
任陸軍少將

轉補

臺灣軍司令官 大將 松井石根
朝鮮軍司令官 大將 川島義之
補軍事參議官

參謀次長 中將 植田謙吉
補朝鮮軍司令官

第四師團長 中將 寺內壽一
補臺灣軍司令官

陸軍造兵廠長官 中將 岸本綾夫
補技術本部長

憲兵司令官 中將 秦眞次
陸軍次官 中將 柳川平助
陸軍運輸部長 中將 三宅光治
陸軍砲兵學校長 中將 中岡彌高
補師團長（第四、一、九、三又は第二十）

參謀本部第二部長 中將 古莊幹郎
補參謀次長

參謀本部總務部長 中將 橋本虎之助
補陸軍次官

第六師團軍醫部長一等軍醫正越川彰▲第十九師團軍醫部長同醫博伊藤哲一▲第十一師團軍醫部長同驚津三郎
任軍醫監

臨時議會は開くまい
高崎弓彥男談

大連に馴染深い貴族院公正會所屬議員高崎弓彥男は十九日入港扶桑丸で單身來連「遊びだ〳〵」と例の如く打解けたザックバランぶりで岡田内閣出現の感想を切り出して語る

貴族院側の觀測だつて？出來てしまつたものは仕方ないぢやないか、當分は政黨も駄目だ、物言へば唇寒しの類だれ、まあ一九三六年迄はいくらじたばた政黨が騷いでも無駄だ、自分のこちらに來る迄は臨時議會召集の話は聞かなかつた、多分開かないだらう、まあ齋藤内閣の延長と見る向もあらうし超然内閣と見るものもあらうが、純然たる政黨内閣は當分見られないだらう、今度の來連は昨年十月貴族院の滿洲視察團一行と來たが、その後の滿洲の動きを見に來たのだ、水が恐いから餘り奧にはいかないよ、半ケ月位の豫定だらしいが、滿鐵の理事も大分缺員が出來たが、補充については中央の主張が相當根強く重要視されるやうになるだらう

大藏次官に
公正會矢吹男

【東京十九日發國通】政府は貴族院關係政務官銓衡最後段階の大藏次官で行詰り、渡邊男始め岡部子、深尾男、岩倉男、大藏男、四條男等戸別に交渉したが、何れも拒絶され醜態を繰返したが十九日朝遂に公正會の矢吹省三男と決定した

あめりか丸船客

【門司特電十九日發】二十一日大連入港豫定あめりか丸の主なる船客諸氏

學徒研究團副團長帝大教授橋本傳左衞門氏始め教授十一名、指導將校十二名以下學生を合せ三百二十四名、北平公使館林書記官同家族四名

はるびん丸 二十日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲高崎弓彥氏（貴族院議員）十九日午前八時入港扶桑丸にて着連
▲堀瀨潮氏（慶大教授）同上
▲小柳津正藏氏（昭和製鋼所顧問）同上
▲武藤義雄氏（北平公使館書記官）同上
▲エ・ビイショッフ氏（大連駐在獨逸領事）同上
▲小野薰氏（日大工學部教授）同上
▲笠原敏郎氏（日大教授）同上
▲永長馨治氏（滿洲内燃機社長）同上
▲內田敬三氏（山下汽船取締役）同上
▲安井哲子氏（東京女子大學長）同上
▲野口遵氏（日本窒業肥料會社社長）同上
▲溥佳氏（滿洲國皇帝御從弟）同上
▲溥鶴雲氏（溥佳氏夫人）同上
▲大阪商大視察團山根德太郎教授以下學生二十三名 同上
▲神戸商大學生調査團一行七名 同上
▲陸士卒業士官候補生桂曹長以下十九名 同上
▲中山爲信氏（天理敎々師）十九日十時出帆しあさる丸で內地へ
▲堀越儀郎氏（天理敎々師）同上
▲麥田平雄氏（滿洲航空會社前常務）十九日入港扶桑丸にて來連

◇陸軍の大異動、寸毫の情實を加味せざる適材適所主義の顯現。林陸相の重厚にしてしかも毅然たる方針をそこに見る。

◇高橋翁の政策は蹈襲出來やうが、その德望と迫力の繼承は出來まい。五相會議難は是れ。

◇投げられた「英國製ビスケット」を、衆議院の鯉ごもは爭奪し、貴族院の金魚は除け避る。

◇馬鹿の一つ覺え。南京政府の滿洲攪亂策がそれだ。

◇彼等は廻れ右しなければ遂に救はれない。首を捉へても向き直させることが我國の親切だ。

◇水禍、農作減收、滿洲國農民の窮狀想ふべし。王道政治の見せどころはここだ。

◇工事問題行き迷ふ。「天コーセンを奪しうするなかれ」か。

七寶の柱 (62)
小島政二郎
岩田專太郎畫

露見（二）

かいるは、白兎のやうに、手足を縛られてベッドの上へ放り出された。

「私が惡いんです。私が誘惑したんです。坊ちやんに罪はありません。お願ひだから、許して上げて下さい」

かいるは、泣きながら、身を踠いた。

「うるさい」

惣兵衛は、ハンケチでかいるの口へ猿轡を食ませようとした。

「何をするんだ、俺の女房を」

堪り兼ねて、三枝がうしろから惣兵衛に組み附いた。

「殺されたいのか」

振り返つたと思ふと、三枝の體は絨毯の上へ叩き附けられてゐた。

「信義さん、止して」

かいるが金切聲で叫んだ。

「殺すなら殺せ」

立ち上つた三枝は、アッシュのステッキを竹刀のやうに持つて向つて來た。

「止して、止して。あなた、本當に殺されちやふわよ。誰か來て下さい」

かいるの言葉などは耳に這入らず、三枝は一足出たと思ふと、ステッキを打ち卸した。手ごたへがあつたと思つたのは見事に外された擧句に、グイとステッキを奪はれたのだつた。

ボキリ

ステッキは、惣兵衛の兩手の間で二つに折られてゐた。

「誰か來て下さい」

いつの間にか、三枝の手には、ナイフとフォークとが一緒に逆手に握られてゐた。

「あッ」

二つに折られたステッキが、三枝の手の甲に投げ附けられた。ナイフとフォークとがキラリと光つて、別々に部屋の隅へ飛んだ。

「畜生」

最後に、三枝は素手で組み附いて來た。

が、胸を突かれて、糸目の切れた凧のやうに、三枝の體は壁へ獸と云ふ程背中をぶつけた。

「誰か來て來さい」

かいるはまた怯えた聲を振り絞つた。

三枝のシャツは破れ、ネクタイはひん曲り、髮は亂れて額に垂れ下つた。

それに引き替へて、惣兵衛は呼吸一つ亂れてゐなかつた。

「信義さん、ここは構はないからお逃げなさい」

かいるが叫んだ。

惣兵衛はポケットからピストルを取り出すと、ハンケチで拭き始めた。

「何だ、男の喧嘩に飛道具なんか出しやがつて」

三枝は喘ぐやうに云つたと思ふと、

「さあ、打て」

と、壁を離れて二足三足前へ出た。

「……」

「さあ殺せ」

躙けながら、彼は惣兵衛に體をこすりつけて行つた。

「打たないのか」

「……」

「フフン、打てないんだらう」

「……」

「止せ、止せ、威しに空のピストルなんかひねくるのは」

とたんに、轟然、銃口から火を吐いた。

「キャッ」

かいるが悲鳴を擧げた。

花の興安嶺・探凉・縱走 (一)

蒼空と綠野とを二つに劃る地平線
隨所に見る床しい日本の風情 ヒタ走るマンチユリー特急

興安嶺は滿洲の屋根である、北緯五十度、東經百廿度あたり北から南へ嶺また嶺、嶺と嶺との連繫である、澄み切つた蒼空、一望千里の大綠野、百花咲き亂れるお花畑、白樺の眞白い木肌、淸冽な泉流、興安嶺は忘れられた靜寂な自然の凉境である、なだらかなスロープをもつ興安の嶺を新興滿洲國のエヤーメールが三百米の低空で横切りソ聯極東政策唯一のたよりどころ西部線より一足お先にスピードアップだ、涯しなく開けた大高原は百鳥の囀りと百花の競妍に、ああ此處こそ花園の扉をパッと開いた、綠を基調に百彩がコンデンスされたパレットである、花粉に塗れたお花畑のランデヴー、ああ此處こそ花束に不自由はさせない、花を踏みしだいて凉境を究めるすがすがしさ、一寸涼みに興安へと興安の凉風は都會の子女に呼び掛ける、此處に興安の淸澄な凉風と共に興安嶺が千古悠久その山肌でじつと抱いてゐる數々の「山のはなし」を贈ると同時に故中村少佐、故荒木大尉等興安に鮮血を染めた英靈に弔意を表したい

マンチユリー特急は北滿のステップを横切つて銀蛇の二條路をまつしぐらに走る、走る、陽と水と土に惠まれ涯しなくスクスク伸びた

草原を なんのこだわりなしに西へお陽さんと驅足だ、東京における買收會議で釣り上げられたり叩かれたりしながら荏苒今日に至つてゐる煩はしきもろもろの問題も車輪の豪快な金屬性トーンは完全に吹き飛ばし、火の粉を夏空に吐きながら、招く興安の凉境に向つて西へ――

× ×

「ウフン」ワゴンリーから洩れる惱ましい女の吐息に大陸的で艶しい、エキゾテイックな體臭を感じついで瀟洒な背廣の車掌にのんびりしたヨーロッパへの繫りを感受する「マンチユリー特急」は國際的な

色彩に 各等を塗りつぶしソ聯極東政策の一役をいつぱし買つてゴウゴウと走つてゐる、チンパの車輛が長々と牽引され安達、チチハル、札蘭屯、巴林、ジンギスカン、ブハトとうした避暑地を拾ひ上げる樣に縫つて行く、ハルビンを出てジンギスカン邊り迄は十方無限の大廣野、地平線が蒼空と綠野をブツリ二つに區切つてゐる、視野の限り地球の

表面は 綠の沃野、艶しい流れ雲が忘れられたハンケチの樣に蒼空へ白い斑點を殘してゐる

× ×

曾ては傲慢なソ聯從業員に白眼視され窮屈な西部線の旅を持つたものだが最近沁々感じるのは日本の力が何處までもヒタヒタと浸潤して行つてゐる事で日の丸の旗風に「スパシーボ」の勢力圈內が漸次日本化して行つた〇〇鐵兒にガッチリ身を固めた〇〇隊の警乘が四月から實施された北滿の旅は何處までも〃旅は列車で〃の

安易さ 氣易さは例へば黒い逞しい獵犬を旅行者の群に投げかける、それが主人公と同車して一等寢臺車におさまるし、食堂車のメニウが日滿露三ケ國語に書き改められるし小犬と獨言を交す女の一人旅に明るい點描が添へられて、こゝもと西部戰線異狀なし(?)だ、札蘭屯驛には日本文の公告が懷しいひらかな文字で書き流されてゐるかと見れば袴を

穿いた 學生らしい日本人の姿が悠暢な驛風景にポッンと混じつて停車毎に樂しげに土を踏むロシア人男女間に日本的な風情を添へてゐる

× ×

興安へ興安へ、凉を趁うて興安嶺にマンチユリー特急はいつか夏の夜空に火を吹く、車窓に火の雨が横なぐりにさんらんと散る、北滿の夜は短い、午後九時頃が日沒だ丁度行く手の紫色に煙つた嶺が凉境興安嶺と聞かされて幾キロ何時間走つたか

山の匂 が夜の空氣にこもつてヒンヤリする、あへぎ乍ら列車はグイグイと勾配を蛇行して、東支從業員家族で夏季の間賑ふブハト驛、既に花賣娘が芍藥の花束、鈴蘭の花籠に高原らしい贈物をする、次の興安にかゝる間約三十分、昭和七年十二月三日敵の突放車に身をもつて打つかり興安嶺の花と散つた荒木大尉の

傷しい 戰蹟、默禱しばし有名な環狀線をグルリと一廻轉歩哨見張所の高樓に古城めいたものを感じながら夜半目的の凉境イルクテに着く、高く吊られたガス燈に高原の霧が燻銀にぼんやりかゝつてゐる(寫眞は北鐵西部線ジャラントン驛における大陸的な風景)

加藤特派員記
山口特派員撮影

工專の擴張要求から 降格問題再燃か
注目される滿鐵の態度

工專の擴張問題は滿鐵地方部の事業費豫算會議にかけられいよいよ採否を決定することになつたが、これをきつかけに先年滿洲教育界の大問題となつた工專降格問題が再吟味されんとする

形勢 を生じ、最近の工業學校必要論と相俟つて各方面に論議を起さんとしてゐる、卽ち工專は最初工業學校として設立されたものだが、大正十一年に天下を風靡した昇格運動に捲き込まれて專門學校に昇格した、しかし昇格後間もなく次代の滿鐵當局はこの昇格が誤謬なりしことを認め大正十四年に以前の工業學校に還元せんとし關東廳とも諒解成つたが

事前 に洩れて學校側の反對運動が起り、兒玉長官が滿鐵との約に反して存續の意志を發表したため、遂に滿鐵は今後は一切中等程度の工業學校は設立せずと聲明して工專を存續したものである、一方工專は昇格當時の校長が滿鐵に對し本校の設備は專門學校としても完備したものだから滿鐵は昇格によつて事業費その他に何ら新支出を要せずと斷言したため、兩々相俟つて爾來工專は滿鐵に對して事業費を要求することを得ず、今日に至つては工專の設備は日本の高等工業學校中最も劣惡なものとなるに至つた、故に工專は何らかの

名目 で設備改善に迫られてゐるので一兩年來入學志願者の增加を好機として新設備費を要求せんとするものと見られ、これに對して滿鐵が如何なる態度に出るかは滿鐵の對工專の態度を試驗する結果となるので興味をもつて見られてゐる、しかし滿鐵內部には專門學校程度の工專より工業學校の方がより必要なりとする論者が相當あり、滿鐵自體の人事

政策 よりいふも最も困つてゐるのは工業學校出身者であるから強ひて工專の募集人員を增加する必要なしと稱し、本問題も推し進めて行くと往年の降格問題を再燃せしめるやも知れずと見られてゐる

審議は三十日頃
けふは說明だけ聽取

既報南滿工業專門學校の收容學生增加問題に就いては十九日午前十時より地方部會議室において開かれた地方部來年度事業費豫算會議席上にて小山工專校長より來年度豫算として計上

說明を 行つた、地方部では十九日始めて收容力膨脹に就いての豫算說明を聽取したので當日審議に至らず一先づ學務課において全國高等工業學校の志望者數收容力及び卒業生就職率等の基本調査を行つた上、三十日頃工專要求豫算に就いて審議を行ひ收容學生の增加可否に

就いて 決定することとなつたが別項の如きいきさつもあり工專側の要求貫徹は本社側において相當難色ある模樣である

〃三十萬圓は安いもの〃 小山工專校長談

南滿工專校長小山朝佐氏は十九日午前十時書記長春日兼三郎氏を帶同滿鐵に中西地方部長を訪問、增設案につき種々協議するところあつたが、會見前小山校長を工專に訪へば次の如く語る

本校に於ける收容力を現在以上に增加せしめねばならぬといふことは時代の推移に伴ふ種々なる立場より考究されて來たのですがこれを具體的な問題として取上げる機會を今まで摑み得なかつた、然るに最近各方面より當校に對する增設の要望が高まつたので具體案を作成し今日は特に豫算問題について充分說明するつもりである、計上した豫算は三十萬圓ですがこれは第一年度に於ける實驗室、製圖室の增設及び機械、器具費、人件費等一切を含むものでこれだけの金額で收容力を倍加することが出來るとするならば全く安いものである、最近技術方面の求人の聲は非常に高く當校には現在でも求人の申込みが殺到する狀態ですがその都度來年を約して心ならずもお斷りしてゐる、新興滿洲國は今後益々優秀な技術者を要求すべくその爲めには滿人のためにもどしどし學校を開放してやらねばならぬ、滿鐵で承知するかつて……それはどうしても承知して貰ふより外道はあるまいと思ふ

滿洲國內全鐵道 廿五日迄に全通
但し今後豪雨なければ

十九日滿鐵々道部に入つた水害不通各線の今後の復舊豫想は左の如くで今後豪雨を見ない限り二十五日までには滿洲國內各鐵道共全通を見る豫定である

▲北鐵南部線 二十日第十八列車から水害前の狀態に復する筈
▲拉濱線 十九日試運轉を行ひ二十日から全通の筈
▲平齊線、江橋橋梁の不通箇所は二十三日新鐵橋の完成によつて開通するが洮兒河の橋梁は依然開通見込立たず今後減水が順調に進めば二十五、六日ごろ開通の見込
▲坂綾線 二十五日全通の筈
▲奉吉線 二十二日全通の筈
▲洮索線 今後二週間以內に全通の筈

扶桑丸の客 來連された溥佳氏(上)と安井哲子女史(下)

けふ入港した扶桑丸の客
滿洲國皇帝の御從弟溥佳氏 けふ海路來連

滿洲國皇帝陛下の御從弟に當る溥佳氏は鶴雲夫人並びに令息鑑君帶同、暑中休暇を利用して皇帝に敬意を表すべく十九日入港扶桑丸にて來連した、船中語る

寫眞なんて餘り物々しくしないで下さいよ、自分は單なる學生です、早大の政治經濟に居ますまだ一年生ですよ、大連に妻の父が居りますので、それに會つて五六日して新京へ行き皇帝に拜謁したいと思ひます、そして再び來連來月一杯大連で暑さをしのぎます

安井哲子女史 講演と視察に

東京女子大學々長安井哲子女史は滿鐵地方部及び在滿卒業生等の招聘により夏期休暇を利用して十九日午前七時二十分入港の扶桑丸にて來滿した、安井女史は二十一日午後三時半から協和會館において東京女子大同窓會滿洲支部主催、滿鐵地方課、滿日後援の下に講演を行ふほか全滿各地を講演行脚を兼ね視察するが女子大、女高師の教へ子等に賑やかに迎へられ福本大連稅關長官舍におちついた、女史は船中にて語る

滿洲は始めてですから未だ何も語る材料を持ちません、內地では智識階級婦人の思想方面も最近漸くおちついて地味になつたやうに思ひます、高等教育を受けた女性が婚期を逸して獨身生活を續ける者が多くないかとの質問を到る處でよく訊かれますが卒業生に就いてみると不思議な程結婚率が多いやうです高等教育を受けた者こそ健全な家庭生活の主婦としての必要な役目を果し得るのぢやないでせうか

〃現在の半額でも採算が採れる〃
近く大型の新車デビウ 豆タク永長社長歸連談

滿洲內燃機會社社長永長馨治氏は十九日入港扶桑丸で歸連したが左の如く語る

豆タクの業務の關係上約一ケ月の日程で內地自動車界を視察橫濱のフォード工場其の他京都大阪等の諸工場を見學して來た、約一ケ月留守をしてゐたから大連の自動車問題はよく知らないが大型自動車が値下げ斷行をするさうだが豆タクとしては現在の料金を半額にしても採算はとれるから大型タクシーとは充分對抗出來ると思ふ、もともと豆タクを始めたのは大連の自動車賃が高いのでそれを低廉化するための社會奉仕だ、近く豆タクの新車で從來より大型のもの約四十臺が大連市內にデビユウする筈御期待を乞ふ

學生の視察團 けふ二組來連

二十日大擧來滿する產業建設學徒研究團より一足先きに十九日入港の扶桑丸では二組の大學生の滿鮮視察團が來連した、一組は大阪商大學生視察團山根德太郎教授以下學生二十三名で滿鮮の史跡視察研究のため來滿したもの約十五日間の豫定で奉天、新京、ハルビン等を經て內地に歸還、他の一組は神戶商大學生滿洲調査團落合八郎君以下七名、この調査團は各自研究分擔が異り移民問題特產問題等を研究して廻る由であるが先づ北支に赴き奉天、新京、チチハル、ハルビンを經て北鮮經由歸國の豫定北滿の洪水で充分觀察が出來ないと懸念がつてゐた

戰死した勇士の慰靈祭參列を拒む
問題となつた洮安縣城天主教會

【新京特電十九日發】洮安駐屯〇一〇守備隊で去月八日故田中特務曹長の慰靈祭を執行したが同縣々公署では前以て滿洲國側各機關及び各小學校などに祭典參列方を送達した所同縣城內フランス系天主教會及び同附屬小學校生徒並びに信者一名すら參列せず、その後七月六日に

至つて 同地に出張せる憲兵はこの意外の事實を聞知して各機關と連絡し同天主教附屬小學校教師陳景明外男女三名を縣公署に招致し取調べた所天主教會附託アントニオトナインが縣公署よりの通知に接し陶教師外三名に對し宗旨が異なる故との理由のもとに全生徒の參列を中止せしめたることが判明、これが爲に縣公署では國際關係に影響するを慮り直接の責任者には非ざるも日滿親善上又國際關係上穩當を缺くものとして七月十三日陶教師外三名の教師を馘首した

右事件に關し事件の範圍こそ小なりとも苟も在滿各國人の生命財產を保護せんが爲に匪賊の手に殪れたる尊き犧牲者の靈を祀るは何等宗旨に關聯せず信者一千五百を有し學徒三百餘名の教育に當る人間がかゝる不信行爲を執ることは教育上重大視すべく又日滿親善上甚だ憂慮すべきことであるとて同縣住民も今回のこの縣公署の處置に對しては是認の意を表明し俄然該附託アントニオの排斥運動が擡頭して來た

出場拒否選手に 陸聯の判定
岡部平太氏は評議員免除

【東京十九日發國通】極東大會に際して統制に反する行動を執つた陸上選手に關する日本陸上競技聯盟の判定委員會は十八日午後一時から開かれその判定を六時からの同聯盟代議委員會にかけた結果左の如き決定を見た

一、南部選手は負傷のため、佐々木選手は公務のため出場不可能なること明瞭なるを以て不問に附す
一、高田、竹中、西田三選手は各自深甚なる遺憾の意を表明せるを以て之を諒とし不問に附す
一、岡部平太は本聯盟役員として內部統制を紊したるを以つて評議員を免ず

全亞細亞會座談會

霧島町全亞細亞會に於いては神武會高橋喜藏氏の來連を機として十九日午後七時半より定例座談會を開催する事となつた

大和尚山で情死
女は助かる

【金州特電十九日發】十八日午後六時頃金州管內八里庄の派出所に一滿人が驅込み鳳凰山麓路傍に日本人の男女が苦悶中であるとの屆出に本署より直に波多野司法主任以下係官現場に急行した所、大和尚山鳳凰山中腹の松林中に毛布二枚を敷きアダリンを多量に嚥下し男は既に絕息し居り、女は死に切れず苦悶中なるを發見、取調べの結果女は岡山縣の岸本と云ふことだけ判明せるも意識不明の爲詳細不明

なほ男は年齡三十四五歲にして模造パナマ帽、セルの黒上着、白ズボンに黒靴をうがち、女は三十歲位にして縞の單衣を着用して居り一見玄人らしく直ちに附近の病院にかつぎ込み應急手當を施した末生命は取止める模樣である

全滿小學兒童相撲大會延期
中等校相撲大會滿洲豫選も延期

來る二十二日開催する筈であつた滿鐵運動會相撲部及び本社共同主催になる全滿小學兒童相撲大會並びに八月十八日開催する筈であつた兩者主催、大每支局後援の全國中等學校相撲大會滿洲豫選會は出場校の都合上秋に延期することゝなつた、尙開催期日は出場校と協議の上發表の筈

二中生の修學旅行

大連第二中學校では暑中休暇を利用して四年生を二班に分ち修學旅行を試みるが第一班は坂口少佐引率の下に廿日午後二時出帆長平丸で出發天津、北平、山海關、奉天を見學、歸りは直通列車で奉天を經て、また第二班は大坪教諭引率の下に二十日午前十時大連驛發、新京、吉林、淸津、金剛山京城を經て兩班とも來月三日歸連の豫定

天氣予報 二十日

南の風少し曇るが天氣よくなる

滿潮(午前 三時三〇分 午後 三時三〇分)
干潮(午前 九時五〇分 午後 一〇時〇五分)

各地溫度(十九日午前十一時)

大連	二六	奉天	二八
旅順	二三	新京	二八
營口	二八	新義州	二七

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百二十圓七十五錢

新講談 丹下左膳 (169)

林不忘作　小田富彌畫

街の所作事（二）

藝と言つても、たつた一つを賣り物。

チヨビ安の「辻のお地蔵さん」に合はせて、お美夜ちやんが色々と父母を戀ふる所作事をして見せるんです。

振附けは言はずと知れた、藤間チヨビ安。

「向うの辻のお地蔵さん」で、お美夜ちやんは首をかしげて、可愛いしなをしながら、左の手で右の袂を抱き、右の人差し指で向うを指さす動作をする。

見物は感に堪へて、見てゐます

「ちよいと聞くから」で、その手を返して、お地蔵さんの肩を叩く手つき。「教へてお呉れ」のところは、胸に兩手を合はせて、身を揉むやうに、一心に頼むこゝろを表はす。

「迷子進上、お饅頭進上」、とお美夜ちやんは迷子の手眞似やらお饅頭を捏ねたり、餡を詰めたり蒸かしたりの仕草、仲なか忙しい。

「オウ、姐ちやん、その饅頭をこつちへも一つ」

「二人とも親なし兒なんですつてねえ。マア、何て可哀さうな」

「ちよいと乙な手つきでげすな」

向ふの辻のお地蔵さん
ちよいときくからおしへておくれ

「コレ、およしちやん、この兄ちやんも姉ちやんも、お父さんもお母さんもないんですとさ。それを思つたら、かうして母ちやんに抱つこしてゐるよしちやんなんか、ほんとに有難いと思はなくちやあいけませんよ」

とこれを機會に、親の恩を一くさりお說教する町のおかみさんもある。

唄が佳境に這入つてくると、しみじみ身につまされるチヨビ安、思はず、自分と自分の聲に引き入れられて涙ぐみ、一段と聲を張り上げて、

「あたいの父は何處へ行た

あたいのお母……」

「小僧め、唄ひながら泣いてやがら」

「ヤイ〳〵、唄ふのと泣くのと、別々にしねえナ」

「何を言やんで、頓痴氣メ！惻知らず！この兄ちやんの身にもなつてみねえ。好きや道樂で町に立つて、こんなことをしてるんぢやアねえや。親を探し當てようッて一心なんだ」

「さうとも、さうとも！そんな同情の無えことを吐かすやつア、江戸つ子の名折れだ。オ、見りやあ伊勢甚の極道息子ぢやアねえか。

手前なんかに、この兄ちやんの心意氣が解つてたまるもんけエ。代地ッ兒の面汚しだ。畳んぢめエ」

危く喧嘩が始まりさう。

「エ、焦れつたいお地蔵さん」の唄聲に合はせて、お美夜ちやんは兩の袂を振り廻し、さも焦れつたさうな態度よろしく「石では口が利けないね」で兩手を口に重ねて、身悶へしながら狂亂の態……

これでおしまひです。

チヨンと鉦を打ち上げたチヨビ安、

「オ、お立ち會ひの衆、この中にも、親の氣も知らずに惡所通ひに身を持ち崩して、かけ替への無え父やお母あに、泣きを見せてゐる碌でなしが、一匹や二匹はゐるやうだが、おいらの唄で、胸に手を置いてとつくり考へて見るがいゝや。なあ、お美夜太夫」

「えゝ、さうよ、さうだともサ」

とお美夜ちやんは、何でも合槌を打つ役目。

群衆がちよつとしんみりしたところを狙つて、チヨビ安大聲に、

「ヤイ〳〵ッ！何をボカンとしてやがるんでエ！おいらもお美夜ちやんも、おまんまを頂かずに踊つたり唄つたりしてるんぢやアねえや。さ、これだけ言つたらわかるうぢやねえか。サア、たんまりお鳥目を投げたり、投げたり！チヤリンといゝ音がする小判の一枚や二枚、降つて來さうな天氣だがなア」

と、大きなことを言ふ。

投げ錢の催促です。

隣りの八重ちやん

大都會の屋根の下にころがつてゐる一つの物語り、隣り合つた二つのサラリーマンの家庭が描き出す明朗かな映畫で、蒲田本年度に於ける最高級映畫、島津保次郎監督の第六回のオール・トーキーで主演は逢初夢子、大日方傳、助演は岡田、岩田、飯田、水島、阿部、磯野等中央館上映中（寫眞は大日方と逢初）

えいぐわとえんげい

觀世流宗家より大槻十三氏來滿
滿鮮謠曲界社招聘で

曩に設立された滿鮮謠曲界社では一周年を迎へてその祝意を兼ね、斯道發展の一助として東都より大家を招聘すべく計畫中のところ、この程觀世流宗家の高弟大槻十三氏が高弟數名と共に來連することになり、大連を振出しに全滿各地にて謠曲及び仕舞の演奏會を催すことになつたが、大槻氏は東都謠曲界屈指の大家でその來連は斯界より待望されてゐる、尚ほ同氏一行の滿洲に於ける日程は次の如くである

▲七月二十八、九兩日大連▲三十一日鞍山▲八月一日奉天▲同二日新京▲同四日安東（寫眞は大槻十三氏）

山口靜乃後援會 關係者で計畫中
日活入社の松平龍子後援會と果然勢力を爭ふ!!

曩に日活撮影所に〃ミス滿洲〃として松平龍子を送つた大連から又一人の〃ミス滿洲〃山口靜乃を松竹蒲田に送つた　ことは既報した處である、山口靜乃は奉天滿毛デパート勤務中を松竹企畫部今村氏に見出されたのであるが、元來生粹の大連ッ子で大連技藝女學校の出身、その若さと美貌は今後の蒲田に於けるスターを約束されてゐるが、日活に入社した松平龍子は既に主演俳優として「抱かれた愛人」「赤い唇赤い頰」の二本を完成してゐる折柄、山口靜乃の活躍を　大いに支援する意味に於て大連中央映畫館を中心に山口靜乃後援會の計畫が着々進められてゐる、既に發起人數名に於て種々會則等も決定されてゐるが贊助員その他の承諾を得て近く會員が募集される筈で大連汽船と母校彌生高女をバックに持つた松平龍子と滿蒙毛織と技藝女學校をバックとする山口靜乃との兩後援會が日活と松竹の二大映畫會社の下に果然勢力を爭ふこととなつた

喜多會月並會

謠曲喜多會滿洲支部では來る二十二日午前十時より市內濱町「ほてい」にて第二十三回月並會を催すが當日の番組左の如し

▲素謠　加茂、小袖曾我、班女
▲仕舞　巴、船辨慶、田村、富士太鼓、山姥、頼政
▲番囃子　玉葛、融
▲囃子　西王母、羯鼓、遊行柳、忠度、花筐

▲・・・・筒井きよ子　元東亞會館で相當賣り出してゐた筒井きよ子が長いステップ生活からバーのマダムに轉向したがバーは信濃町の鶴ビルで酒場「コルト」と命名バーテンダーはベロケホールの酒場で腕を揮つてゐた山本清次君で二十日開店の豫定

私語線

天候不良と暑さに祟られてゐた先週にひきかへ今週の市內各館は何處も大した景氣▲中でも中央館の「隣の八重ちやん」と「めをと大學」のオール・トーキー週間は俄然ヒットして連日滿員札止め▲映樂館の十二時迄と六時までの入場者優待も相當きいて階下はギッシリ滿員▲さてかう景氣よく入ると館の方はホク〳〵だが大連署の取締りの目がキラリ〳〵と「若し萬一非常のことが突發したらどうするか」▲お言葉至極もつともだが何時までも鐵海事件を例にひかれてゐては迷惑千萬、規則は規則で結構だが、映畫館として最高の設備を持つてゐる大連と鐵海を一緒にされてはたまらない▲取締責任者もたまには東京、大阪方面の取締りを視察見學して來てほしい

財界一言

米國の總罷業
ニラ政策の矛盾暴露

桑港における總同盟罷業は今や北米全太平洋岸に波及し、益々擴大の模様であり、本邦海運界にも甚大な悪影響を及ぼさんとする形勢にあるので、關係方面では成行を頗る重視してゐる。では今回の總罷業はどうして起つたかといふに、五月初旬桑港、タコマ、ポートランド、グレース、ハーバ等の太平洋岸諸港の碼頭勞働者の勞働時間短縮、賃銀値上げ、仲仕配給所の組合管理等の要求が、船主側に容れられず、遂に五月九日罷業勃發、爾來關係者側に交渉が續けられたが解決を見ず、今日の如く罷業の擴大をみたのである。

◇

而して、今回の總罷業は米國における勞資間の根本的對立の表面化したもので非常に根強いものであるが、これは又米國のニラ運動の當然の所産であり、ニラ政策の矛盾と破綻とを暗示する意味において非常な重要性を帶びた爭議である、卽ち最近の米國勞資の爭議問題において、勞働者側が産業復興法は僚かに團體交渉權を認むるものであり、更に組合を通じてのみ勞働者は雇入れらるべきものとする所謂クローズド・ショップを主張して居るに對し、資本家側は各自の雇傭勞働者のみを以て結成する團體卽ちコンパニー・ユニオンは之れを認むるも、外部の團體の交渉權は承認せず、況んやクローズド・ショップの如きは絶對に反對であるといふ態度で對峙してゐるのである。

◇

平たく言へば米國の産業復興政策は大體において、勞働者擁護の政策を掲げてゐるが、實際においては重工業者への保護が手厚く、復興の名の下に勞働強化が續行されてゐるので、全米の勞働階級にその不滿が燃え上り、その産業復興法において約束された團體交渉權の獲得によつて資本家側に對抗せんとする爭鬪意識が今回の罷業をしてますく擴大激化せしめつゝあるのである。

◇

要するに、今次の罷業擴大は米國のニラ政策の内在的矛盾が暴露されたものであつて、アメリカは國内的統制政策の徹底的遂行も不充分であり、國際的統制政策においては益々困難であることを暗示するものである、世界景氣の中樞的支持者であつたアメリカの苦惱は依然として深い、恐らく今回の爭議において勞働者の腰はますく強く、これがため米國の産業界は重大な影響を受け、多分の萎縮を免れぬであらう、更に之れが對外的影響の甚大なるべきを考へる時我國としても之れを對岸の火災として輕視する譯に行くまい（十三生）

歐洲も旱魃で不作
獨逸は二割三分方減收
結局世界的の凶作襲來か

歐洲方面は今年は一般に旱魃のため農作物の不作を豫想されてゐるが、三井物産大連支店着ドイツよりの來電によると、同國の農作物は全般的に二三％の減收を豫想され、内小麥は一五％、馬鈴薯は三〇％減を傳へられてゐる、アメリカ小麥の不作と言ひ、滿洲農産物の減産といひ、本年は世界的に農作物は不作ではないかと觀られてゐる

新造の吉林熱河
愈明春より配船
O・S・Kの大連定航充實

【大阪特電十九日發】日滿定期航路の素晴らしい發展に伴ひ、O・S・Kの新優秀客船吉林丸、熱河丸の二隻は目下長崎の三菱造船所において着々建造工事の進捗をみてゐるが、いよく明春二月に吉林丸が、五月には熱河丸が華々しくデビウすることになつてゐる、この新造船はうすりい丸より四百噸も大型でいづれも總噸數六千八百噸、六千馬力で時速一八、二五浬を有し貨物積載容量四千三百平方米、八百四十名の乘客を運ぶことが出來る、新船の特長としては三等客室の設備を顯著に改善し、大衆乘客を優遇することに非常な努力が拂はれてゐる目下大連、神戸間定期就航のうすりい、はるぴん、ばいかる、あめりか、たこま、しあとる、扶桑、ほんこんの八隻に加へるにこの優秀船を加へて十隻（ほんこんは廢船とする）となり、現在の隔日就航をして殆んど連日に近く就航せしめ得ることになり、海運による日滿親善に劃期的福音を齎らすであらうと期待されてゐる

安東で活躍する
中國保險公司

【安東特電十九日發】安東における中國側火災保險で最も有力なものは中國大平保險公司で當地代理店開業三年後の本年六月末現在の契約高は百八十二戸、金額二百二十三萬一千六百元に達してゐる、同保險公司は上海の交通、金城、中南、大陸、國華の五大銀行の共同事業で奉天省内に代理店二十軒を有してゐる

荷繰作業の不敏活に
不滿の聲が高い
内地業者から大連港に

【大阪特電十九日發】加速度を加へる日滿關係に鑑み、大連港を對照とする日滿海運連絡はわが國對滿國策上の見地から連日就航を目ざして各方面の絶大な努力が注がれつゝあるが、東洋一を誇る大連港の諸施設がこれに伴はず、荷繰作業の不敏活と相俟つて早くも内地業者間に不滿の聲が高い、卽ち最近たこま、しあとるの定期船貨物の如き滊内倉庫と揚荷クレーンの關係で折角の貨物が陸揚不能となり、おめく大阪に持戻つたといふ事實があり、その他各社貨物船も種々なる故障を招いて將來の賑盛をかけられてゐるだけに、これが改善策を要望する聲は大きい

最終の見本市
豫期以上の收穫
◇……大口商談も相當成立の模様

第三日を迎へた滿洲見本市は第一、二日で大體下見を終へてゐることゝて朝來隨所に賑々しい商談が交され、場内も俄然活況を呈するに至つた、出品者中には要領よく、第一日、二日の夜間などを利用して、市内の關係商店を戸別訪問、來場を勸誘し、或は直接取引などの方法により奇効を奏し、會場内でも最後の華々しい商戰を展開凱歌をあげ、見本市萬々歳を謳歌するもの、期待を裏切る取引に意氣喪失するものなど華やかな會場内に種々の悲喜劇を續出し最終日に適はしい情景を展開した、最終日は例年喧噪を極めたものであるが本年は入場者を嚴選し、招待者外の入場者は絶對入場を禁止し、場内整理に當つたゝめか第一、二日の如き浮かついた空氣もなく、靜肅な内に堅實な約定が行はれたものゝ如くである、約定高は發表されないので果してどの程度の取引を見たか不明であるが、第二日午後より最終日の午前にかけての取引の模様により察するに、有力府縣は前年より可成りの取引增加を見たものゝ如くで、第二日に於てさへ二十餘萬圓の取引を誇る地方さへあり、最終日の十九日は第一、二日のそれに優る巨額の取引が成立した模様である、尙ほ會場内の取引に對しては何等關心を寄せず專ら見本品の宣傳に止め、市中商人訪問による直接取引に重點を置ける出品者も相當あり、場内取引のみを以てこの效果を云々することもできない、滿洲人の入場者も相當あつたが實際の大口取引は邦商に集中されてゐた點は注目に値する

日滿貿易公司
結局流産か
氣乘りせぬ出資者

【大阪特電十九日發】滿洲側邦人輸入業者一部の反對と大阪側出資者の躊躇によつて出鼻を挫かれた形にある日滿合辦の日滿貿易公司は六月下旬大阪で開催豫定だつた第三回懇談會も荏苒延期されてゐるが、これにつき斡旋者たる大阪商工協會片桐主事は語る

第三回會合の期日はまだ決定してゐない、近く峰旗發起人が滿洲から來阪されることにはなつてゐるが、恐らく次回の具體的な大阪側との折衝は九月中頃を過ぎるであらう、從つて今日の模様では秋頃から業務開始は覺束ない

と語つてゐるが、同公司の誕生は相當難色が伴ふ模様で、一部消息通の間では結局流産になるのではないかとみられてゐる

ソ聯油値上以來
賣行頓に減少

【奉天特電十九日發】滿洲内に於ける石油戰は常に英米の三大會社と蘇聯油の對立に依り屢々激甚な競爭が行はれてゐたが、蘇聯石油は本年六月中旬頃本國の電命により二十八斤半入り一罐三元一角を突然三角方値上して以來、同品の賣行頓に減少、スタンダード油に侵蝕されるに至つたので、蘇聯側では大に狼狽、目下對策に腐心中である、而して賣行き減少の主な原因は、蘇聯油は元來品質不良なるも價格低廉なるがために相當顧客を有してゐるもので、全く今回の値上によりその販路を失ふに至つたものである

棉花一手買收に
緩和方を陳情
當業者から關係筋へ

【奉天特電十九日發】滿洲棉花會社に關し、日本紡績聯合會長阿部房次郎、日本紡績同業會野瀬七兵衛の兩氏の名を以て關東軍特務部長、關東軍、實業部、國務院總務廳長その他奉天實業廳に對し大要左の如き希望を寄せて來た

滿洲棉花公司は法令に依り設立され、一定の棉花買收に對し獨占權を附與せらるゝは棉花栽培事業の發展上に多大の障害たるを憂慮し、去る七月十日我々の意見を開陳し關係諸官廳に御配慮を仰いだが、棉花栽培に關しては同業者も關心を有するのみならず、今回設立の日滿棉花協會にも將來關心を有するため、一應我々同業者にも御質問下されたい

と暗に獨占權に對する反對意見を述べて居る

北滿北鮮視察記

北鮮の海港は
大連を脅威しない
呑吐貨物に分野がある
（十）　手島生

北鮮各港の事情については以上大體に於て述べ得た積りである、北鮮が日滿間の最短コースを擁し殊に羅津の如きはその自然的良港と相俟つて將來發展の要素を多分に有つことはいふ迄もないが、三港の出現によつて果して大連が脅威されるかと言へば、否然らずと答へざるを得ない、何故ならば滿洲經濟の發達と相俟つて北鮮と大連とは自ら貨物呑吐の分野を有するからである、北鮮港背後の勢力範圍は京圖線、拉濱線、濱北線、松花江下流、新に建設さるべき圖寧線の各沿線だとみねばならぬ、卽ち輸出貨物としては圖寧線から北鮮に連る豐富な木材、密山方面における石炭、富錦、同江方面から圖寧沿線の一部における農産物就中大豆等であらう。

◇……◇

北鮮と大連から日本への距離並に運賃關係の比較等については既に幾度か新聞、雜誌の上に記載されたところであり、こゝには煩を避けるために省略するが、今ハルビンを中心として拉濱線を經由し京圖線によりて北鮮諸港に至る距離は南部線を經て大連港に至る距離に比較すれば約二〇〇粁近い、又裏日本へ對しては北鮮諸港への距離は大連への半分にも足らぬから、北滿と裏日本との連繫に於いては北鮮は大連に比して非常に有利な條件を備へてゐる譯だ、然しながら南滿線の勾配二〇〇分の一なるに對して京圖線のそれは八〇分の一だから假令距離においては短くとも、コストの上からみれば京圖線の方が却て長いといはれてゐる、從つて運賃原價は單に距離のみに比例しないことを考へなければならぬ、言ひ換ふれば、滿鐵線を始めその他の鐵道が坦々たる原野を貫いてゐるに反し、京圖線は概ね山嶽地帶を突破し、隧道あり、鐵橋あり、保線の立場から、或は牽引力の上からいふも到底平地を驅る滿鐵線の比ではない、建設費にせよ、運轉費その他の經費が嵩んで相當割高の運賃原價となることは爭はれない。

◇……◇

輸送關係に於て既にそうであるが、一方大連が自由港であるといふ絶大の特權と背後地たる南滿地方が人口稠密にして、經濟的にもより高度であるのは勿論、過去三十年の久しきに亘る苦心經營や工業方面の發達、諸般の商業補助機關の完備、北支、南支の諸市場を控へ歐米諸港との關係が密接である點等を考慮すれば、北鮮三港の出現が必ずしも大連の將來に脅威を抱かしむるものでないことも容易に納得し得る筈である、かくて北鮮港と大連港とは相互依存の關係に於て各々その獨自の使命と強味とを發揮し、滿洲の經濟開發に貢獻すべきものであり、寧ろ深い興味を以て觀察すべきは浦鹽と北鮮港との關係であらう、過去に於て展開された大連、浦鹽兩港の爭覇は今や北鮮と浦鹽二者間の角逐たるべき情勢を釀成しつゝあるのであつて、北鮮港の發達が如何なる程度迄浦鹽港に打撃を與へ得るかゞ興味の存するところである。

◇……◇

北鮮は各地共に取引所の設置にせよ、爲替銀行の進出にせよ、まだその時期でなくして遠い將來の事に屬する、油房工業の如きも直に勃興を期待することは出來ないそれには特産物の取引においては地場商人の地盤が確りしてゐないこと、優秀なる商人が居ないために自然北鮮への出貨は輸入品と共に差控へてゐる事などが數へられる、結言すれば北鮮はその地理的に優越した環境から發達の要素に惠まれること多大だが、それには滿鐵運賃政策の如何に左右される點頗る多く、一つに滿鐵の方寸如何にあると言へる、同時に北鮮と大連とは自ら貨物呑吐の分野があつて競爭的立場よりも寧ろ相依存する關係が深く、且つ大連と同じ程度に發達するには相當の長年月を要し急速なる發展は困難とみねばならぬ（完）

（凸版は北鮮海港附近地形）

圖們江　延吉　圖們　南陽　潼關鎮　上三峯　會寧　雄基　羅津　輸城　羅南　清津　既成鉄道線　工事中線　天圖鉄道　自動車路線

滿鐵新株
第二回拂込徵收
社債の好況で減額

【東京十九日發國通】滿鐵ではその民間側新株（三百六十萬株）一株に付十圓の第二回拂込み徵收を十月一日行ふことに内定、目下監督官廳に認可申請中であるが、最近認可ある筈、而して當初滿鐵當局では本年度所要資金中株金拂込みに依る分を約五千四百萬圓（一株十五圓）に豫定してゐたところその後同社發行の社債は豫想外の效果を收めたので、右の如く第二回拂込額を減額したものである

撫順セメント
創立總會

撫順セメント會社の創立總會は豫定のごとく十八日午後一時半より滿鐵計畫部長室に開會、新會社の渡邊專務、佐々木取締役以下、根橋計畫部長、鹿野用度事務所長、内野審査員ら發起人參集、原案を可決して午後三時散會した

安東の不足米
鮮米で緩和

【安東特電十九日發】安東の端境米は例年鴨緑江上流地方より流下する籾と半白米の到着如何で決せられてゐたが、本年の籾は最初鴨緑江上流の水量不足と匪賊横行のため例年の約半額と見られてゐたため、一時品不足による値上りを見越され、一石に付四、五圓暴騰したが、最近朝鮮における買占米が盛んに賣出されて來たため、安東精米所其の他見越不足を朝鮮米で補充する向多く、これがため値上りを待ち賣惜んだ思惑筋は期待外れとなつたので是等の狼狽投げ米價戰線の異狀が豫想されてゐる

一月後五ヶ月間
獨、製油原料輸入
前年對比四萬七千瓲減

本年一月より五月に至る五ケ月間のドイツ製油原料の輸入高は百三萬九千三百六十九瓲で前年同期に比し四萬七千三百六十七瓲の減少を示してゐる、今各地別に前年同期に比較せば左の如くで大豆は十七萬一千瓲減、亞麻仁は一萬八千瓲減を示し、一方落花生は五萬二千瓲增、パームカーネル三萬七千瓲增、コプラ五萬二千瓲增となつてゐる（單位瓲）

	本年五ケ月間	前年同期
落花生	一八二、三六六	一三〇、七三三
亞麻仁	一八一、六六六	二〇〇、一六五
大豆	四五三、七〇九	六二四、〇三四
パーム・カーネル	一三九、一三九	[illegible]
コプラ	九四、四〇九	四二、一〇一
合計	一、〇三九、三六九	一、〇八六、七三六

而して去る五月二十八日から製油原料の新規買付を禁止したが右のうちコプラのみは除外されて居る

滿洲國木稅法
八月より實施

【新京特電十九日發】滿洲國財政部で制定を急いで居た木稅法は愈々法政局の審議を完了したので來る八月一日より實施する豫定であるが、同法の施行により全滿各省區々であつた木稅率は全く統一され木材の伐採は一率に價格の百分の八を課稅されることゝなつた

朝鮮金産額
三千萬圓に增加

【京城特電十九日發】總督府調査＝昭和八年中における朝鮮の金生産額は金二千六百六萬六千圓、砂金三百三十三萬七千圓、金鑛石百九十萬六千圓、計三千百三十萬にして、前年の金一千七百八十萬九千圓、砂金百八十二萬三千圓、金鑛石百五十八萬三千圓、計二千百二十一萬千圓に比し一躍一千八萬五千圓の增加を示した

鞍山金組理事
尾股氏に決定

去月四日死去した鞍山金融組合理事藤平義雄氏の後任に就ては關東廳において愼重研究中のところ、前大連會屯組合理事で現旅順金融組合副理事たる尾股忠助氏を起用することゝなり、同氏の内意を聽いたところ、内諾を得たので、關東廳では十八日附を以て尾股氏を鞍山理事として正式に任命した

黄塵

◇…滿洲が雨に祟られて作物の減收を豫想されて居るが歐洲では旱魃でこれまた農作物の大減收を懸念されてる、現にドイツなどは平均二十三パーセントの減收だと報ぜられてる、この調子だと、所謂洋の東西が水攻め、火攻めに會つてる次第だ、おかげで特産が奔騰しやう。

◇…期待された見本市がけふで終つた、一般的の參觀を拒絶しただけ、會場は左迄雜踏しなかつたが、その代り實質的な客筋が隨所に丹念に觀覽してるのを見受けた、聞けば相當な大口取引もあつた模様、努力の甲斐あつたことは主催者側に取つては嬉しいことだ。

市況（十九日）

特産　轉賣もの出で大豆反落

豆

けさ大豆は輸出筋の買一服の折柄邦商及奥地筋の轉賣もの續出して五錢乃至九錢方の反落を呈した▲豆粕は閑散保合、豆油は人氣なく弱保合を示し高粱は南支筋の賣と大豆安を眺めて軟調を辿つた▲現物大豆は日清三菱、寶隆で六五、油房一三五で二百車の買物であつた▲歐洲も本年は旱魃で農産物減收だとの報があり、アメリカ小麥も不作だし世界的に本年は農作物は不出來だらう▲特産團體、北滿、北鮮視察團は二十六日午後七時からヤマトホテルで解團式を行ふ

今朝の定期は大豆は轉賣ものあつて反落を辿り豆粕、豆油は閑散保合を示し、高粱は大豆安に軟調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（反落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三六三〇	三六六〇	三六三〇	三六三〇
八月末	三六八〇	三六九〇	三六四〇	三六五〇
九月末	三六一〇	三六二〇	三六〇〇	三六〇〇
十月末	三六一〇	三六二〇	三六〇〇	三六〇〇
十一月末	三五五〇	三五六〇	三五四〇	三五四〇

出來高　三百三十車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一一八〇	一一八〇	一一八〇	一一八〇

▲豆油（弱保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	九四〇	九四〇	九四〇	九四〇

出來高　三千枚

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇
八月末	一一八〇	一一八〇	一一七〇	一一七〇
九月末	一一三〇	一一三〇	一一二〇	一一二〇
十月末	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
十一月末	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	一一一〇

出來高　一千箱

▲包米（出來不申）

出來高　百五車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三九八〇	三九二〇
大豆（裸物）		
出來高	二百車	
普通大豆（袋込）	三八二〇	三八〇〇
出來高	二十車	
豆粕	一一五五	一一五五
出來高	八千枚	
豆油	出來不申	
高粱	二〇五〇	二〇五〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

定期喰合高（帳入日十八日）

		前日對比較
大豆	二八〇九車	三四車
高粱	九三六車	一三車
豆粕	一二七千枚	
豆油	七三〇百箱	五百箱

豆粕生産高（十九日）　二、〇〇〇枚　二軒

銀

海外銀塊は倫敦八分一高、紐育四分一高、上海市場は日本爲替變らず▲標金も動かず當市向け變らず標金も僅か十五錢方の動きをみせたに過ぎず▲全然釘付商狀を呈し前日同事に止め商内も閑散を極め七十九萬圓の出來高に過ぎなかつた▲海外銀塊も動かず地場の人氣も離散し殊に滿商側の疲弊も甚だしい模様であるから當分市場の活躍は望めさうもない

鈔票　材料變らず　釘付

倫敦銀塊現物先物共八分一高、紐育銀塊四分一高、孟買銀塊同事、米英クロス八分三安、米支爲替三仙高、滙申九八元四七五、大洋九七元三〇、滙水百十三圓四分三乃至四圓八分一上海標金保合を入れ當市鈔票は全然釘付商狀にて閑散

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一一三五五	一一三五五	一一三五〇	一一三五〇

出來高　期近七十九萬圓

◇現物前場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一一三五五	一一三九〇	一一〇九〇
十時	一一三五〇	一一三九〇	一一〇九〇
十一時	一一三五〇	一一三九〇	一一〇九五
十一時半	一一三五五	一一三九〇	一一〇九五

出來高（銀對金十八萬八千圓　銀對洋一萬三千圓）

株

新東は三圓臺と小綻りに寄つたが引は一圓方圓臺に軟化し▲日産は一圓安で再び三十圓臺を割り弱含み商狀を呈した▲新東は取組内容の改善から小康狀態にあるが今度は日産が賣り目標とされつゝある▲内地の賣仕手は値嵩物から叩いてゐるが強味はなさゝうだ▲地場株は依然として釘付商狀にあるが許買疲れと日歩敗けで買方に土木企業のみ相變らず買募はれてゐる▲土木は最近の花形株であり業績も良いが何としても水物商賣であるし可なり會社筋が策動するらしいところに警戒すべき點もある▲最近賣出しの奉天製麻はプレミアム三圓と評價されてゐる

株式　日産新東軟弱　地場保合

北濱定期の前場寄は大株三十錢高、大新二十錢高、鐘紡二十錢高、鐘新二十錢安、東京短期の新東五十錢高、引一圓七十錢安、日産は同事に寄り引九十錢安を入れ當市は五品新豆保合、日産一圓二十錢安、新京一圓十錢安、東亞土木二十錢高に引けた

◇定期（單位十錢）前場

銘柄	當限	先限
五品 寄	一二三	一三三
五品 引	一二三	一三四

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一二三	一二三	一二三	一二三
新豆	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇
日産	三〇五	三〇五	三〇七	三〇七
大新	九〇	九〇	九五	九五
東新	一〇六	一〇六	一〇九	一〇九
鐘新	一	一	一	一
滿鐵二新	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇

◇籠取引

商船新一四三、郊外土地八五、不動産八六、土木企業一八〇、一七九、撫順窯業一三六

○爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代引代渡	日歩
五品	一〇	一〇〇	一〇	二五
新豆	一〇	一〇	一〇	一五
錢鈔	一〇	一八〇	一〇	一五

上海爲替情報

【上海十九日發】投機筋の見送りにて爲替閑散弗は七月物三四、一六分の一ポンド八月物一志四片四分の一にて銀行間に商内少しあつた、圓は北方筋の出動なく、現物一一三四分の三にて大通賣り仕友銀行買ひ標金はマバラな小競合のみ中央銀行は標金の現物四九〇本八二弗にて買ひ爲引シツカリ、サンフランシスコの罷業に對する調停は成功したとの入報があつた圓先物には三井、朝鮮銀行賣氣あり、十二月物一一四八分の七出來値

上海標金

寄値	九八二元一
高値	九八四元八
安値	九八一元八
止値	九八四元三

手形交換高（十九日）

金	一、三三枚	四、六六三、九〇圓
銀	三三五枚	一、〇〇〇、九六五圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志二片八分一
紐育向電賣（金百圓）	二九弗八分七
同上海電賣（百弗）	一二四圓三〇
同賣（銀百圓）	八八圓〇〇
日本向電賣（同）	一〇〇圓〇〇
同上日拂買（同）	一二六圓五〇

奥地相場

錢鈔

金票對奉天票（現物）	五、五〇〇	
國幣對鈔票（現物）	一〇五、九〇	一〇五、九〇
國幣對金票（現物）	一〇八、〇〇	一〇八、〇〇
金票對國幣（先物）	九二、七〇	九二、七〇

商品

麻袋弱保合　綿糸低落

麻袋　産地織二分一安、青四分一安、爲替八分一安と低落し當市は現物三十六錢九厘、先物三十七錢見當

綿糸　米棉現物五ポイント高、印棉睨り、大阪三品先限五、六高、四十錢安を入れ當市は各限一圓三、四十錢安を入れ當市は買方の嫌氣投げあり相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	八月限	二二三、九	三〇
同	九月限	二二二、一	六〇
同	十一月限	二二一、八	一〇〇
同	同	二二一、七	一〇〇
同	同	二二〇、六	二〇

出來高　百三十梱

株式出來高（十八日）

定期	二、一一〇枚
延期	一、七三〇枚
糴	二、三〇〇枚
合計	四、〇八〇枚

市場電報（十九日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片一六分九
同　先物	二〇片一六分一
紐育銀塊	四六仙八分三
孟買銀塊	五七留比八分三
スチール	三九弗八分五
アナコンダ	一四弗八分一
英米爲替	五弗〇三仙八分七
米日爲替	二九弗九五仙
米支爲替	三四弗二三仙

神戸日米

第一回	二九弗八分七
第二回	二九弗八分七
第三回	二九弗八分七

棉花

●米棉

現物	[illegible]
七月	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]

●印棉

ベンゴール	一四八留比
ブローチ	三九留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一〇三〇	一〇四〇
大新	九八〇	九八〇
鐘紡	一三九〇	一三九〇
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
（短期）大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	三三留比八分三
青筋直積	三六留比三分一
爲替相場	一先留比〇分〇

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓五十錢 郵稅 金二十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

日米諸問題の解決に兩國の非公式會談か
八月華府で折衝說

【ワシントン十八日發國通】ロンドンに於ける豫備交涉は來る十月迄一旦中斷するに決したが帝國政府の專門委員岩下海軍大佐が特に米國經由ロンドンに乘込むこととなつた結果、米國の朝野には早くもワシントンに於て來る八月日米兩國政府間に非公式會談が遂げられるだらうとの說が有力に傳へられるに至つた、非公式會議の目的と解されるのは要するに海軍縮小會議の地ならし工作だが、會談の內容は日米兩國間の不可侵條約案その他太平洋上の國際政局を支配する重要懸案の全般に亙るものと云はれ特に次の重要項目が擧げられてゐる

一、太平洋上における日米兩國の目的希望につき諒解を遂げる諒解成立後更に英國政府をも右諒解に參加させる

一、英米兩國に對する帝國政府の海軍力比率公開要求

一、日米兩國間の不可侵條約締結案

勿論右報告に關し國務省當局は何も聞いてゐないが日本政府がその肚なら欣然會談に應じやうと相當色氣をみせてゐる

海岸線長大を理由に米國五・五・三比率主張
齋藤大使、我海相に報告

【東京十八日發國通】齋藤大使は今明日中に大角海相を訪問アメリカの軍縮態度に關する資料を提出參考に供し、アメリカは海岸線の長大と、海外通商船保護のために五・五・三の比率確保に努むる意向なることを報告するものと觀られるが、之に對し大角海相はアメリカが反對でも國防自主權を確立し、比率主義條約撤廢、國防安全感確立、既存條約の不利な拘束を脫却する事、軍備國の自制により合理的な軍縮實現を期すとの原則は微動もせざる海軍の決意を充分理解され、歸任後帝國の主張を諒解するやう努められたしと要望する筈である

米當局の論據薄弱
我海軍當局反駁

【東京十八日發國通】海軍當局はアメリカの主張を左の通り反駁した

海岸線は測定の單位を三哩とするのと十哩にするとの二種類があり、單位如何では日米とも大同小異だ、海外通商船保護問題は食糧品等日用品迄その原料を海外に仰ぐ日本こそ死活問題だが資源の豐富なアメリカでは問題でない、アメリカが之れを強調するのは必要以上の繁榮を希望するものだ、殊に五、五、三の比率要求の根據はアメリカのヒリツピン保護にある譯だが、今ヒリツピンが獨立せる以上その必要はない筈で自國防衛の海軍力で足りる筈だ

齋藤大使重大進言
岡田首相を訪問

【東京十八日發國通】齋藤大使は十八日午後一時官邸に岡田首相を訪問し歸朝の挨拶をなし更に米國における國防經濟產業の諸情勢を報告し、併せて帝國の軍縮問題及び對策外交工作に關する根本方針について外相に對すると同樣の重大進言をなすところあつた

海軍縮小本會議は海軍問題に局限す
英サイモン外相闡明

【ロンドン十八日發國通】外相サイモン氏は十八日午後の下院質問時間に際して海軍縮小會議は事實上海軍問題に限局されることを闡明した、卽ち本週討議委員より海軍縮小會議は第一回ワシントン會議でハーデング大統領が提示した原案に基き大西洋並に極東問題をも合せて討議するかとの質問が出たのに對しサイモン外相は余の關知する限りでは海軍縮小會議において海軍問題以外の問題を討議しようとする提案は全然ない旨言明したのである(寫眞はサイモン外相)

九月軍縮幹部會で豫備交涉の地均し
英、米間に諒解成立

【ロンドン十七日發國通】米國代表ノーマン・デヴイス氏は十七日午後五時半ビンガム大使を同伴、外務省にサイモン外相を訪問、專門委員抜きで約一時間に亙り海軍豫備交涉今後の處置につき協議を遂げた、英米兩國代表は次いで特に來る十月海軍豫備交涉再開につき意見を交換すると共に、一九三五年海軍縮小會議の成功を期しあらゆる努力を惜まぬ旨申合せを遂げたと確聞する、更に九月中旬軍縮幹部會を機として各國代表がジュネーヴに參集するのを機會に、五大海軍國代表間で海軍豫備交涉の地均しを遂げる諒解も成立したと解される、デヴイス代表は十九日一旦歸國の途につくが同代表の出發までに英米兩國政府が海軍問題につき共同聲明書を發表するものと見られる

政務官正式決定
きのふ卽時發令さる

【東京十九日發國通】政務官を決定する臨時閣議は午後零時三十分開會、左の如く正式決定卽時發令された

役職	氏名
外務政務次官	井坂豐光
同 參與官	松本忠雄(留任)
內務政務次官	大森佳一男
同 參與官	橋本實斐伯
大藏政務次官	矢吹省三男
同 參與官	豐田牧
陸軍政務次官	土岐章子(留任)
同 參與官	石井三郎(留任)
海軍政務次官	堀田正恒伯(留任)
同 參與官	窪井義道
司法政務次官	原夫次郎
同 參與官	舟橋清賢子
文部政務次官	添田敬一郎
同 參與官	山枡儀重
農林政務次官	守屋榮夫
同 參與官	森肇
商工政務次官	勝正憲
同 參與官	高橋守平
遞信政務次官	青木精一
同 參與官	平野光雄
鐵道政務次官	樋口典常
同 參與官	兼田秀雄
拓務政務次官	田中武雄
同 參與官	手代木隆吉

同時に留任した政務官を除く前政務官の辭職は聽許された

床次系政務官銓衡批評

【東京十九日發國通】床次派では關東靑木、東北守屋、兼田、北信山田、東海四田、近畿井阪、中國四國豐田の七氏採用となつて、九州を除く政友會の各團體より選ばれてゐるが、此等は皆純粹の床次系で大物なく、關係が深すぎると北海道、特に鹿兒島を除外したのは兎かくの批評免れぬと觀らる

石井參與官離黨

【東京十九日發國通】石井參與官も十九日離黨屆を提出した

人選に惱む
亂脈の滿鐵理事銓衡

【東京特電十九日發】政府は政務官の人選に惱みすこぶる醜態を暴露したが、滿鐵理事の人選に就いても同巧異曲で滿鐵側と政府側との多數の候補者推選が交錯して各方面の候補者が混線狀態を呈し拓務、陸軍、大藏、外務等思ひ思ひに一名若くは二名を擧げ亦軍部の十河前理事重任要望や滿鐵側でも二名も社內から出したい希望(宇佐美寬爾、佐藤應次郎兩氏)等が起り本月上旬以來入り亂れて奔走してゐる模樣で斯の如きは從來の理事選任には曾て無い亂脈狀態である、而して滿鐵側の要望に就いては八田副總裁出發後林總裁自ら折衝に當つてゐるが二十二日午後出發迄に二名とも確定を告げる筈で既に大體の見當は內定してゐるが村上理事の任期滿了後二名同時に發表されるかも知れぬ

桑港罷業終了宣言

【サンフランシスコ十八日發國通】埠頭人夫組合長ブリジジス氏は十八日午後四時に至り總罷業は終つた旨宣言した

仲裁勸告決議

【桑港十七日發國通】總罷業指導委員會は十七日夜仲裁勸告決議案を採擇した、決議案要旨左の如し本委員會は埠頭人夫、水上勞働者に對し爭議を仲裁に附託する事を勸告する

アラスカ編隊飛行
米陸軍爆擊機

【東京特電十八日發】ニューヨーク來電によれば、アメリカ海軍偵察機のアラスカ飛行について、陸軍爆擊機のアラスカ編隊飛行も來る十九日決定される、特に注目すべきはアラスカよりワシントンへの歸還飛行を行はんとすることでこの歸還飛行は給油のため三回着陸するのみで繼續飛行をなす計畫で、各機共五百哩の航續力を有しその速度は陸軍追擊機の最高速力のものに匹敵し一時間に二百哩の最高速度を有しアメリカ陸軍の誇りとせるものである

西尾參謀長南下

【新京十九日發國通】關東軍參謀長西尾中將は幕僚十數名を從へ鐵嶺駐屯軍檢閱の爲め午前九時發列車で南下した

床次派の新黨樹立
通常議會直前に實現か

【東京十九日發國通】床次氏直系の瀧正雄氏が十八日脫黨屆を提出するに至つたため黨內床次系の動向は頗る注目されてゐるが、床次山崎、內田三相の意向は目下のところ直に政友會より多數の黨員を拔いて新黨を樹立する意向を有せず、出來得べくば政友會が野黨的傾向を緩和して政策本位の是々非々に立返る事を希望してをり、又政府としても衆議院多數の支持を受ける必要を生ずるのは十年度豫算が決定して通常議會が開かれる時で宜いのであるから今直に政友會を割る如き積極的態度に出ることは考へられない從つて床次派は依然として黨內に留まつて時機を待つ事になり、床次系が新黨樹立等の計畫を進めるとしても恐らく十一月乃至十二月頃ではないかとの觀測が有力である

瀧氏政友脫黨

【東京十八日發國通】外務政務次官瀧正雄氏は床次氏と行動を共にするため十八日夕刻突如政友會に脫黨屆を提出した

五相會議に異論
林陸相も氣乘り薄

【東京十九日發國通】五相會議に閣內より岡田首相、大角海相等の方針に對して異論を有し國防、財政、外交等の重要國策は二、三閣僚が私的會談して決すべきでなく閣議に依つて右の審議を爲すべしとの純理論者あり一方林陸相も氣乘薄で閣僚多數は五相會議も一度位で終るものと觀測してゐるが、大角海相の希望通り、軍縮問題を中心とせる會議の續行をなさぬやうなら反對意向を岡田首相に進言せんとする空氣あるは注目される

移民國策の確立
伯國以外は我移民を歡迎
外務、拓務兩當局協議

【東京十九日發國通】ブラジル新憲法において年々二萬を超える日本移民を一擧に二千七百五十五名に制限したが、我移民國策の目標は熟練勞働農民の中南米進出であり、ブラジルは別問題とするもアルゼンチンあり、チリー、パラグワイは既に日本移民歡迎の意向を明示し、更に濠洲黑人、黃色人種の移住を禁止せんとしたキューバにおいてさへ日本人は黃色人種の除外例となり聲明せられる等の事情にみて、必ずしも徒らに悲觀論に走る必要なく要は人口の自然的膨脹と對外移民の良質といふ二調子に加ふるに移民國策が確立されて當局者の斡旋宜しきを得、而も目的國の理由なき嫌惡疑惑を除去する事に成功したならば、移民問題の將來は樂觀すべき事情にあり外務、拓務兩省は愈々移民國策の確立遂行のため目下關係當局と寄々協議中である

滿鐵下半期の所要資金繰
平常化見通しつく

滿鐵の昭和九年度資金計畫は金融緩漫期に乘じて豫定のごとく順調に進み七月に入つても四千萬圓の社債を募集したが、殘りは今年度內にさらに六千萬圓を二回に分けて起債し、十月ごろに徵收する筈の第二回拂込三千六百萬圓と共に約一億圓をもつて下半期の所要資金に充當する筈である

ただ問題となつて居るのは昨年改組問題騷ぎで低利債に乘替へ損つた五千萬圓の六分利債を何時乘替へるかで、若し上記六千萬圓の新規債の中間もしくはその前に起債すれば自然新規社債を壓迫することになるので、結局新債を十二月までに濟ませ、乘替社債は來年二月の金融緩漫期を狙つて募集する事にならうかく滿鐵の社債は悉く四分五厘見當の低利となり、しかも償還期限が十年を越えてゐるので利拂による滿鐵財政に對する壓迫が減じ著るしく有利となつて來る、しかして滿鐵プロパーの事業豫算は昭和九年度をもつて絕頂とし明年度よりは三千萬圓以內に切詰める方針であるから社內留保金で十分支拂し得べく、十一年度よりは更に事業豫算は低減する見込みだから社內留保金との差額は漸次社債償還に廻し得るわけで滿鐵財政の平常化も大體見當がつくに至つた

參議官會議

【東京十八日發國通】陸軍では十八日午後二時から非公式軍事參議官の會合を開き、林陸相から去る十四日五相會議を開催して前內閣における五相會議につき、廣田外相並に大角海相からその內容經過に關し說明を聽取した旨を報告、更に前回の會合の際、陸相から各軍事參議官に提示して意見を求めた國防國策案を議題とし、種々意見の交換を行ひ軍事參議官から希望意見の開陳があつた後當面の諸問題についても懇談した

陸軍恤兵部本月限廢止

【東京十九日發國通】滿洲事變のため昭和七年一月十四日設置された陸軍恤兵部は本月三十一日限り廢止となり、この結果來る八月一日以降滿洲事變における陸軍恤兵に關することは陸軍大臣官房で取扱ふ旨十九日陸軍省告示を以て發表された

第二次論功行賞

【東京十九日發國通】滿洲上海兩事變に參戰した陸海軍の第二次論功行賞は目下賞勳局と陸海軍當局と折衝中であるが海軍側では第三艦隊の大部分は來る九月始め迄に上奏御裁可を仰ぎ發表さることゝなつた、將官の最高は第三艦隊司令長官たりし野村吉三郎大將(當時中將)の功二級、第一遣外艦隊司令長官たりし鹽澤幸一郎大將(當時中將)には功三級を賜り又參戰將官には夫々功四級乃至五級を授けられる模樣である

共產黨員二百名を檢擧

【桑港十八日發國通】警察署當局は總罷業を機とし勞働者過激分子を掃蕩するに決し十七日午後に至り市內各所の共產黨員集合所に手入れを斷行した、殊にハワアド街では共產黨員二百名を一網打盡に檢擧、同時に革命宣傳用ポスター文獻等多數を押收した、警察署局に呼應して右翼の共產黨襲擊が隨所に行はれ、三十名の靑年から成る自稱警察團は共產黨本部ローゼンバルク・ハウスを襲擊し窓硝子家具等を滅茶々々に破壞して引揚げた

又勞働組合代表大會は十七日夜二百七十票對百八十票の多數を以て仲裁議案を採擇した

標準米材騰貴

【東京特電十八日發】標準米材、松大中角、罷業勃發の五月九日一立方呎八十五錢であつたが、其後漸騰して十七日は一圓臺に騰貴した、この相場は近年になくなほ梅雨期の不需要期としては稀有の高値である

靑島會商近し

【靑島特電十九日發】支那駐佛公使顧維鈞氏並に駐瑞典公使胡世澤氏は近く靑島滯在中の宋子文氏を訪問する筈であるが更に駐ソ大使顏惠慶氏もこれに加はり外交方針を協議することゝなり大いに注目されてゐる

ソ聯江防艦

【チチハル十九日發國通】某所に達した情報によれば、十一日午後三時アムール上流より口徑十三ミリの長身重砲四門を裝備せるソ聯江防艦が航行し來り兆興鎭を經て三江方面に直航しつゝありとある

上海民團起債

【上海十九日發國通】上海居留民團は十八日夜大會を開き九十萬元起債案を通過した、使途は四十一萬四千三百九十五ドルを舊債務償還に充て四十八萬餘元を高女移轉新築特別會計に繰入れるものである

米國向滿洲品・原產地記入方法

【東京十八日發國通】在ニューヨーク井上商務書記官より外務省に達せる情報によれば、滿洲國より米國に輸入さるゝ商品に對し記載せらるべき原產國名に關しては支那又は滿洲と記すべき旨並びに右は七月八日より實施の旨稅關長より發表されたと

北鐵俱樂部假閉鎖斷行

【ハルビン十八日發國通】ハルビン警察廳は北鐵俱樂部の法定手續をルディ管理局長に再三迫つたが言を左右にして法定手續を執らず遂に北鐵俱樂部の假閉鎖を斷行し蘇聯側の不誠意極まる態度に對し猛省を促してゐる

支那工業條例に近く抗議

【上海特電十九日發】國民政府の實施せる工業條例は通商條約に抵觸し外人工業者を頗る壓迫するものとし日本は近く單獨で撤廢を要求することゝなつた

鮮人士官養成
南京政府失敗

【新京十九日發國通】反滿抗日の手先たらしめる目的で曩に南京政府が義烈團長鮮人金元鳳(黃埔軍官學校出身)に命じて組織させた鮮人士官養成所たる國民黨軍事委員會幹部訓練班第六隊は昭和八年四月第一期生二十名、昭和九年四月第二期生四十名を出したが、滿洲に派遣した者は同地に滯留した儘歸らず又國內に在る者は言語不充分なるため隊附士官としての用をなさぬため國民政府で右養成所を解散するに決定したと

人事

▲齋藤志鐵氏(新任大連一中敎諭)十九日扶桑丸にて着任
▲高部悅三氏(山東煙草會社取締役)十九日午後一時入港奉天丸にて來連
▲山崎元幹氏(滿鐵理事)十九日午後四時廿分發急行にて新京へ
▲中島宗一氏(滿鐵社員會幹事長)十八日午後四時二十分發列車で新京へ
▲大里甚三郎氏(鐵路總局人事課長)同上奉天へ
▲野中時雄氏(吉林滿鐵事務所長)同上吉林へ

大觀小觀

我海軍が明年の軍縮會議に際し、既存條約廢棄に邁進する態度を好戰的なりと解するは當らない▲「全然新な立場から國民負擔を輕減し、併せて世界の平和に寄與すべき、公正妥當なる新協定」を目ざすのが眞意であることを國民は銘記すべきだ▲此の心事を外國が誤解して疑心暗鬼を描くのは仕方ないとしても、我國內に誤解者のあることは遺憾である▲卽ち明年の會議の決裂は直に戰爭を招來すると速斷して萎縮するもの、及び漸減法の挑戰論をなすものがソレである▲我海軍の眞意はソンなところにないことは勿論だが、唯此の際海軍の所謂經濟的國防の正體をハツキリと內外に宣揚した方が得策ではなからうか、▲學校入學難の緩和は固より必要であるが、その卒業者の就職難を緩和することは更に緊要の筈だ▲此の際打破すべきものは官吏身分保障令、受恩給者の暇潰し就職、會社重役の兼業、情實本位の人事方針等々々。

社說

桑港罷業とニラの功罪
統制經濟の愼重注意

去る五月九日起つたサンフランシスコ埠頭人夫の罷業は、太平洋岸各地に波及し、他種勞働者にも續々同情罷業を起した。勢の赴く所燎原の火の如く、遂に去る十六日午前八時より一齊に桑港全勞働團の總同盟罷業を見るに至つた。此時罷業を開始せるもの百四十四組合、六萬五千名。前から罷業を爲してゐる埠頭人夫、自動車運轉手、肉屋洗濯屋從業員、電車從業員四萬一千八百名を加へて、その數十萬に上り、未曾有の大罷業と云はる。警官との衝突も起り、罷業破りと罷業團との鬪爭も起り軍隊の出動をも見んかといはれて物情の騷然たるを傳へられた。その飛沫を受けて日本船舶の出入にも困難を生じ、在留日本人は食料難を豫想して米と梅干で籠城の覺悟をしたとか、脫線して排日暴行に至らんかとまで心配さるゝに至つた。恐らく想像外の混亂を呈したことと思はれる。

◇

先年ロンドンの炭坑夫に對する同情的總罷業で、あらゆる交通機關、食料運搬機關が停止され、はては新聞機械の運轉まで停止された爲めに市民の反感を招き、義勇勞働者が出て電車の運轉、食料の運搬に從ひ、結局罷業團の敗北に歸したことがある。それに鑑みたものらしく、電車從業員や食料運搬人夫などは罷業を解いて、一般市民の反感を招かぬやうに力めた。しかも罷業は各方面各地に飛火する勢ひを見せ、甚だ憂慮すべき事態であつた。併し勞働關係局の調停乘り出しとなり、結局總罷業指導委員會も十七日夜調停案に應諾の意を表し、傭主側は既に仲裁に同意してゐる。條件は取り敢へず全部無條件にて復業し、要求事項は仲裁に附託するのである。これにて一先づ鎭定を見たわけで、何れ勞資双方の讓り合ひによつて相當の解決を見るであらう。

◇

動機は賃金問題と組合組織の問題にあるが、原因は例の國家產業復興法卽ちニラにある。ニラは合法的憲法中止とも見られ、ファッショ主義の憲政化とも見られ、ルーズヴエルト大統領の心血を絞つた不景氣退治政策である。卽ち官業を起したり、金融政策によりて民業を起したり、又は勞働時間に制限を加へ少年工を制限する等により て失業者を救ひ、更に最低賃金を定めて勞働者の生活を保證する。それにより て購買力を增加し、物價を吊上げ、以て農村の窮を救ひ工業の苦を脫せしめんとする。それには相當の權力を使用し、嚴重な罰則をも適用する。これによりて勞資双方を利し漸次好況に導かんとするのである。誠に巧妙なる經濟統制法といふ可く、當局は此一年間死物狂ひでその遂行に努力した。

◇

その結果は或部分には良好を見せ、大統領も頗る得意な談話を爲してゐるが、その暗黑面も少なしとせぬ。恐らく理想通りにはいつてゐないらしく、大企業は恩惠を受けても小企業は困る。それは物によりて製品の騰貴に先立ちて原料が騰貴するとか、賃金の負擔に堪へないとかである。失業者は減じても前からの從業者の收入が減じたとか、一時間當りの賃金は增しても、總收入が減じて困るとか、勞働者の種類によりては賃金の增加よりも生活費の增加の方が比率を高くしたとか、そこに不滿が起る。此等の難問簇生し、その功罪は既に議論の種となつてゐる。インフレも不徹底、社會政策も不徹底といふので双方からの非難がある。今度の罷業の如きも、ニラの運轉圓滑ならず理想通りにならないことから起つたものである。

◇

これは米國の事で、しかも程なく解決を見ることゝ思はるゝが、此處に吾人の注意すべきは、此種統制經濟に就きて餘程愼重に考へねばならぬといふ事である。規模の大小こそあれ、現代經濟組織は何國も同樣である。我國の不景氣退治にも經濟統制は考へられることで既にその一端の實行をも見てゐるのであるが、下手な人工的政策で手を燒いてゐる事實も少くない。統制は必要であるが、やり方はむづかしいことを飽くまでも忘れてはならぬ。米國のニラの實體、其の運用法、結果の如何等を好個の試驗と見、好個の敎訓と見て、當局者のみならず、國民一般がその成行に注意してゐなければならぬ。決して對岸の火災ではないことを注意すべきだ。

市營中央卸賣市場
榮町に移轉か
滿鐵に借地方を交涉

關東廳の大連都市計畫全體委員會において大連市西公園通を幅員三十三間の幹線大道路に改修して、一直線に信濃町公設市場を切拔け滿鐵線路を橫切つて海岸に通達する案を通過したことは既報の通りであり、關東廳では既報の他の幹線道路並に電車路線の變更と共に豫算を昭和十年度に計上して明春早々着工せんとしてをり、滿鐵においても右道路の鐵路に交る附近に大連驛を新築せんとする議が行はれてゐる、而して右都計着手はその早急實現を餘儀なくさせるものであり、市當局においては愼重研究を進めた結果、從來移轉豫定地として滿鐵より借地方の諒解を得てゐた瓦斯タンク裏二萬坪の空地は左の點において必ずしも最好適地でないとの結論に到達した

一、中央卸賣市場と大連魚市場の合同は早急實現の見込なしとするも早晚合同すべきものである以上、合同する場合を考慮して中央市場の敷地を決定すべきであるがタンク裏空地はこの條件に適しない

一、瓦斯タンク裏は貨物驛と相當離れてをり引込線に相當巨費を要するのみならず大小運送の點より見るも必しも便利でない

茲において市當局においては滿鐵の榮町埋立地を最適地なりとしてこれが借地方を目下交涉中であるが、該埋立地には嘗て滿鐵においても魚市場の移轉を希望したることあり、恐らく諒解を得るものとして成行を注目されてゐるなほ本問題に關聯して馬欄河を埋立てゝ魚市場並に中央市場を移轉すべしとの意見も行はれたが殆んど顧みられなかつた模樣である

北鮮線カップ率
根本方針を協議
近く最後案決定せん

滿鐵が昨年十月朝鮮總督府から北鮮鐵道の經營を委託された當時問題となつたものは、北鮮管理局當下の鐵道運賃建値を如何にするかにあつたが、北滿との連絡貨物のみは滿鐵の建値（距離比例制）を採用し、ローカルおよび朝鮮鐵道對北鮮線の連絡貨物は從來の建値（遠距離遞減制）を採用することゝして解決を見てゐた

しかるにその後朝鮮線對北鮮線の連絡貨物に新規運賃が現はれ殊に地方產業開發等の必要から特定割引運賃を設定すべきものも相當に增加して來たが、其際從來の遠距離遞減制を採用するものとすれば、北鮮に流れる貨物に對する北鮮線のカップ（分前）率は極めて少なくなることゝなり、北鮮管理局としては相當不利な狀態に置かれるため、この際これのカップ率制定について根本方針決定の要があるとして、かれてから北鮮局から鮮鐵當局に交涉を重ねた結果、十八日滿鐵本社において村上理事のほか滿鐵々道部から山口營業課長、北鮮局から古川次長、鮮鐵局から佐藤營業課長の諸氏參集のうへ本問題に關する最初の會議を開いた

從つて今回の會議は北鮮對鮮鐵局間連絡貨物連絡運賃制定に關する根本方針を決定し從來の懸案を一氣に解決するものとして注目されてゐるが今回の會議において大體意見の一致を見たので古川、佐藤兩氏共十九日離連一應歸任のうへ今後鮮鐵北鮮兩局において具體案を樹て兩者協議のうへ最後案を決定することゝなつた

日滿小爲替交換協定の條欵
並にその施行細則（下）

約定施行規則

下に署名する者は昭和九年六月三十日東京に於て及康德元年七月四日新京に於て署名せられたる日本國及滿洲國間小爲替交換に關する約定第十五條に依り左の如く協定したり

第一條　金額の制限　小爲替一口の最高額は日本國通貨二十圓とす

第二條　小爲替證書用紙　小爲替の金額には錢位未滿の端數を附することを得ず

第三條　爲替料　小爲替一口の爲替料は左の通りとす

一圓（圓）迄　三錢（三分）
五圓（圓）迄　五錢（五分）
十圓（圓）迄　七錢（七分）
十五圓（圓）迄　十錢（一角）
十五圓（圓）を超ゆるもの　十三錢（一角三分）

第四條　拂渡濟通知　拂渡濟通知の請求ある小爲替證書には振出局に於て拂渡濟通知料納濟の旨及差出人の宿所氏名並に電信に依る通知を要するもののあるときは其の旨を記載す　拂渡局は郵便に依る通知を要するものに付ては拂渡濟通知書を作成し之を無料にて差出人に送達し又電信に依るものに付ては拂渡濟の旨を振出局を經て差出人に通知す

第五條　指定の變更及取消　小爲替の差出人は郵便局に小爲替證書を呈出し之を指定したる受取人の宿所氏名又は拂渡局の變更又は取消を請求することを得

第六條　有効期間の特例　小爲替證書の有効期間は南洋群島との關係に於ては其の發行の日より百二十日とす

第七條　再度小爲替證書　小爲替證書の有効期間經過毀損又は汚疵に因る再度小爲替證書の請求に付ては郵便局は請求人をして當該證書を差出さしむるものとす　證書亡失の場合に於て證書發行の日より百二十日以内に再度小爲替證書の發行を受けんとするものに付ては請求人をして相當の保證人を立てしむるものとす　再度小爲替證書は振出國に於て附錄第二號雛形に依る用紙を以て之を作成し無料にて書留郵便に依り請求人に送達す

第八條　拂渡濟否取調

第九條　小爲替金の計算　小爲替の差出人は爲替差出後郵便局に郵便又は電信に依る爲替金拂渡濟否取調を請求することを得　滿洲國交通部郵務司は日本國に於て振出し滿洲國に於て拂渡したる小爲替證書に付其の振出局に依り之を日本內地（樺太、南洋群島を含む）朝鮮、臺灣及關東州（南滿洲鐵道附屬地を含む）の各管區別に區分しその各に合計票を附し夫々當該管理廳に每日送付す　日本國における各管理廳は滿洲國において振出し日本國において拂渡したる小爲替證書に合計票を附し之を滿洲國交通部郵務司に每日送付す　振出國郵政廳は前二項の規定により自國に送付を受けたる拂渡濟小爲替證書の金額を每週一回定期に集計しその總額を小切手又は一覽拂爲替手形を以て遲滯なく拂渡國郵政廳に支拂ふ

第十條　手數料の計算　振出國郵政廳は自國において振出し前年中に他方の國において拂渡したる小爲替に付き約定第十二條に定むる手數料を小切手又は一覽拂爲替手形を以て每年二月迄に拂渡國郵政廳に支拂ふ

第十一條　取扱局　小爲替の取扱局は兩國郵政廳の協議を以て之を定む

第十二條　通知事項　各國郵政廳は小爲替業務に關し他方の郵政廳に左の諸件を通知し又は送付す爾後の變更に付亦同じ

一、換算割合
二、特殊の取扱料の料金
三、線引に依る讓渡の許否
四、再度小爲替證書を發行する官署
五、小爲替證書用紙、小爲替金受領證書用紙及再度小爲替證書用紙

第十三條　規則の實施　本規則は小爲替交換に關する約定實施の日より之を實施すべし　本規則は兩國郵政廳の協議を以て之を改締するに非ざれば右約定と同一の存續期間を有すべし

滿洲の煙草栽培
今後期待出來る
山東煙草高部取締役談

山東煙草會社取締役高部悅三氏は十九日入港の奉天丸で青島より來連したが左の如く語る

事變後一度も來て居ないので來滿したがその目的は滿洲における煙草栽培の狀態視察である、自分の會社は膠濟鐵道沿線に年額五百萬貫の煙草原料生產地を持ち主として滿洲、上海、日本專賣局へ煙草原料を供給してゐるが滿洲へは東亞煙草に年額三四十萬貫、日本にはバットの原料を供給してゐる、大體滿洲では年額三、四百萬貫の煙草原料が必要であるにも拘らず滿洲の生產は鳳凰城を主として二、三十萬貫にしかすぎない現狀だ、そのため滿鐵其他で今後自給自足を計るべく種々研究されてゐるがバージニヤ煙草は北緯四十二度以南では結構栽培出來るから滿洲での煙草栽培は今後期待してよいと思ふ、旅程は三週間奉天、新京、ハルビン、錦州方面を廻つて歸る豫定

菱刈關東長官

菱刈關東長官は十八日午後二時三十分中西滿鐵地方部長、千種同衛生課長等の案內にて大連醫院に赴き守中院長、村上副院長等の出迎へを受け院內隈なく巡視し午後四時辭去した

廿米レール
敷設に着手

滿鐵々道部では一昨年來種々研究の結果現在使用してゐる十米レールを二十米レールに取替へることゝなり昨年社議として今後は二十米レール使用のことに正式決定を見たがこの程八幡製鐵所から同レールが到着したので取敢ず本年度第一期工事として南關嶺を中心として南北各五キロの區間を二十米レールに取替へることゝなり今後は漸次全線に及ぼすことゝなつた　鐵道部が從來十米レールを使用してゐた最大の原因は滿洲の特種の氣候に原因するもので成るべくレールの伸縮程度を短かくする目的からこの方針で進んだものであるがその後研究の結果二十米までは大丈夫であることが明らかとなり、殊にレールを長くすることは列車の振動を少くすると共に補修費の點でも相當節約が出來るため滿鐵として この改正を斷行することになつたものである

フルッツ長官

【ハルビン十九日發國通】ザバイカル鐵道長官フルッツ氏は去る九日突如來哈しソ聯總領事館でスラウツスキー總領事を中心として北鐵ソ聯首腦部と北鐵讓渡問題とソ聯の鐵道政策及び政治經濟產業各般の重要問題につき種々協議を重ねた上十八日歸任の途に就いた

甘井子小學校
近く起工

今秋事業開始の滿洲化學工業會社の出現に伴ふ小學兒童の激增に備ふべく計畫中の甘井子小學校はその追加豫算が認められ近々着工する運びとなつたが、同小學校敷地は滿洲化學工業會社と同社々宅との中間鐵道線路の北側の丘上約五千坪の地域とほゞ決定、十七日中村財務局長大貫視學等は實地踏査した、なほ同小學校は當分八學級とし直に設計に着手したが今秋十月頃までには完成を見やう

滿洲國對外貿易
對支貿易著しく增加

【新京十九日發國通】財政部調査に依れば康德元年五月分全滿對外貿易は（單位國幣圓）

輸出入總計	八六、七八五、〇二三
內輸出	三九、一九八、六六一
輸入	四七、五八六、三六二

結局八、三八七、七〇一圓の輸入超過を示してゐる、右の輸出品について見るに主なるものは豚の毛皮類、毛皮、大豆その他豆類、蕎麥、高粱、玉蜀黍、粟豆粕、人蔘、豆油、粗蠟、大麻木材、紙、綿織物、銑鐵、硫安等で輸入品の主なるものは生綿布、晒白染色綿布、棉花、綿織物、麻袋、毛織物、鐵及鋼機械及工具、木材等である、なほ國別に見ると輸出においては日本內地の一九、一三四〇三七圓が最高で次いで朝鮮の五二五七、一〇四圓、次ぎが中華民國の六、一六六、三八五圓これに次いで蘇聯、香港、英領印度、蘭領印度、英國、佛國、ドイツ、ベルギー、オランダ、イタリアの順序である

輸入に於ては同じく日本の三四三九〇、二八七圓が最高で次に朝鮮の二、〇二七、一二一圓、中國の四、六〇一、〇三九圓その他輸出と大體同順である

以上について見るに滿洲國の對支貿易は前年度より著るしく增加をしてをり將來の發展を豫想せしめてゐる

警務局長に
栗金生

◇大連の三警察の名稱を改める必要ありと思ふ、すべて簡明な何ぶ今日、一々大連小崗子警察、大連沙河口警察と廻りくどく云ふよりも東警察、西警察等の名稱に改めては如何。

◇警官の長靴は行動不敏活となり職務執行上遺憾多く須らく編上靴に改良すべきものと信ず。

◇警官の夏季雨具は二人に一着の割合ひで支給されるが、ソレでは今年の如き雨續きの場合、間に合はぬのみならず頗る非衞生的であるから一人一着とすべきものと思ふ。以上警務局長の考慮を求む。

感謝
聖德街の女

◇此の欄はいつ見ても不平不滿やお小言が多い樣ですが、日々の出來事の中には誠に喜ばしい、感謝せなければならぬ事も澤山あると思ひます。

◇私は先夜豆タクに乘り聖德街に歸つたのですが、下りる時餘り澤山な買物を持つて居ましたので大切な手提袋を車內へ置き忘れました、其袋の中には色々大切なものやお金もありましたので再び連鎖街方面へ參りましたがタクシーの番號も氣付かず途方に暮れ探し樣が色もハッキリ覺えず、探し樣がなかつたのでしたが二三の警察官が色々と親切に御敎へ下さいまして直に美濃町派出所へ參りました處、親切に電話で方々心當りを聞き合せて下さいました。

◇會社では六十名近くの者が皆歸つた後でなければ分らないといふ事でありますので若しやと思ひ西廣場の駐車場へ參りました處さきの運轉手が居りまして直に私を認めその手提袋を差出してくれました。其人は其手提袋を聖德街の宅まで態々持つて來たが私と行違ひで不在中であつたので再び持歸つたとのことでありました、私は運轉手の親切と警察官の御厚意を深く感謝いたして居ります。

平津の對日滿
感情好轉
柴山中佐語る

【新京十九日發國通】北平駐在武官柴山中佐、山海關特務機關長儀我大佐は十九日朝七時着京、柴山中佐は語る

北平奉天間直通列車開通以來、平津地方の對日滿關係は非常に好轉し日滿支三國のために慶ぶべきことだ、滿洲國の堅實な發展振りが北支人によい刺戟を與へ、惰眠を貪りながら徒に反滿抗日を口にする愚を悟つたやうだ、しかし滿洲國の健全なる建設實情は充分傳はつて居らず、もつと〳〵支那に向つて滿洲國の實情を傳へ認識を深め自覺を促さしめることが緊要である

尙兩武官とも兩三日滯京の豫定である

武藤書記官
赴任の途來滿

新任北平公使館附一等書記官武藤義雄氏は赴任の途十九日入港扶桑丸で來連した、同氏は長らくシカゴ領事であつた、船中語る

北平へ旅行した事があるが在勤は初めてです、どうも東洋の事は勉強が足りないので大いにやる氣です、赴任前滿洲國を一巡する事は色々な意味で自分にとつて大切な事と思ひますのでこの際出來ればハルビン迄位行くつもりです、そして奉天、北平間直通列車によつて赴任します

滿洲國公債
發行條件

【東京十九日發國通】昨日調印した滿洲國一千萬圓公債は十九日午前興銀で下引受業者を招き左の如く發表した

一、總額　一千萬圓
一、利率　年四步
一、發行價格　九十八圓
一、償還方法及び期限　十三ケ年但し三ケ年据置後每年六十萬圓以上を償還又は買入れ償却し期間迄に完濟
一、利拂期　二月及八月二十日
一、擔保　滿洲國政府は新京市上水道及ハルビン市上水道より生ずる收入を以て他の債權に優先する元利金支拂に充當せしめ右拂濟金を別途勘定として積立てる、本公債の所持人はこれにつき他の債權者に優先してその元利金の支拂を受くることを得
一、拂込期　昭和九年八月二十日
一、引受銀行及會社　興銀、正金鮮銀、第一銀行、三井、三菱、安田、川崎、第百、住友、三和名古屋、愛知の各銀行及び三井三菱、安田、住友の各信託
一、利廻　初期四步五厘九毛餘終四步二厘三毛餘（以上單利）初期四步五厘五毛餘最終四步二厘（以上複利）

第四埠頭新築
費政府諒解

滿鐵が政府當局に九年度事業費として認可を求めたもの、うち大連港第四埠頭新築（豫算四百五十萬圓）の件だけは大藏、拓務兩省に難色があり兩省としては經津港完成を前にして大連港の增築を行ふ理由は全然ないと言ふにあつたがその後滿鐵東京支社はじめ羽田鐵道部長、中富港灣課營業係主任等が政府側に說明に努めた結果漸く政府側の諒解なりこの程拓務省から工事着手差支へなしとの內達があつたので鐵道部では目下工事進捗を急ぎ萬端準備に取りかゝつてゐる、正式認可の點に關しては政變により拓務次官の更迭を見た結果多少延期となつてゐるが本月中には正式通知がある見込である

駐連獨逸領事
着任

在連八年、領事團首席領事として大連外交界に重きをなしてゐたドイツ領事テルクス氏は今回一身上の都合により外交舞臺より引退することになつたが、十九日入港扶桑丸でテ領事後任としてイー・ビスシヨッフ氏が來任した、ビ新任領事は長らく神戶駐在領事として大の親日家として知られてゐるが大連は初めて、しかも背後に滿洲國を控へてゐる事とて非常な興味と期待を持つてゐると洩らしてゐた（寫眞はビ領事）

南嶺淨水池の
工事近く入札

【新京特電十九日發】國都建設局の康德元年度工事豫算中最も主要なるものとして工費約四十萬圓、二萬平方米の南嶺淨水池築造工事はこの程いよ〳〵設計を完了したので認可あり次第直に入札を行ふことになつた

滿洲見本市
最終日の活況

滿洲見本市最終日の十九日午後は午前にも增して日滿商人の來往繁く第一、第二の兩會場とも異常な活況を呈した、賣方買方とも殘された最後の商機だけに取引も活潑、隨所に活氣ある大口取引が行はれる、場內も溢るるが如き日滿商人の來往に見本市景氣を彌が上にも高潮せしめ朗かな取引を展開し、緊張のクライマックスに達し午後五時の閉會まで異常な賑ひを見せた

滿洲國野球部日程

◇對滿俱第一回戰　廿一日午後四時より
◇對滿俱第二回戰　廿二日午後三時より
（臨時會員券五十錢、二十錢）

後場市況（十九日）

株式

諸株弱保合

內地後場弱保合を入れ當市の五品は一二十錢安、日產十錢高、新東三十錢安、土木企業のみ七十錢高と强調を辿つた

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二三一	二三三
五品 中	—	—
五品 引	二三一	二三三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三九	三三九	三三九	三三九
新豆	三三九	三三九	三三八	三三八
錢鈔	三三五	三三五	三三五	—
日產	三六八	三六八	三六四	三六六
東新	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	一四〇六
滿鐵二新	六三	六三	六二	六二

◇賣取引　電々乙一四五、郊外八六、不動產八五、土木一八三、一八七、大連機械四八〇

錢鈔

鈔票保合

材料薄に氣配變らず閑散

◇定期

	寄付	高値	安値	大引
期近	一一四〇	一一四〇	一一三〇	一一四〇

出來高　四十八萬圓

◇現物

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一一三〇	一一二〇	一一一〇〇
二時	一一三〇	一一二〇	一一一〇〇

出來高　銀對金十一萬四千圓　銀對洋六千圓

商品

綿糸保合

綿糸　大阪三品後場保合を入れて當市も氣配變らず閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二一六八	二〇

出來高　二十梱

奧地市況

奉天奉票對金票	三、三〇〇	—
奉天國幣對金票	一〇八、九五	一〇九、〇〇
同　先限	九二、八〇	九二、八〇
奉天國幣對鈔票	一〇三、八五	一〇三、八五
哈爾濱國幣對金票	一〇九、四〇	一〇九、四〇
安東鎭平銀當限	一、五三三	一、五三三
同　先限	一、五三三	一、五三三
哈爾濱大豆九月	六〇三〇	六〇三〇
哈爾濱小麥　八月	一、三三〇	一、三三〇
九月	一、三〇〇	一、三五〇
十月	一、三〇〇	一、三〇〇
十一月	一、三〇〇	一、二九〇

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）

銘柄	寄値	引値	銘柄	寄値	引値
大株	一〇四〇	一〇三七	大新	九六〇	九五五
鐘紡	三三八	三三六	鐘新	一三三三	一三三九
日糖	七五	—	滿鐵	—	—
滿新	一八九	一八六	東新	一四三三	一四三三

大阪（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
大新	九六八	九六六	九六〇	九六二
東新	一四一八	一四一三	一四一〇	一四〇八
鐘紡	三三五	三三三	三三〇	三三三
日產	三六四	三六七	三六五	三六七
帝人	七五〇	七四〇	七五〇	七四〇
滿鐵	六五四	六五四	六五四	六五四

東京（長期）

銘柄	寄値	引値	寄値	引値
東株	三三六	三三二	東新 一四三五	一四三五
五品 當	三三八	—	豆新（不申）	—

東京（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	一四一六	一四一四	一四一三	一四〇八
鐘新	三三八	三三〇	三三九	三三〇
日產	三六五	三六〇	三六六	三六五
滿鐵二新	—	—	六三七	六三六

期米

	當限	中限	先限
大阪 寄値	三六〇	三六一	三六四
大阪 引値	三六九	三七〇	三六一
神戶 寄値	三五一	三五五	三五九
神戶 引値	三五五	三五九	三五九
東京 寄値	三六一	三六九	三六三
東京 引値	三六五	三六一	三六三

大阪綿糸（單位十錢）

	寄値	引値		寄値	引値
七月	二三二五	二三一〇	八月	二三一九	二三一〇
九月	二三〇〇	二三〇〇	十月	二三八〇	二三八三
十一月	二三七〇	二三七〇	十二月	二三七〇	二三七九
一月	二三八五	二三八六			

橫濱生糸（單位十錢）

	一節	二節		一節	二節
七月	四八二〇	四八三〇	八月	四八四〇	四八四〇
九月	四八六〇	四八六〇	十月	—	—
十一月	四八四〇	四八六〇	十二月	四八七〇	四八八〇

神戶特產

	先物	先物
大豆現物	四五五	四四五
豆粕現物	一三六	一六六
滿洲小麥	三一〇	—

炭界の好況に乘る 七七五萬トン計畫
撫順炭・來年度の採炭

【撫順】本年度の需要期における炭界は近年にない驚異的な好況を示し、內地の需要方面においては石炭飢饉の聲さへ聞くに至つたが、これは軍需工業の非常時的昂揚に起因するものであつて、果してこの軍需工業的石炭需要が引續き好況のまゝ越年するものか注目されてゐるが、かうした炭界の空氣のうちに撫順炭礦において早くも明年度の出炭計畫を樹立すべく過般來滿鐵商事部鐵道部と數次に亘つて協議を重ねた結果、商事部方面における意向として依然炭況の先高を見越し得たので明年度の撫順炭礦の出炭豫定量は昭和九年度より二十五萬噸增加の七百七十五萬噸を採掘することに決定したしかして、これは明年度の需要傾向のほか本年度の出炭成績並に鐵道部及び運輸事務所の輸送能力をも考慮して決定されたもので、これによつて撫順炭礦は七百七十五萬トン出炭を目標とする採炭計畫を樹てたが、その增產量の大部分は坑內掘に力を注ぎ過般開坑に着手した龍鳳竪坑よりも幾分採掘される豫定である

黃金臺の海上に 仕掛煙花の催し
旅順市で實現するか

【旅順】旅順市では每年夏になると此地特有の靈地、風光の明媚、淸淨な海水浴場等を一般來旅者に宣傳紹介する爲めいろいろな催し物を行ひ一面市民一同も樂しき夏の旅順を享樂して來た、昨年の如きは大連に博覽會が開催された關係上黃金臺では煙花大會が擧行され未曾有の人出を現出したので本年も是非今度は海上に於いて仕掛煙花を催して貰ひ度いと云ふ聲がある、未だ一部の人に唱へられてゐるので當事者は昨今一寸氣乘薄の體であるが市民のかけ聲次第では實現するかも知れない

安東勝つ
對立教野球

【安東】全安東軍は立教チームを迎へて十七日午後四時から驛前球場で對戰、安東攻守ともに好く戰ひ四對三で立教を屠つた、メンバー次の如し

（立教）
井寺田村摩貫田村田田
岩古内内宇志綿成有鹽杉村
8867932115 4

（安東）
部島山兄弟山和上瀨
服北瀨酒酒野千尾筒
154227639 8

立	000	010	110	3
安	000	001	300	4

鮮人模範部落

【鎭津】北九州八幡市に於て大正十一年以來鮮人教化事業に盡力した丸山學院長辛田タマ女史は北鮮に鮮人模範部落を建設する爲武尾少將の經營に係る豆滿農場に優良院生二十家を移住せしめ旁鮮人教化に努むるため羅津本町二丁目に事務所を設けた

鐵嶺署異動

【鐵嶺】鐵嶺署では今回幹部の異動を行ひ司法主任吉岡英文氏は新臺子派出所主任に轉じ後任に新臺子派出所主任豐增警部補が任命された

勇士の激勵慰問に 血塗りの國旗寄贈
部隊長には破邪・關の兼光
名古屋から與吳氏來る

【奉天】名古屋市南區臣道義塾與吳鋼二氏は名古屋若山部隊の將兵渡滿以來幾人かの戰死者を出したのを遺憾に思ひ、自らの血を以つて國旗を作成部隊に寄贈し併せて在滿各部隊慰問のため十八日午後二後着安奉線にて來奉、直に新京に向つたが與吳氏は語る

我が若山部隊の戰ひのつれづれを慰めたいと思つてやつて來ました、この國旗は血を以つて作成し熱田神宮に皇軍の武運長久を祈つたものです、そして關の銘刀を部隊長に邪を拂つて頂くために持參しました、將兵には只一片でもと名古屋の漬物を持つて來ました、約六十日の豫定です、出來れば滿洲里迄行つて來たいと思つてゐます

新京驛御着の醇親王

左より傅任氏、親王、第四皇妹第五皇妹

圖們防空演習 廿四日から開始

【圖們】來る二十九日より二日間第十九師團管下各地一齊に防空大演習を實施されることゝなつたが國境第一線の空を護る圖們の防空演習開催に關して十五日午後一時より驛娛樂室において憲兵隊、警察、鄕軍分會、消防組外各機關代表者集合協議の結果二十四、五の兩日に亘り圖們分會主催となり實施することに決定した

▲二十四日　午後七時より國際劇場において會寧支部より中野少佐外三氏を迎へて防空に關する大講演會を催し、大いに防空思想を普及し

▲二十五日　午前十時より鮮、滿國境をつなぐ圖們江國際鐵橋の煙幕遮蔽演習、午後一時より小學校附近において毒瓦斯に對する消毒作業、火災の場合に於ける消防隊の消火演習、衞生班の救護演習を實施夜間は空襲に對する燈火管制を行ふが警報はサイレンを以て一般に報せ市民の非常時に於ける防空觀念を認識せしむることになつた

講話と防毒ガスの實演を爲し夜間はサイレンの非常警報を合圖に午

羅津防空演習

【羅津】羅津防護團の防空演習は七月十五日步兵七十三聯隊鈴木軍醫並に佐々木大尉指導の下に晝間は普通學校において防空に關する

城町溫泉星ヶ淵

【鎭津】花崗岩の淸流甫老川に沿び山紫水明の北鮮鏡城郡城町に羅津居住鈴木庄次郎外數名の資本家は國際的溫泉を工作するため、敷地二十餘萬坪を買收し目下溫泉工作に着手し而も一日の湧出量五十石、溫度五十度といふ靈泉で殊に淸津とは自動車と汽車の便に惠まれて居り城町溫泉完成後の將來は一般より囑望されて居る＝寫眞は溫泉星ヶ淵の幽邃＝

吉林市民の食卓に 新鮮な魚菜類
新京から專用車運轉

【新京特電十八日發】吉林市民の消費する鮮魚、野菜類及び日用品の大部分は新京より輸送供給されつゝあるが、新京鐵道局ではこれら生活必需品に對し出來るだけ早く且つ運賃安に輸送し、需要者の便宜をはかるべく研究中であつたが、十八日より右輸送のため新京吉林間には專用車を仕立て運轉を開始した、同專用車に積載するものは小口扱ひ貨物で從來旅客列車にて取扱ひ來つたものであるが、右により每日相當新京驛において貨物の受付を行ふこととなつたので、新京を朝發送の日用食料品は吉林の夕食に供せられることゝなり、この點非常な便宜が得られるわけである

秩父宮殿下 酒肴料御下賜
奉天驛員の感激

【奉天】曩に秩父御名代宮を迎へて奉天驛員は鎌田驛長以下全員心から御奉送申上げ、何等事故なく任務を果し優渥なる御言葉を賜つたが、今回重ねて奉天驛に對して特に酒肴料として金一封御下賜あらせられ、驛員一同は重ねがさねの光榮と殿下の御仁慈に感泣してゐる

絕壁沿岸に聳立し 凉味萬斛灤河下り
滿鐵承德駐在員 太宰氏旅行談

【奉天特電十八日發】熱河承德から船により灤河を航行し灤州に着き來奉し再び十七日承德に歸任した滿鐵駐在員太宰勝三郎氏は語る

灤東地區は停戰協定後も地方には匪賊が橫行して治安は紊亂してゐたが、その後同地方を旅行したものも少いらしい、今回初めて灤河により灤東に出たが四日間を要した、灤河は恰度滿洲の河川と支那大陸の河が一つになつたやうで滿洲領內は絕壁が沿岸に聳立し航行するに從つて滿々たる寒流で暑中の銷夏旅行には實に相應はしい所である、目下滿洲領內では水車式の蒸氣船を二艘浮べ通運に當つてゐるが溪流の水が淺い爲に後尾が河底に觸れるのでこれは改造研究の要があると思ふ、灤河の水運を如何に利用するかも熱河の經濟的產業と結びつけて最も必要なることゝ思ふ、同地方一帶に匪賊が出沒するやう傳へられてゐたが餘り姿は見なかつた、時々夜間下宿の夢を破つて銃聲が響くので聞くと味方の巡警が發砲するものであることがわかつた、兎に角匪賊が移動するには沿岸が岩壁であるためになかなか容易でない從つて數名の强盜に類した匪賊が時々出沒するが寧ろ大集團の匪賊は滿洲國內に合流計畫をしてゐると云はれてゐる、今後地方の治安が確立し夏の灤河下りは滿支兩國を結び付ける遊覽地となるであらう、特に日本人は歡迎してゐる有樣である

義縣々城修理

【錦州】義縣公署では同縣城の北門より西門に至る約五丁の城壁が昭和五年の八月における大淩河の洪水で流失し、以來降雨ごとに氾濫し城內家屋の侵水を氣遣はれるので、滿洲國創立直後眞先きにこれが修復を計畫し先づ豫算四十萬圓を計上し護岸工事を施すべく屢々上京し政府當局と折衝する處あつたが、創立匆々の新國家として財政も貧弱であり斯く巨額の金額を捻出する事は到底困難な事でもある處から遂に不調に終つた、そこで縣では每年縣費豫算中に一萬圓づゝ計上し、これを繼續事業として完成するに決し、既に工事に着手したが今年はまた例年になく雨量が多く大淩河も約三倍の增水を見危險刻々迫りつゝあるので目下人夫を激勵し連日不休で水禍の難に對してゐる、なほ今年度の工事豫算は張作相の所有する土地家屋の一部を拂ひ下げ先づ九千圓を捻出する事になつたと

……後九時より同三十分まで海陸の警戒管制に、同十時より約五分間非常管制を實施したが軍部の指導と團員の熱誠と相俟つて豫期以上の好成績であつた

鐵條網撤去に 附近住民の抗議
取敢へず假鐵條網

【鞍山】千山川より昭和製鋼への水道管敷設工事中の福井高梨組現場員は昨今立山警官派出所管內唯一の匪賊防備線たる鐵條網を無斷にて撤去し工事を行つてゐるといふので附近の住民等は高粱も繁茂しつゝある昨今萬一を憂慮してその暴擧を憎んでゐたが十八日鞍山署でもその由を知り早速同組責任者を召喚嚴重警告を發するとゝもに至急工事現場附近に假鐵條網を築かしむることゝした

鞍山夏季競馬

【鞍山】鞍山競馬俱樂部では二十一日から晴天六日間を期し夏季競馬大會を開催するが、今回は一圓及五圓の勝馬投票の外景品付入場券一圓も發賣懸賞がつくことになつてゐるし又馬主側の興味を添へるため各村代表馬の優勝競走も行はるゝことになつてゐるので早くも競馬ファンの人氣を呼んで居り盛況を豫想されてゐる

平心匪逮捕

【錦州】事變以來遼西地區の新民阜新兩縣下に橫行し暴威を揮つてゐた平心匪七、八十名はその後數回に亘る日滿軍警の討伐により全く四散し匪首平心は僅かに二、三名の部下と共に各地を轉々移動してゐたが兩三日前新民縣城內に潛入した處を探知され在新民軍警備隊長峰岸大尉および安藤曹長以下十一名ならびに縣警察隊のため包圍され交戰の後平心は部下四名とと共に逮捕された、なほ同匪は拳銃二挺、同彈藥三十發、小銃二挺、同彈藥四十發、洋砲一挺、追擊砲火藥二十八包を攜行してゐたが之れも同時に押收された

下位氏講演會

【大石橋】大石橋地方事務所主催の下に七月十九日午後七時半より小學校講堂において下位春吉氏を招聘し「日本精神の顯揚」と題し講演會を開催した

鐵嶺鮮人民會

【鐵嶺】鐵嶺鮮人民會では延期となつてゐた評議員會を二十日午後一時より同事務所に於て開催し民會規約の改正、賦課金查定及び民會長の改選を行ふが民會長の椅子をめぐつて相當の裏面運動が行はれてゐる模樣である

滿洲國民政部では、北安鎭、佳木斯、牡丹江、洮南、圖們、山海關、葉柏樹等九邑を選定し、人口十萬乃至三十萬の目標の下に、近代的地方模範都市建設の計畫を進めつゝあるといふ王道模範農村建設の聲がまだちツとも聞えない。

◇

四五日前の未明、營口河岸の滿鐵福東倉庫に、鼬の大群が五六百匹群を成し、てんでに魚をくわえて示威運動みたやうな行動をとつたといふので話題を賑はしてゐる。

◇

樂く臭く、そして薄汚たない古映畫と旅廻りの田舍芝居とに親しみきつてゐる新京の滿洲人は、誰も彼れもいう幾んど神經衰弱。

◇

狂犬病豫防注射から瀋陽警察廳が調べたところに據ると、奉天全市の飼養犬は五千八百六十三頭。

◇

農村の不振と大水の憂慮から、ハルビンに於ける綿糸布の購買力ががら落ち。

◇

コテをあて、髮をちぢくらかすことは、纏足と同じ害をなすものであるとし、天髮運動の聲が支那婦人の間に叫ばれ出した。

◇

南京中央航空學校副校長毛邦初氏を始め教官五名學生二十餘名の航空事業視察團は、いよいよ十三日上海解纜、先づイタリーから漸次歐洲各國を視察。

◇

杭州西湖雷峯寺の律榮といふ六十九歲の老和尚にも人知れぬ煩悶はあるものよ、程近き尼寺大悲庵の出家した尼さんに邪戀の胸をこがし、折にふれてはかき口說けど色よき返事とて更になく先月末遂に想ひあまつて尼さんに抱きつき尼さんが聲を限りにわめきたてた剎那に無情の悟りをひらき、いきなり我が寺の勝手に驅け込みこれあればこそと菜ツ切り庖丁で我れと我がものをぶッつり落した、悟りは痛い。

なほ狹隘告げる 製鋼所の社屋
明年は免れない增築

【鞍山】昭和製鋼所の本社屋は昨年末總延坪一千六百坪餘に及ぶ三階建の堂々たるビルデングの完成とゝもに、重役以下勤務職員一同五百餘名こゝに引移つて執務中であるが、何しろ增員一方の同事務所は爾來半歲早くも狹隘を告げて各室とも處狹く机椅子が押並べられ甚だしきは工務部女子製圖工の如き三階の廊下や製圖倉庫等で執務して居る有樣であるので、當局では事務能率、社員の健康を憂慮してこの程一階の一般大食堂を空けて事務室に使用することゝ、食堂は本社屋裏手に木造建の假食堂を新設して應急措置としたが自家用自動車のガレーヂも最近社員通退勤用のバス數臺が購入されたゝめ忽ち收容不可能となり、この方は目下テント張りで雨露を凌いでゐる有樣であるが舊社屋でさへ尙ほ一千四百餘坪であつたのだから僅に二百餘坪廣いだけの新事務所が、職員激增の今日間に合ふ筈なくお蔭で常務室も當初は三氏何れも一室を與へられてゐたが昨今は富永神鞭、久保田のお歷々が一室に机を並べて執務してゐる次第であり製鋼操業が始まる明年度はどうしても增築の餘儀なきに至るであらうと

內地產に劣らぬ 金州の西瓜
更に輸出檢査を實施

【金州】金州民政署殖產係では滿洲西瓜に關し調查研究の結果在來種は瓜子（種子を茶菓に用ふ）を目的として作られたるため香氣風味等全く度外視されために內地產に比し全く西瓜本來の價値なきに鑑み農會の事業として內地西瓜の本場たる奈良縣より優良種子を購入一般農民に分讓栽培せしめ改善方を獎勵して來たが最近著るしく改良され殆ど內地本場物と優劣なき程度品の產出を見るに至つたので之が徹底的改善進步を計る目的で輸出西瓜檢查規程を設け合格品に對しては責任を以て品質の優良なる事を保證するさ

執拗な反滿陰謀團
團員二十四名が潛入

【新京特電十八日發】中國南京憲兵隊では曩に滿洲國攪亂の陰謀團を組織し團員を入滿せしめたが、最近日蘇國交の危機の切迫及び一大閱兵等の爲滿洲國政府下級官吏及び軍警の動搖甚だしく、抗日義勇團の勢力漸次擴大しつゝありとの報告があつたので駐滿陰謀團總辦事處を設置して積極的に抗日長期工作に着手することとなり、六月下旬總辦事處長憲兵團長候某外各幹部二十四名を入滿せしめ、目下新京附近に潛入前記の如く策動中で駐滿總辦事處を新京、奉天ハルビンに設置し各支部を各省に置き熱河省には特別辦事處を置き各支部を統轄指導することゝし、經費は每月十五萬元を南京より補給し大々的に滿洲國攪亂工作に邁進しその倒壞をはかつてゐる總社には上下兩部を置き上部は現役憲兵將校下部には憲兵下士を以て組織し中間分子として全滿反日兵士を加入せしめることになつてゐる模樣で、當局では目下嚴戒中である

凌源縣の水害

【奉天特電十八日發】凌源縣第四區の水害に關し同縣劉內務局長は現地調查中であつたが、その報告によれば第四區は去る十五日以來東遼河の增水三尺に達し浸水面積も擴大され第四區高家樓は約十分の九、一萬天地浸水し殊に莫手泡子外二ケ村落は水中に沒し連絡全く絕たれ住民の安否が氣づかはれてゐるので、之が救助のため船四隻を馬車に積んで現地に向つたと

泰康號の船員 鴨江に呑まる

【安東】芝罘、三道浪頭（安東下流八哩）間定期線泰康號（六〇〇噸、芝罘泰康汽船公司所有）は十六日正午三道浪頭に入港し同夜船員、乘客十六、七名が艀舢に乘つて上陸し九時頃歸船の途中舢舨が顚覆船員三名、乘客二名（何れも支那人）は激流に呑まれて行方不明となつたが全部溺死したものと觀られてゐる

旅順競馬 廿一日から

【旅順】期待されてゐる旅順競馬は愈々十七日許可となつた、第一次は二十一日より三日間、第二次は二十七日より三日間にて今回の出場馬は例年より優秀なる改良馬多數出場し殊に獸醫學上優秀馬と認定されたもの約二百五十頭中九十頭が選出されて出場するほか混合レースの興味ある競馬が取り入れられるから今期の競馬は非常な人氣を博すであらう

鉛板を密輸か

【奉天特電十八日發】十八日午前五時頃平安通りの强盜事件に關し領事館警察では管內非常警戒の折柄中央廣場より十間房に向つて疾走する擧動不審の滿人あるを發見し、誰何取調べたところ該滿人は紅梅町の某邦人から依頼されて十間房に行くのだと稱してゐたが同人は純銀、鉛板約一貫目を所持してなつたので本署に引致せんとする際に鉛板を放棄して逃走した右鉛板は約三百圓位のもので上海方面より大量密輸したものではないかと引續き搜查中である

關東廳優勝
旅順軟式野球

【旅順】全旅順軟式野球試合A組優勝戰は十七日午後四時半から旅順球場において關東廳先攻學堂クラブによつて行はれ五對四にて學堂惜敗、優勝旗は再び關東廳ジャイアント軍の手中に歸した

普蘭店に 上水道施設

【旅順】上水道施設を缺き州內最惡質の水に住民が多年苦しめられて來た普蘭店に新に上水道設備をなすべく豫て計畫中であり先頃追加豫算として十二萬餘圓を計上したがいよいよ右豫算の通過を見たので近く土木課の手により着工されることゝなつた、完成は今冬までの見込みで普蘭店居住民にとつて福音である

汽車賃割引

【四平街】水銀柱は狂騰する人々は綠蔭に海濱に强い憧れを感じる秋四平街驛では斯うした避暑客のサービスとして既報の如く團體五名以上の二、三等乘客に限り七月一日より四平街驛夏家河子海水浴場間の三割引を斷行する旨呼び掛けてゐたが愈々灼熱的暑氣の襲來と共に驛員は街頭に進出し本格的に團體募集を行ふことになつた、因に第一回出發は來る廿日の豫定

會と催し

◇木谷、吳兩氏模範手合　二十日撫順社員クラブにて

◇安井日本女子大學長講演會　二十一日午後一時から旅順高女で

◇旅順市勢座談會　二十一日午後一時から市役所で

◇鞍山高野山入佛式　今秋本山管長大僧正が來滿することになつてゐるのでこの機を捉へ十月頃入佛式を執行

◇鐵嶺家庭音樂普及會　北陸水害義捐金募集音樂會、講師近藤良太郎氏の指導を得て二十七日頃開く豫定

◇鐵嶺青訓查閱　十九日の豫定のところ二十五日朝に延期

沿線往來

▲宇佐美鐵路總局長　十八日午前八時半歸奉

▲西尾關東軍參謀長　十九日はさで來鐵各隊檢閱一泊、二十日午後四時北行

▲柏原祐義氏（東本願寺特派布教師）二十日來鐵、午後七時より鐵嶺東本願寺に於て特別講演

▲木谷實、吳淸源氏　十八日はさにて來奉撫順に向ふ

▲尾股忠助氏（新任鞍山金融組合理事）近く旅順發赴任の筈

家庭

裏玄關から
覗いてみれば 不景氣知らずの 物凄い滿蒙狂時代
事變直前と最近の比較 大連驛が語る 面白い數字

急速 な奥地の開發につれて、關門にあたつてゐる大連驛からの乘客は最近どんな數字を示してゐるであらうか、奥地の發展振りを知るに充分なものが窺はれます。假りに事變勃發の直前、即ち昭和六年六月一ヶ月の大連驛各等乘車客の合計は二萬四千七百八十三名であつたものが今年の六月の同數字は四萬一千二十八名といふ約二倍の増加振り、これだけの増加率でどんどん奥へ奥へ内地方面から入り込んで行くのだから住宅の拂底するのも寧ろ當然すぎる位當然です。

降車 の方も勿論激増の一途あるのみで昭和六年六月の二萬二千六十四名から四萬一千九百二十九名へと一萬九千八百六十五名の増加、何んと愉快な増加振りではありませんか、この暑さで旅行者は少しは減るだらうと思ひの外ぢりぢりと増す一方で前月に比べて六月が五千百六十七名も増加してゐます。各等の乘車客の割合はどんな具合かといへば今年の六月に現れたところでは一等が百三十九名、二等一千百八十三名、三等三萬九千七百六名といふ内譯で三等客に比すれば一等客は正に二百九十分の一位にしか當つてゐないことが解る、ところで

面白 い一つの現象は一等客、二等客は上旬、中旬、下旬と順次に乘客の數は増加してゐるが三等客になると斷然その反對の現象を示して下旬が一番少い。之を數字で示すと三等客は今年六月上旬一萬六千三十一名、中旬一萬二千九百六十七名、下旬は一千二百三十名、上旬と下旬とを比較すると正に四千餘名減少してゐるのだが一等客になると上旬が二十七名に對し下旬は七十一名と約二倍に増加してゐます。これは如何なる原因によるものか面白い對照をなしてゐます。なほ發賣切符についてその行先きをしらべて見ると一番多いのは何んといつても奉天の三千七百五十六枚、新京の三千二百九十四枚が群を抜いてゐるが近いところでは熊岳城の四百五十六枚等が多いものだ、これは同時に熊岳城溫泉行のお客數を知るよきしるべにもなるでせう。

最後 に昭和五年より八年への旅客による收入の増加振りは昭和五年が百十五萬七千七百二十四圓から八年に至つて俄然三百十五萬二千二百五十二圓といふ二倍以上といふ愉快な増加振り、かういふ數字ばかり眺めてゐると全く不景氣も暑さも忘れてしまひさうです。

奥さまの手帳

くず餅の作り方　殘りの御飯を擂り、その中へ同量のくず粉を入れてよくまぜ爼の上に取つてめん棒で平らに伸ばし三角形に切つて熱湯の中へ入れて茹ます。温かいうちに豆粉にまぶして頂きます。

暑い日盛の 奥さまの身嗜み
斯くありたいです

暑い 日盛りに他家へ訪問した時、迎へらるゝ奥様がくしやくしやの亂れ髪に細帯一つといふダラシない姿だつたらどんなでせう、そして又日盛りを家に過ごす主婦自身にしても締りのないアッパッパや細帯姿よりも髪もキチンとかき上げ、サッパリした着物に輕やかな名古屋でも結んだ方が氣分までシヤンとして却て涼しいものです

先づ お掃除やお洗濯やいろんな雑事はなるべく朝涼しい間に片づけてしまつて、汗ばんだお顔をサラリと石鹸で流した後、レモンクリームの少量をとつて萬遍なく全體に擦り込み下地をとゝのへます、白粉はなるべく皮膚の色に近い色（白い人なら肌色、黒い人ならチョコレート色など）の粉白粉をパッフに含ませて上から壓へるやうにして叩きつけるとシックリと地肌に落着きます

光線 が明るいから頬紅もなるべく自然に近い色を目立たぬ程度に粧ひ、眉もほんの補ふ程度、口紅も極くうすく用ひます、頬をオレンヂ色に濃く彩つたりアイシヤドウを使つたり、唇を濃紅に塗つたりしたのは——假りにモダンな洋装の場合としても——夏の晝間には甚だグロテスクなものです　お召物は黒つぽいものか藍地位のものを肌襦袢無しにゆつたりと召して、帯も心持低目の方が涼しさうです（磯口逸子氏）

奥さまの手帳

五目あんかけ　小粒のじやがいもを湯煮して、そのお湯にて玉葱と、さやいんげんと豚肉とを煮て蟹の身をほぐし入れ鹽胡椒、味の素で調味し、葛粉を溶かし入れ薄燒の玉子を線切りにしたのをちらし前のじやがいもの上にかけて出します。

海水浴と耳の病氣
醫師の診斷を受けて水泳をはじめる事
水が入つた時の注意

例に よつてそろそろ海水浴で耳の病氣を起す人達が出て來ました、海水浴のために惹き起す耳の病氣で一番多いのは水泳中耳の中に外から水が入つて氣持が惡いために固いものを突つ込んで亂暴に引掻いて傷をつけ、其處からバイ菌が入つておできが出來たり或は炎症を起したりする類で、これも放つて置くと追々内部へひろがつて中耳炎を起したりすることがあります、又鼻の方から水が入つて中耳炎を起すもの、又は慢性の中耳炎があつて殆ど治つてゐたやうなのが海水浴のために再び惡化して膿汁が出るやうになつたりする場合も往々あります

耳孔 に水が入つてそれを掻いた爲めに炎症を起すのはふだんから耳の中に皮膚病があつて始終ひどく痒がつたり時々耳の中から大きなカサブタが出たりする人に多いから、かういふ人は豫め專門醫にかゝつて耳の處置を受けてから水泳をはじめる方が安全です、一般に耳に水の入らぬ要心としては耳の入口にワセリンを塗るか脱脂してない普通の綿を耳に詰めるかして水に入ること、脱脂綿やガーゼを詰めては却て水を誘ひ込むやうなものです、若し水が入りましたら脱脂綿か生漉きの紙をよくほぐしてカンヂンヨリを作り靜かに耳の中へ挿入すると大抵とれます、固いもので擦つたりするのは危險至極です、かうしてもなほ水が出ないで耳が塞がつたやうな重い感じがしたり後になつて耳の中が痒くなつたり痛くなつたりしたらなるべく早く醫師に診せることが大切です、普通健康の人ですと何かの機みに鼻から耳の方へ水が這入つても

大抵 ひとりでに又鼻の方へ抜けて來ますが、鼻カタル、蓄膿症、肥厚性鼻炎など鼻の疾患があつて鼻の詰り勝ちの人やアデノイド（腺性増殖症）のあるやうな子供は鼻から耳の方へ水が入るとなかなか出て來ないで後になつて段々痛くなつて中耳炎を起したりし易いから水泳中は特に注意して亂暴に飛込みをやつたり、濕の高い日に泳いだりするのは止めた方が安全です、又中耳炎で鼓膜に孔の明いてゐるやうな人は遠泳やもぐりなどをやるとよくその穿孔から中耳に水が浸入して急に

眩暈 を起し身體の自由を失つて溺れるやうなことがあります、溺死者中原因不明又は心臓痲痺で溺死したなど云はれるものゝ中にかうした原因で溺死した人も相當あること、想像されます、折角健康増進の爲めの海水浴ですから充分注意して思はぬ疾病を招くことのないやう、そして新鮮な大氣と日光浴によつて冬になつて寒さに負けないだけの抵抗力を養ひ度いものです（森本勝之助氏談）

家庭顧問
親の惡齒は遺傳しませんか

【問】數へ年六歳、滿四年八ヶ月の女兒です。唯今下齒の奥が出かかつてゐるのですが、兩親とも齒の質が惡く一枚も完全なのがない位ですので、子供にこの惡い齒が遺傳しなければよいがと心配してゐます。何か子供の齒質の良くなるやうな藥はございませんか。（文化臺松次生）

別に藥など用ひる必要はない

【答】一寸早いやうにも思ひますが、今頃奥齒が生えかゝつてゐるとすれば六歳臼齒でせう。これが永久齒のはじまりでいよいよ乳齒から永久齒に生え替はるのですから今から特別に注意される必要があります。別に藥など用ふるよりも齒の形成に必要な榮養——即ちヴイタミンAやDやカルシウム類を多量に含んだ食物（例へば新鮮な野菜、果物、海草など）を充分に與へること、並に齒の清潔に注意を拂はれたらよい結果が見られること、思ひます（日下卓四郎）

タアル語辭典

南阿學界での永年の懸案だつたタアル語大辭典編纂がこの程漸くその緒に就いた。當初の豫定では大きさは大體ウエブスター辭典程度、約千頁の一册もの、これに十萬語のタアル語を收録することになつてゐる。然し特別の活字を使用しなければならぬのが難關で、之を新に鑄造するだけでも大事業だ。最近言語學者乃至印刷技師專門家に數頁分の見本を配布したが組方その他は殆ど例のオクスフォード大辭典の形式を採用してゐる。編纂の方ではタアル語の文献が少ないため言葉としては相當に廣まつてゐるものでも、その用語例を蒐集するのに非常な困難があるとのことだ。

學藝

知性と女流作家
【上】　森三千代

一八七二年、聖ペテルスブルグ大學教授ビスコフ氏は、女性の腦があまり小さすぎて知識的な仕事にたづさはるに不適當であると發表して、自説を證據立てるために自分の死後腦のめかたを秤ることを依託した。だが、あきれたことには、彼の死後、彼の腦を秤つてみたら、女の腦の平均のめかたよりも五瓦少なかつたといふお笑ひ話がある。

女性のインテレクチユアルな能力に就いての論議は、しぶしぶ解決されたやうであり、その解決のされかたは否定的である。

ジエルマン・スタエル夫人がゐた。ジョージ・サンドがゐた。さうして、最近のフランス文壇にはコレット女史と、先頃物故したノアイユ夫人とが双璧となつて、あまたの女流作家を指揮してゐる。

青新聞をみよ。新文學新聞をみよ。女性新聞をみよ。週刊毎に紹介される女流作家の肖像と新刊の批評をみよ。さうだ。一寸した雑誌の紹介に目を通しただけでも、シユザンヌ・マルテイノン夫人、ミリアム・ハーリ夫人をはじめ、十を數へる女流の新著を數へあげる、だがそれは嚴密にいつて、男性の仕事の模倣であつて、男性よりすぐれた仕事をしてゐるといふわけではないといふ。女性の智的缺陥は、異常な天禀をもつてゐるにも拘らずコレット夫人が、長いあひだ純客觀的な小説を書くことに失敗してゐた所以でもあるし、ほとんどすべての女流作家がコッピイ以外に、自分の型をつくり出すことができないのでもわかる。されば女はもつと實際的に型をつくる熱情の方へスポイルされてしまふからです。と皮肉な批評家はいふ。

歐洲大戰以後、男の文壇は轉換するために無數の新しい路を探究した。そこには、めざましい新航路が無數に發見された。新時代は戰前の舊時代とはつきりした時代を劃つた。それだのに女の文壇は、どうであつたらう。彼女達は舊道から一歩だつて踏み出さうとはしなかつた。あひ變らず、コレット夫人とノアイユ夫人が、それぞれ部下の女流小説家の群と、女流詩人の團體を抱へて、姫婦のやうに歩行困難でゐた。それが現在に至るまでの狀態である。新しい文壇の上に道を拓く女流の天才の出現が望まれるだらうかそれは豫測されない。

見わたしたところ、フランスの文壇は、ジード、プルースト、ヴァレリー三大家の時代である。この三人の影響が、女流作家にどんな影響をあたへ、どんな轉向をもたらすことができるだらう。前の二者の作品には、目にみえないほどな釣合で知慧と感能とが入りまじりその底にプラトニックな精神がしみこんでゐる。ヴァレリーの場合は純粹な主知主義で、最も意識的な、最も繊細な思索の抽象的遊戯に類する。ジード、プルースト、ヴァレリーの代表するかうした傾向が、いかに女流作家にとつて不向きであるかは、彼女等の作品がそれ自ら證明する。たゞ、散文におけるジベール

モージユ夫人、詩に於けるセリン、アルノールド女史の二人が數少い頭腦の藝術によつて養はれた作家である。前者は「人生」「死の驚歎」の作者で、巴里生れ、今年三十八歳の新進女流作家であり、後者は、詩集「幻燈」の作者である。しかし、かういふ傾向は正しく女性の藝術の領域であらうか。女性の藝術の領域は、主知的に對する主情的な傾向をとつて、すゝむ筈ではなかつたか。抒情的な詩や、感情によつて書かれた文學だけが、女性の眞實の體温をもつてゐるのではなかつたか。

テレヴィジョン

△江内豐議伯　去る十七日來連、同夜再び新京に歸り愈々近く蒙古方面の繪行脚に向ふ筈

△久保田萬太郎氏　東京市芝區三田四國町二六に假住居

△邦枝完二氏　東京市麹町區平河町二丁目二七に移轉

△故平福百穂氏　郷里田澤湖畔に歌碑を建設、九月竣工の筈

新刊紹介

●幼年倶樂部（八月號）夏休み號の本誌はおもしろい讀物滿載、そのほか附録として飛行機、漫畫博覽會、出世カードなどがある（發行所東京本郷駒込大日本雄辯會講談社、價四十錢）

●少女倶樂部（八月號）全國日本少女たちの何よりのマスコットとなつてゐる本誌は一年一回の夏休みを愉快に暮せるようにとの心組みから面白いためになるものをギッシリとつめこみ、おまけに吉屋信子の花物語「釣鐘草」といふゆかしいお話の附録がついてゐる（發行所、東京本郷駒込大日本雄辯會講談社、價五十錢）

●少年倶樂部（八月號）東郷元帥を偲ぶ八月特大號は「仰ぎみる東郷元帥」として特別大讀物や珍しい畫報があり、そのほか特別附録としては「日光東照宮大模型」が添へられてゐる（發行所東京本郷駒込大日本雄辯會講談社、價五十錢）

●復興（七月號）發行所大阪市北區梅ケ枝町一五三其社、價二十五錢

●肺病の豫防法とその養生法（天民博博士著）發行所東京神田區三崎町二丁目二十ノ二醫藥新報社、價五十錢

●ダイヤモンド（七月號）發行所東京麹町區内幸町二ノ三其社、價四十錢

●米作原理の話（工藤齋著）農學知識の淺いものにも分り易く説いた米作研究（發行所東京京橋區京橋三丁目六有誠堂書店、價五十錢）

●大日本皇道大要（高橋雄治著）發行所東京神田區神保町二ノ四ノ三長門屋書房、價五十錢

●東西思想二千五百年の清算（高橋順次郎著）大雄叢書第十七輯である（發行所東京本郷區西片町一〇大雄閣、價二十錢）

●保健パンフレット（第一輯）「弱い學齡兒童を持つ親御さんのために」と題する白十字會理事醫博村尾圭介氏の著（發行所東京神田區小川町二丁目一白十字會、價六錢）

●婦選（七月號）發行所東京麹町區麹町二ノ三ノ三婦選獲得同盟、價十錢

彼氏を語る　=G=
温泉宿異聞　直木氏との邂逅

去年の七月、變つた温泉を求めていろいろ歩いた揚句、遂に信州の法師温泉にたどりつきました、こゝは信越本線の後閑驛から所謂幹線をはなれて約十里、山の中の温泉宿でした。玄關と云つても煤で眞黒になつたうす暗い室に爐が切つてありました、不氣味な室に只一つぼんやりランプがついてゐます、と、みると其の爐の前にまるで骨と皮ばかりの、この世のものとも思へない男が宿のうすよごれた浴衣を着て坐つてゐました、ハッとした私は其一瞬、どこかで見た男だと思ひました、それは今を時めく大衆文壇の大家直木三十五氏に餘りに良く似てゐたからでした、そして其の夜はこの化物屋敷のやうな温泉に一夜を明かしました、昨夜の人の部屋は私の部屋と向ひ合つてゐました、朝其の人は私の部屋をじろりと見て痩せた長軀を湯槽に運んで行きました、二日目にそれがやはり直木三十五氏である事をたしかめました、三日、四日、五日、六日、毎朝私をじろりと見てお湯にひたり、又のそりと爐のそばで半日暮す彼氏でした、一週間目の夜、この宿に一臺の自動車が着きました、ヘッドライトがいかに明るいかと云ふ事をつくづく知つたくらゐ、この山は暗かつたのでした、ドアーを開いてひらりと下りた人、それは銀座にも一寸見られないスマートな洋装面長の美人でした、其の夜彼氏は彼女と共に山を下りました、其の時私の顔を見て初めて微笑して頭を下げました、非常になつかしい表情でした。

「さよなら、直木さん、御からだ御大切に」私も是丈けの言葉を無言の内に返しました、自動車の光が木の間に明滅するのをいつ迄も見送りました、山の中の只一軒の淋しい湯宿に一週間、二人で暮し一言も交さず是丈けの親みを持たす直木さん、あの目、あの光、今考へるとホントのお別れでした。

武田一路繪並文

スポーツ欄

柔道改革論【中】

岡部平太

二、柔道とは何か

我々はもつと端的に直截に柔道を見たいのである。一體柔道とは何か。柔道とは今日（即ち十六日の柔道戰といふ）中央公園で見た儀のあれが柔道だと思ふ。即ち投げたり、投げられたり、絞たり押へたりすることが、あれが柔道の事實であり實體である。若し柔道の理論を説くならば、あれを少しも離れてはいけない。あれを無暗に離れるからつい觀念の遠い遊戯に陥つて行く。

僕の柔道改革論は飽く迄今日のあれを中心とした問題に即して行く。

方法論に入る前にも少し精神的の問題に這入つて置かう。

講道館は、その出發點において講道館柔道は、柔道であつて決して柔術ではないと宣言した。即ち今日のあればかりをやる者を柔術として、今日のあれ以上に精神をふることを柔道だといふのである。彼等は決して柔術とは呼ばない。

これは嘉納師範が教育家的な資質の方であつた爲、嘉納師範によつて創始された柔道が自然その方の軌道を歩む様になつたことは極めて自然で、その點柔道は非常に惠まれて來た。世界の何れの闘技（ボクシング、レッスリング、相撲）が果して講道館柔道の如く精神の問題を問題として來たであらうか。この爲柔道は日本の學校教育の正科にさへ加へられて居る。この點筆者は柔道の修行者の一人として何時も嘉納師範の事績の不朽を想ふ一人である。

たゞ、今日のあれの修行から達せらる、悟道の境地が常に「心身の力を最も有効に使用する道」といつた様な何方かといへば實證主義（プラグマテイズム）的な哲學に到達するものとはどうしても思へぬ。そうしたものとしたら寧ろ情なく感ずるもの果して筆者一人のみだらうか。

今日のあれの中には實に複雜な心理過程を含んで居る。尤も他の闘技でもスポーツでも複雜性に於て之に劣らぬのみか或は之に優るものさへある。然し柔道には柔道獨特のものがある。それこそ柔道が眞に切磋琢磨して行く可き本格的な精神的の重點ではないだらうか。

三、柔道の特質

柔道には果して他と異つたどんな特質があるか？

柔道の技術は極めて複雜である。決して單調でない。その攻防たるや實に八方に手がある。單なる體だけの、戰ひでなく、また肉體だけの戰ひでもない。その肉體及び精神の鍛錬には、實に複雜なる過程を要する。從つて柔道修業家の内面生活なり、内面的苦悶は恐らく想像以上で柔道の修業者は極めて複雜な精神内容を有するのが常である。

柔道の攻防は常に自分一人の赤裸々な一騎打である。攻防の全責任を負ふものは自己たゞ一人である。團體試合、紅白試合になると團體といふ意識もあるが、柔道の本格的試合はどうしても一騎打にある。

西洋の競技は多く團體的であるが之にも團體生活を學ぶといふ極めてよい點があるが、柔道の一騎打には團體競技には見られぬ眞劍さがある。ラグビーだと自己が追ひ込められた時他の味方に球をパッスする事がある。然し柔道試合になるとこの境地が全然異なる譬へば山岡鐵舟が悟道の詩にある様に「兩刄鋒尖を交ゆれば避くる可からず、宛然火中に蓮を生ず」即ち生死を想定される熱戰の勝敗毀譽褒貶、全責任はすべて自己一人に來る、此處に已み難い自己精神の鍛錬が必要になつて來る、柔道のこの自己に向ふ鍛錬は、他に對する以上深刻なものがある。

第三の點は、柔道が日本に生れ（或は起原は支那から傳へられたものかも知れぬが今日柔道は日本に創始されたといつても故障ない者はあるまい）日本に發達したものであること、從つてオソリテイな日本自らもつて居ること。これは柔道の極めて大きい誇りの一つで他の外國の輸入品と異り、外國にオソリテイを求める必要が寸毫もない、若し求めるなら二千五百年の傳統の日本精神が物をいふこゝに柔道の侵し得ざる特質を見ることが出來るのである。

以上の三點は我々が他の多くの武道、闘技、スポーツをやつて見て、特に柔道の持つ、極めて特別のものであるといふ結果に行く資材である。この修業が即ち柔道が悟道への大道である。

四、勝敗に對する信念

議論は次第に形而下に降りて行く。柔道修業の道程における最大鍛錬の道場は何といつても試合である。今日の中央公園におけるあれである。

元來世の勝敗を論ずる者の態度はあいまいで不鮮明である。勝敗が目的でないとか勝敗に拘泥するなとか色々に云ふ。然し僕は斷じて云ふ。勝敗は徹底的に爭へ。それこそが試合場裡に立つ者の全精神でなければならぬ。たゞ勝敗その價値は別物である。勝つて賞めらるものもある、或は勝つて罵られるものもあれば敗れて賞められるものもあれば敗れて罵られるものもある。之は勝敗でなく、その人格に對する優劣評價の問題である。こんな場合全人格は勿論勝敗以上である。

人格は勝敗以上と觀ずるからこそ敗れて何悔いずと云ふ自信も出て來るだらうが、試合そのものは勝敗であつて直に之と人格とを混同してはならぬ。自己の全人格、全精神を傾倒して徹底的に勝敗を爭ふ處に柔道試合の眞骨頂もあれば「本來の面目」もあるのである。

新棋戰【其六】

中堅選手　平手　先　四段　志澤春吉　／　四段　中村熊治

【圖は七七歩迄の局面】

△八八金　▲五二金　△三四歩　▲八七歩　△七七金　▲同銀　△同桂　▲七六歩　△六五桂　▲八八歩成　△同銀　累計六十五手

中村氏持駒　角歩歩

土居八段講評

志澤君は一旦八七歩と打たせ、敵飛車の頭を重くする心算の下に八八金と突いたのは味はふべき手段である。中村君の八七歩打以下の攻めは面白い手段だが、手順に敵桂に跳られ自玉に當り後手をひくだけに不利、一旦三一玉と自重し、八七歩打は後の含みに殘し置く方が賢明である。

萩原七段解説

志澤氏は七七桂と敵歩を取ると七六歩、六五桂、五二歩と打たれ又七七金では同銀、同桂、七六歩、六五桂、五二歩で七七歩成を殘されて惡いので八八金と避けたのである、中村氏の五二金は五筋の防禦と八五飛の進出を圖るもので（五二金と上らずして八五飛は七四角と打たれて惡い）あるが五二歩の受けを消すことになるから直に八七歩と打つて七七金、同銀、同桂、七六歩、六五桂、五二歩と防戰して七七歩成又は八八歩成、同銀、八五飛の先を狙ふ方が優つてゐたのである、志澤氏の七七金は九八金では萎縮して決戰にならないのと敵が五二金で五二歩の受けの利かないのを見て七七金と取り六五桂の順に出たのである、中村氏の八八歩成は次に八五飛の進出を含むものである。

日本棋院春季大手合戰譜

互先　初段　塚越常康　／　先番　初段　松浦勝治

（第九局）　制限時間各六時間（但し一分以內は切捨）

—【3】—

●四一ぬノ十五（1分）　○四二をノ十六（2分）
●四三るノ十四（4分）　○四四ぬノ十三（20分）
●四五りノ十五（2分）　○四六ちノ十六
●四七ちノ十五　○四八とノ十六
●四九ちノ十五（1分）　○五〇とノ三（4分）
●五一ほノ三（5分）　○五二かノ二（33分）
●五三わノ二（5分）　○五四りノ四（2分）
●五五ぬノ四（7分）　○五六りノ五（9分）
●五七るノ六（19分）　○五八ちノ十一（4分）
●五九りノ七（8分）　○六〇へノ二（37分）

所要時間累計（白 三時五十九分　黑 二時三十三分）

對局者の言葉

（白）四十二は黑四十三、白四十四の調子を求めたのですが、善惡不明です（白）四十四は（り十三）の一間トビが本形で、その方だと黑四十九でもう一本（と十五）に押させる事が出來たので、これは譜とは大變の相違だつた（黑）四十九とトブ事になつては手厚い形勢と思ひましたが―（黑）五十一で（ち四）とカケ、白（に三）とノゾイて活きさせる外かと思つたので―但し此の手で通型は、此際外を塗りつけても存（よ二）の走りは一考しましたが白に構はず前進（に三）と來られるのが何としても辛い、それに左上隅は手を抜かれても黑（れ三）と行く位で、白にそれから悠々と凌がれるのでどうかと思つた―然し白五十二を利かされたのは苦痛だつた（黑）五十五は（り三）と押し、白（ち四）黑（る五）のケイマが本形だつた（白）五十八は五十九にトンで徐々に打進むのでなくてはいけなかつた（黑）五十九と頭を押へてはうまいやうに思ひましたが―（白）六十は急がぬのでせうが、（ぬ七）のツケコシの狙ひで上邊に眼がないと威張れぬやうに思つたので―然し打つて了つて黑が果して受けて呉れるか否かを懸念しました

戰の跡

◇黑四十一のケイマがしつくりしない、然し此處へ來ては仕方がないらしい◇白四十四で（り十三）にトビ、黑（と十五）の押しを餘儀なからしめたならば、此處までの形勢は寧ろ白有望ではなかつたか◇黑四十五、四十七の押しも辛いが、四十九とトブには此の道を辿るより外はない◇黑五十一は白を中央に驅り立てゝ中の石もの摑みで打つ作戰である◇黑五十七で（か三）と出て一目切取つて居るのも、重厚な態度であらうが、黑はそれ以上に此隅に大きな野心を懐いてゐたらしい◇白五十八で五十九とトンでも黑（ぬ八）を隔て、戰ふ

ラヂオ　二十日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇　經濟市況、ニユース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニユース
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項
六・三〇（東京より）　講演「國防航空の急務」航空本部長陸軍中將杉山元
七・〇〇（東京より）　漫談二題、（一）身の上ばなし（二）一人トーキー、三升家小勝、古川緑波、
七・五〇（大阪より）　少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）第一場エルネストとエンリコのアトリエ、第二場祭日の海岸、第三場サンミケーレの海岸（配役）畫家エンリコ（春日野八千代）その友達マリアンナ（難波章子）同カルロ（嵯峨あきら）畫家エルネスト（泉川美香子）家主サロモーネ（園川惠子）その娘マッダレーナ（桃園ゆみか）歌手一（昇道子）同二（須磨磯子）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ音樂指揮高木和夫
八・三一　ニユース、氣象通報
八・五〇　講演「日本女子高等教育の現狀」東京女子大學校長安井哲子

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京より）　ラヂオ體操
八・〇五（東京より）　經濟市況
一〇・三〇　ニユース
一〇・四〇（東京より）　經濟市況
一〇・五九　時報、レコード（滿語）
一一・三〇　ニユース（滿語）
一一・四〇（東京より）　ニユース、經濟市況

午後の部

〇・〇五（奉天より）　經濟市況
〇・三〇　演藝、レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）「東群仙」玉芳
二・五〇（東京より）　經濟市況、ニユース
三・二〇　ニユース（日滿語）
三・三〇（奉天より）　經濟市況
四・三〇　ニユース（滿語）
四・四〇　ニユース（鮮語）
四・五〇　ニユース（英語）
五・〇〇（奉天より）　子供の時間
五・三〇　講演（滿語）
五・五五　氣象通報、プロ豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）　ニユース
六・二〇　滿語講座―高宮盛逸
六・四〇　日語講座―植松金枝
七・〇〇（東京より）　漫談二題―古川緑波
七・五〇（大阪より）　少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）第一場エルネストとエンリコのアトリエ、第二場祭日の海岸、第三場サンミケーレの海岸（配役）畫家エンリコ（春日野八千代）その友達マリアンナ（難波章子）同カルロ（嵯峨あきら）畫家エルネスト（泉川美香子）家主サロモーネ（園川惠子）その娘マッダレーナ（桃園ゆみか）歌手一（昇道子）同二（須磨磯子）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ、音樂指揮高木和夫
八・三〇（東京より）　時報、ニユース
八・四五　ニユース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝、ニユース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（東京より）　ラヂオ體操
六・三〇（東京より）　基礎英語講座（四十五）岡倉由三郎
一〇・〇〇　氣象通報
一一・〇五　料理献立、日用品値段、鮮魚卸相場―京城府麗水産市場發表

午後の部

〇・〇五　義太夫「双蝶々曲輪日記」（引窓の段）淨瑠璃梅津名、三味線豐澤猿太郎
〇・四〇　ニユース
二・〇〇　修養講座「人間生活の四大綱領」（二）曹溪寺井上道雄
四・〇〇　ニユース、職業紹介事項
六・〇〇（東京より）　管絃樂―東京ラヂオ・オーケストラ
六・二〇（東京より）　コドモの新聞―關屋五十二
六・二五（東京より）　基礎佛語講座（三十）丸山順太郎
七・〇〇　ニユース、天氣豫報
七・三〇（東京より）　講演「軍需動員について」陸軍教育本部長陸軍中將林桂
八・〇〇（東京より）　漫談―古川緑波
八・五〇（大阪より）　少女歌劇喜歌劇「傑作」（岸田辰彌作、高木和夫作曲）出演寶塚少女歌劇星組生徒、伴奏寶塚オーケストラ音樂指揮高木和夫
九・三〇（東京より）　時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

ラヂオの相談欄小規

相談・小規
一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名大連市東公園町滿洲日報社內「ラヂオ相談係」

昭和九年七月　滿洲日報社

硬度が高くて
細菌が滅法多い 情ない滿洲の水
衛研兒玉衛生課長らの手で 完成された水質調査

〃奥で一仕事したいのだが水が悪るくて困る〃さいふ聲は屢々耳にするところであり、それは恰も隆々たる滿洲國發展途上に置かれた陥穽であるかさへ思はしめるものがあり、新産業の開拓、移民、新都市建設等の企てが幾度かこの水の

問題 によつて蹉跌した事であらう、滿洲全般に亘つての水質の科學的調査は急務中の急務さして要望されてゐたが、從來は滿鐵沿線以外殆どその調査は進められてゐなかつた、滿鐵衛生研究所衛生科長醫學博士兒玉得三氏は夙に此の問題解決に着眼、研究を續けて來たが、昨年九月初旬滿鐵地方部衛生課及び同衛生研究所、鐵道建設局、同各地方建設事務所等の援助の下に博士以下鈴木農學士、竹吉農學士、三宅藥學士よりなる研究調査班を

組織 し圖們線、天圖線、拉濱線、熱河線、北黑線を始めさし建局線については京圖線、奉吉線、四齊、齊北、濱北、四鄭、大鄭、奉山の各線の順序によつて昨年九月八日より今日まで實に十一ケ月間の日子を費して調査進行中であつたが漸く兒玉博士の手によつて研究物が再整理を完了するに至つた、その研究對象さなつた井戸の數は三百餘件に上り、此の研究の全般的成果が一度び發表される時は各方面に異常なセンセイションを捲き起すさ同時に滿洲國發展の

前途 に一大炬火を點ずるものさして大いに期待されてゐる今その研究の一斑を窺ふに、滿洲の水の特色の第一さして擧げらるべきものは鐵及びマンガンを多量に含むものが最も多いことで、拉濱線の北部より濱北線、鄭家屯より北四齊線、齊北線等の沿線は殆ご鐵によつて惱まされてゐる状態であり、其の他にも奉吉線の山城鎭、磐石、要安等京圖線の威虎嶺、哈爾巴嶺、北黑線、龍鎭等は何れも鐵を多量に含む地方であるが、此等鐵の多い地方中でも寧年、泰安鎭の如く或は奉吉線清原の如きは全く鐵を含有せざる奇現象を呈してゐる。奉山線、熱河線、京圖線方面は鐵分のない地方であるがたゞ京圖線に於ける威虎嶺、哈爾巴嶺の如きは例外であるさされてゐる

次に特筆さるべきは滿洲全般に亘つて硬度が高い事であるが、硬度の高いことは卽ち含有物質の

多い 事を證するものでその著るしいものは、拉濱線北部、鄭家屯、吉林、熱河、凌源、間島附近地方等であり、二十度、三十度、四十度を越えるものがある、これは大連の水道水の硬度が二度である點より考へればその程度がわかるであらう、次に最も寒心すべきは一立方センチ中に含有されてゐる細菌聚落の數であるが（井戸水にある細菌は無數に集結して多くの聚落を作つてなり、その聚落の數によつて細菌數を測定するのである）が大連、新京、奉天等はその聚落數が一立方センチ中

漸く 五つに過ぎないが新站鎭の某井戸の如きは實に七〇八〇個を數し更に北安鎭の城内某井戸は五一六四個を數へ、その他龍鎭、牛家、孫家船口某井、龍鎭中央廣場等何れも二〇〇〇より三〇〇〇以上に及び、その他全般に亘つて大連、奉天、新京の如き聚落數の少い水は何處にも求めることが出來なかつた由であり、滿洲獨特の惡疫流行、風土病の蔓延等が如何にこれら

細菌 を多量に含む水によつて媒介されてゐるかを考へるさ眞に寒心に堪へないものがある、尚ほ博士等は引き續きこれらの水についての科學的處置法の研究を續行することになつてゐる

兒玉博士の談

多年の問考へてゐたことが、滿鐵地方部衛生課、當研究所、鐵道建設局、同水道調査所等の絶大なる援助のもとに敢行出來、遂にその彼岸に達し得た事を非常に嬉しく感謝して居ります、しかしこれで決して研究が終つた譯ではありません、今後に殘された問題は如何にしてこれらの飲料水に相應しからざる水を科學的に飲料水に適せしむるかさいふ點に存しこれが解決こそ最も重大性を持つてゐるさ考へます、今度も強く感じたのですが一寸した注意で充分改善の出來る點はアムモニア、亞硝酸等を除き得ることです、殆んご總ての井が右兩物質を含有してゐることがわかりましたがそれは同時に小便、大便等が井の中に遠慮なく浸みこんでゐることを證明するものでこれだけでも早く除きたいさ考へます（寫眞は兒玉得三博士）

インチキ療法に 大連署がお灸
毒牙にかゝつた婦人も多數
療法取締規則を發布

インチキ療法で患家を釣る怪しげな療術行爲の放任は、神佛の加護により難病を治癒させるさいふ新興行爲さ同樣幾多社會に害毒を流す虞あり、人道上これが取締を嚴にする必要ありさの意見から關東廳では既報の如く氣合術、電氣療法、血液療法、精神治療等に對し規則を以て拘束し自然にこれを撲滅せんさする方針に出で、近く嚴格なる療術行爲取締規則が發布されることゝなつた

これを機會に 多年この社會に醸され闇から闇へさ葬り去られてゐた積惡の摘發により斯界淨化を行はんさする意圖の下に、大連署では極秘裡に療術業者の身邊に就き内偵の歩を進めてゐる、同署では據てから療術業者間に怪しからぬ噂が流布され、或は奇怪な投書、密告等により業者の生活裏面の腐敗に對し公安上斷乎廓淸すべく機會を窺つてゐたが、今回二、三業者に絡まる不良事實の確證を摑むに至り、いよ〜規則發令を前にしてこれが摘發に乘り出した

事件の内容は 實に奇怪にして或る〇〇療法の看板を揭げた市内某所の療術者の如きは、多くの婦人患者を專門に取扱ひ片ッ端しから怪しげな療治をなし、これが毒牙にかゝつた上流婦人だけでも十指に餘り、全滿を通じ被害者は多數に上る模樣であるが、何れも世間態を恥ぢて表沙汰さする者なく今日まで發覺しなかつたものである

之が當局のメスによつて、抉り出された場合は人道上戰慄すべき

幾多の悲慘事 が生れるであらうさ云はれてゐる、其他醫師行爲により人命を奪つた無謀な療術の實例なごは枚擧に遑なき模樣であるが、何れも彼等の甘言に乘ぜられ泣き寢入りさなつてゐるらしく、これを法律的に問ふ場合は一大不祥事件が續々發覺するに至るものも見られ當局の取調べの進展に多大の注目が拂はれてゐる

水害救濟に 積善社寄附

【新京特電十九日發】約三十年來の大水害に見舞はれ慘狀を呈しつゝある新京附近の滿人罹災民救濟に關しては、各機關とも目下對策に腐心中であるが、新京積善社々長金東晦氏は今回役員會で協議の結果金五十圓也を右救濟費の一端にさ首都警察廳に寄附を申出た

慶大相撲部一行の顔觸れ 來る廿三日來連

日本學生相撲界の雄慶應義塾體育會相撲部一行は小林武次郎、神崎清一兩先輩に引率され來る二十三日入港の香港丸で着連、二十五日電園下假設土俵で本社後援の下に全大連軍さ對戰することゝなつたが一行は關東學生相撲大會個人決勝戰に於いて第二位を獲得した梅澤選手以下左記の如く十五名さ決定した

◇監督小林武次郎、神崎清一◇選手名倉厚、岡田平三、入江大次郎、梅澤正治、丸山好太郎、柴田尚武、伊丹正治、山内恒夫、齋藤博、矢澤豐作、今村常次郎、武田信近、矢野秀一、五百木憲之、飯野清雄

尚一行は對全大連戰終了後ハルビンに直行し二十九日對新京戰、三十日對奉天戰を行ひ陸路朝鮮經由で歸校の筈である

土嚢決潰して ハルビン浸水
必死の防止漸く成功

【ハルビン特電十九日發】ハルビン附近に於ける十九日の松花江水位は百三十二米三八で十八日に比し十四糎を増し傅家甸堤防は一米半を殘すのみさなつたので警戒中のところ、十九日正午頃七道街堤防の一部決潰し濁流は猛烈な勢ひで市中に浸入したので大騷ぎさなり早くも家族を引連れ避難するなご混亂を呈したが、警察廳、憲兵隊、消防隊等協力して交通を遮斷し苦力五百を招集して應急處置を執つたので午後一時完全にくひ止めた、浸水は膝を沒する程度で西陽街に迄及んだが原因は市街と松花江埠頭との通路に當つて居る堤防の切れ目を土嚢でふさいで居た所、水壓の爲め土嚢の一部が崩れた

搜査を尻目にかけ 聖德小學校を襲ふ
市内學校荒しの怪盜

大連市内の學校專門に現金を狙ふ怪盜は各署刑事の血眼の搜査を尻目にかけて盛んに出沒し小學校の約半數を土足にかけてゐるが、またも十八日午前零時から同五時までの間に聖德小學校の

窓硝子を 破つて職員室に侵入、訓導上田金次郎氏が保管する公金十五圓二十錢を机の抽斗から奪つて逃走した事件あり、いよ〜怪盜の正體は何者か?さいふ獵奇的興味を投げるに至つた、大連署司法係では不良少年の所爲さ睨んでゐるが、去月二十七日深更紅葉町大連商業學校の窓硝子を煉瓦で打ち破り、職員室の手提金庫を奪つて逃走、在中の六十餘圓を拔き取り、金庫は學校附近のマンホールの中に投じてあつた怪事件があつた、最近同校では數回に亘り怪盜に見舞はれてをり所轄小崗子署司法係ではこの大膽な

手口から 見て、しかも足跡や指紋を殘さぬ周到な犯行より推し犯人は單なる不良少年ではなく前科者さ睨んで專らこの方面に搜査の手を伸ばしてゐる、また管内小學校を續々さ荒される沙河口署司法係でも未だ犯人の目星すらつかず躍起さなつてゐる

僞名を使つた 籠拔犯人の素性
内野薫遂に泥を吐く

滿鐵を舞臺に資金廳の大籠拔けを演じた稀代の詐欺犯人内野薫（二七）に關する本紙記事を見た京都帝大農林科學生内野薫さいふ人物から〃自分の氏名を詐稱してゐるさ思ふから調べて下さい〃その筋書が過般本社に舞ひ込んだので、早速大連署を通じ犯人について調べたところ

六歳の頃内野家に養子に行つたもので自分が内野薫であるに間違ひない、帝大生の内野薫は養家の後妻が連れて來た子ではあるまいか、さうするさ自分さは義兄弟かも知れぬ

さ〃内野薫〃の本家爭ひを生ずるに至つたので、直に大連署から犯人の郷里熊本縣下益城郡杉合警察署に犯人の身許照會を發したことは既報したが、十八日漸くその回答に接した、それによるさ犯人の郷里に内野薫さいふ氏名の人物は一名よりなく、その人は目下京大在學中で操行善良であるさいふにあり、いよ〜犯人内野薫は僞者さ判明したので、大連署では十八日犯人を留置場から引出し嚴重取調べた結果、遂に嘘の天才兒も恐れ入り

どうも御手數をかけて濟みません、私の本名は出田武夫がほんたうで、内野家へ養子に行つたさいふのも口から出まかせの出鱈目で、實は内野薫さいふ男は私の實家の遠縁に當り、その氏名を臨時借用したのでした

遂に泥を吐いたがどこまで眞實でどこまで嘘だか、全く正體の知れぬ彼の言動に流石係官もあきれ返つてゐる、なほ前科照會の結果、犯人出田は放火罪で懲役三年、詐欺罪で懲役一年の前科二犯の曲者であることも暴露した

モーターボートで連絡

【奉天特電十九日發】平齊線江橋大興間の水害不通の部分については十八日よりモーターボート連絡によつて旅客手荷物の制限取扱を開始した

旅客機不時着

【新京十九日發國通】十七日圖們を出發した滿洲國航空會社飛行機は途中猛烈な雨に逢ひ敦化一泊十八日新京に向つたが、午後五時頃東站（新京東際車場）上空においてエンヂンに故障を生じ東站東北二キロに着陸したが車輪を大破した、乘組員は無事

拉濱線本營業 九月に延期

【新京特電十九日發】既報の如く拉濱線の本營業は八月一日より開始することになつて居つたが連日の降雨に破損個所多く約百六十キロは大破し危險狀態にあり、なほ拉林河の氾濫も甚だしく八月一日の本營業開始は到底實現覺束なく約一ケ月延引されるものと見られてゐる

スリ出沒

最近電車内や納涼客で雜沓する街の街に巧な手口の掏摸が跳梁し被害續々たるものあり市内各署で探索中、十七日午後十時三十分ごろ市内同仁街四二西川生次氏が現金百三十六圓在中の煙草入れを腰にブラ下げ福德街の火事を見物中何者かにスリ取られ青くなつて小崗子署に屆出た、犯人は手口から見て最近内鮮方面から入り込んだスリさ見られ探査中

米國の大學生 教授團來滿 豫定は廿五日

【新京十九日發國通】東京に開かれた日米教授學生會議出席のアメリカ各大學教授學生團八十名（内十名は日本教授學生）は滿洲國の情勢視察見學のため近く來滿に決定新京着は二十五日の豫定である

チチハル神社に 名刀を奉納

滿蒙第一線の守護神齊々哈爾神社は今秋九月鎭座祭を執行する豫定であるが、滿洲刀劍會員細野長松氏は、これが御寶刀さして傳家の名刀長さ三尺の豪壯なる相州小田原住藤原花園龍子、原久幸の作一口を奉納することになり近く大連兵站部の手により輸送、内田チチハル領事より奉納の手續きをとる段取りさなつてゐる

因に細野氏は滿洲事變直後より齊々哈爾建設事務所にあつて活躍した人で、目下甘井子硫安工場に勤務してゐる（寫眞は奉納する太刀）

夏期大學 講師きまる

恒例の滿洲夏期大學は本年は滿鐵だけの主催で八月九日から十五日まで一週間大連協和會館において開催されるが、諸師講演は次の如くなほ一行は大連の講演が終つてから新京、奉天、安東、撫順、鞍山を講演行脚を行ふ

▲外交問題 東京帝大教授法學博士神川彦松氏 ▲思想問題 早大教授杉森孝次郎氏 ▲經濟問題 高橋龜吉氏

八月一日から 新教科書使用

【新京特電十九日發】政府の特命を受け奉天省公署印刷局に於いて印刷中であつた文教部編纂の滿洲國小學校用教科書はいよ〜來る八月一日より全滿各小學校に一齊に配給することになつた、右教科書は初級小學校修身教科書外國文、算術、自然、日本語の各教科書、高級小學校用孝經（節本）論語（同上）國史教科書、地理等にして奉天印刷局に於てはこれが配給に對し販賣圖書同好組合を組織して配給することに決定した

夏の歡びを蒐めた
本社 傅家庄水泳場
海の幸を漁るにも至極便利
廿二日、いよ〜開場

炎熱にあへぐ都人士は海へ、海へさ流れ出る、大連の近郊には星ケ浦、老虎灘、小平島等々河童の躍る相當な海水浴場はあるが保健衛生、海上の設備、或はまた陸上の設備等に於いて市民に充分「夏の海」を滿喫させるものが少ない、星ケ浦は芋を洗ふ樣な人出で納涼の目的にはならないし夏家河子、小平島は遠きに過ぎる、さてごこかに最適の海水浴場は?此の久しい市民の要求の聲を幾分なりさも滿足さすため本社では旅順要塞司令部、關東廳土木課、大連民政署大連警察署の諒解の下に傅家庄西海岸一帶に一大海水浴場を設置してこれを市民に解放すべく着々準備を進めて居たが、略準備が完成したので愈々來る二十二日より開場することゝなつた

▽…桃源臺停留所よりバスで涼風を滿身に浴びつゝ田園の道を縫うて約七分、視野俄に展開すれば眞夏の海はいさ涼しく我等を招く 玉砂利の渚にかへす海水の清淨さ、飛藻、浮藻、筏等海上設備また豐富、東海岸は干潮時には沖合三、四丁までも遠淺さなりあわび、あさり、うにの採集地さして、將また子供の遊び場所さして絶好のところさなる、而して一度舟を漕ぐ前方の島影に漕ぎ寄せんかそこには州内著名の釣魚場を見つけるであらう 更に陸上は休憩場、脱衣所、洗體所、天幕等が立ち並び、この間衛生的な賣店を設けて來場者の便宜を計り又各種催し物を行ふことゝなつた

▽…夏の行樂地 終日を海岸で樂しもうさ言ふ人々にさつて「最適の海水浴場」さ言つても過言ではあるまい、倘バス賃は桃源臺、傅家庄間往復二十錢で三十分毎に往復する＝寫眞は滿日傅家庄海水浴場行のアーチ

熱河の惡疫猖獗
主要都市に續々發生
杉原部隊感染に惱む

【錦州特電十九日發】約一ケ月に亘る霖雨のため熱河省一帶は各河川の増水氾濫で人畜の罹死、負傷家屋及び農作物の浸水流失、鐵道線路の破損崩壊等その被害約百萬圓と見られてゐるが、昨今の不順な天候續きのため到る處に惡疫流行し主なる都市のみでも

▲承德赤痢十五、天然痘三十三▲豐寧赤痢一、天然痘四十六▲隆化赤痢十六、天然痘五十六▲凌源赤痢十▲圍城天然痘七十六▲灤平赤痢一、天然痘四十▲赤峰縣假コレラ一、天然痘廿七▽…合計赤痢四十三、疑似コレラ一、天然痘二百七十八さ云ふ状態である、殊に天然痘の如きは衛生思想の乏しき滿人間に相當猖獗に流行し、罹病者は相次いで續出し更に調査未到の村落地方を加へる時は恐らく驚異的の數字を示すであらう、同地警備の杉原部隊にも亦現在赤痢三十三、疑似赤痢二名の發生患者あり、而もなほ蔓延の兆さへあるので當局では極力管内の消毒生水の使用を止し嚴重なる防疫陣を張り警戒に努めてゐる

日滿殉職勇士 忠魂碑を建設

【延吉十九日發國通】事變以來の日滿殉職勇士忠魂碑建設に關する第一回委員會の結果、地點は延吉さし設計は關東軍計理部技師に依頼、九月十八日除幕式擧行の豫定である、合祀される勇士は日滿合せて二百六十八柱である

十八日朝大連取引所で開催中の滿洲見本市を視察した菱刈關東長官は武人だけあつて眞先に目をひいたものは、刃物で、二階入口近くに陳列の岐阜縣の關刃物同業組合の陳列小間に先づ歩を留め熱心に燒方に見入り、女看守に言葉をかけ朗かな好々爺振りを發揮した。

◇

ところが、突如將軍の顔は曇つた。故鄉鹿兒島縣の出品物だ、「何だ！この貧弱さは！」さいひながら、それでもつく〜懷しげに見入つた。

◇

しかし第二部の鹿兒島縣出品場に入るやもう不機嫌もどこへやら薩摩の木履をとり上げて「この緒はさてもよいのだよ……」さ一行を振返つてお國自慢が始まつた、臺灣の出品場に歩を進んだ長官、蛇皮細工や貝殼細工さては珊瑚細工なごを懷しげに振返つて自ら説明しながら頗る滿悅の體。

◇

それから山中會長が防寒靴の效能を說くさ、手に取り上げて「いや、一年位實地にはいて見なくちやわかるものか、零下四十度位のところで試して見ることだ」さなか〜辛辣な批評をやつてゐた。

南蠻彩船 (194)

鈴木氏亨作　布施長春畫

迷妄の峠（一〇）

（遠里小野三郎も觀念した。かうなつた以上は、どうなつてかまはん。坤齋は殺さうと生かさうと、臨機の措置だ。五右衛門は逃がしたが、一人だけでも仕止めなけりや、殿にも申しわけがない）

「それつ！」

三郎は、隙だらけの坤齋目がけて、ヤッ！と打下ろした。

電光石火！

ハヅミを喰つて坤齋、ザンブとばかり水中に翻筋斗打つた。

でも、いくらか手應へあつたかと、引いた刀を見たが、血らしいものはちつともついてゐない。

「しまつた！」

殘念、無念と、すぐ後から追つかけるやうにして三郎も水中に飛び込む。

「坤齋が飛び込んだ！」

と云ふので、看視船は、棹を出して掻き廻す。

水中目がけて飛び込んだ三郎、勢ひと重みでずう――と下る。

何しろ夜――水中は漆のやうだ。凝と息を怺へて水底近く進みながら、眼を開いて周圍を見たが、人間らしいものも何も見えない。

ぶく／＼と泡立てながら浮ぶ。

ほつと息を入れる。どうやら二つの甕は手に入れたらしい氣配！

一度、船へ戻つてと、坤齋の船を目標に拔手を切る。やつと辿りついて船緣にすがる。誰もゐない。

ごつと擧がる凱歌！

氣が一時にゆるんだ。

（誰かゞ捕へたに相違ない）

油斷すると同時に、眩ひがして胴の間にばつたり斃れた。

これを誰も知らない。

一方、二つの甕を追ふた船は、やつと追ひついて、水上に浮んでゐる甕を苦もなく拾ひ上げる。

天地を震撼する歡聲！

「これさへありや大丈夫だ！」

船は、ぐん／＼天滿橋の下へつける。つゞいて一隻、二隻！

水面は、いまの騷ぎを何處かへすつとばして了つて、暗が氷の如く固く鎖してゐる――。

「遠里小野殿は、いかゞいたしましたでせう」

堺の濱へ飛脚が飛んで、勇んで驅けつけて來た五郎三郎、歡びながらも氣づかはしげに問うた。

「さうに凱旋されたこと、思ふが？」

だが、いくら調べても、三郎を見たと云ふものがない。呑氣な話だ！

「坤齋の船はどうした？」

と云ふので、それからそれと騷ぎ出したが、誰一人三郎を知つたものがない。

急に、船を出して搜索する。騷ぎはまた大きくなつた。

だが、いくら搜してもわからない。

五郎三郎は、折角、靑目の壺、赤目の壺が手に入つたのだから、これで萬事解決！一刻も早く助左衛門のところへ歸つて喜びたい。

だが、遠里小野三郎をそのまゝにしては歸れない。

いやしくも身をもつて殉じた戰友を捨てゝは歸れない。水子を督勵して水中を搜させるが、どうしてもわからない。

遠里小野三郎は名譽の戰死を遂げたか？それに、南蠻堂坤齋の死骸も石川五右衛門の死骸も見えない――

夜は、しん／＼と更けて行く。

五郎三郎、壺を入れた二つの甕を擁へて、一先づ堺へ歸つた。